障害者総合支援エントリー機能
Ver.6
マニュアル

令和７年5月

国民健康保険中央会

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
2.0.0	2009/03/31	初版	自立支援エントリー機能として新規作成
2.1.0	2009/09/30	1	「本マニュアルについて」のVer2.0リリース内容をVer2.1の内容に変更
		16	・都道府県メニューを以下の項目が追加されたメニューに変更 台帳管理情報（市町村台帳） ＋ 市町村異動連絡票情報 ＋ 市町村訂正連絡票情報 ・都道府県メニューの変更による画面イメージの修正
		17	都道府県メニューの変更による画面イメージの修正
		21、22	「事業所異動連絡票情報（サービス情報）」画面の変更による画面イメージの修正
		23	・都道府県メニューの変更による画面イメージの修正 ・「事業所異動連絡票情報（サービス情報）」画面の変更による画面イメージの修正
		24	「事業所異動連絡票情報（サービス情報）」画面の変更による画面イメージの修正
		32～34、 37～41、 43、 45～47	都道府県メニューの変更による画面イメージの修正
		64	「伝送データ取込でのエラーメッセージ」No3の画面イメージの修正（パス名の誤りを修正）
2.2.0	2010/03/31	1	「本マニュアルについて」の前回リリース内容（Ver2.1）を削除
2.4.1	2010/07/26	3	・対応OSの変更に伴う修正 「動作環境」のＯＳから、下記を削除 ・Windows 2000 Professional　ServicePack4　(*1) ・Windows XP Professional　ServicePack2　(*1) ・Windows XP Home Edition　ServicePack2　(*1) ・Windows Vista Business ・Windows Vista Home Premium ・Windows Vista Home Basic ・ブラウザの項目を追加 ・インストール時の注意事項を追加 ・64bit版OSに関する注意事項を追加
		68	・「国保中央会伝送ソフト」ホームページのURLを 「 http://www.kokuho.or.jp/kaigohelp/」から 「 http://www.kokuho.or.jp/KAIGOHELP/index_city_ver2.html 」 に修正

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
2.4.2	2011/01/18	3	・対応OSの変更に伴う修正 「動作環境」のＯＳに下記を追加 ・Windows Vista Business　ServicePack2 ・Windows Vista Home Premium　ServicePack2 ・Windows Vista Home Basic　ServicePack2 ・Windows 7 Starter ・Windows 7 Home Premium ・Windows 7 Professional ・ブラウザの項目にMicrosoft Internet Explorer 8を追加 ・64bit版OSに関する注意事項にWindows 7を追加
		50	・№6のメッセージについて、Windows 7を追加
2.4.3	2011/08/15	3	・対応OSの変更に伴う修正 「動作環境」のＯＳから、下記を削除 ・Windows Vista Business　ServicePack1 ・Windows Vista Home Premium　ServicePack1 ・Windows Vista Home Basic　ServicePack1
3.0.0	2012/03/30	目次	「付録Ｄ．インタフェース変更による注意点」の挿入に伴う修正
		2、3	「伝送通信ソフト（都道府県・市町村版）インストールマニュアル」のバージョン情報を削除
		3	・対応OSの変更に伴う修正 「動作環境」のＯＳの64Bit対応に伴い、下記に修正 ・Windows XP Home Edition　(32Bit)　ServicePack3 ・Windows XP Professional　(32Bit)　ServicePack3 ・Windows Vista Home Basic　(32Bit)　ServicePack2 ・Windows Vista Home Premium (32Bit)　ServicePack2 ・Windows Vista Business　(32Bit)　ServicePack2 ・Windows 7 Starter　(32Bit) ・Windows 7 Starter　(32Bit)　ServicePack1 ・Windows 7 Home Premium　(32Bit・64Bit) ・Windows 7 Home Premium　(32Bit・64Bit)　ServicePack1 ・Windows 7 Professional　(32Bit・64Bit) ・Windows 7 Professional　(32Bit・64Bit)　ServicePack1 ・ブラウザの項目にMicrosoft Internet Explorer 9を追加 ・64Bit版OSに関する注意事項を削除
		12、42	「旧データ入力機能」の内容を「旧データ入力機能（Ver.2）」の内容に変更
		20	「ツールチップについて」の入力形式に関する注意事項を削除
		32	「旧データ入力機能」の内容を「旧データ入力機能（Excel版）」の内容に変更

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
3.0.0	2012/03/30	67	帳票タイトルの変更による修正
		68～87	「付録Ｄ．インタフェース変更による注意点」頁の挿入
		88	「国保中央会伝送ソフト」ホームページのURLを 「 http://www.kokuho.or.jp/KAIGOHELP/index_city_ver2.html 」 から「 http://www.kokuho.or.jp/system/software.html 」 に修正
3.1.0	2012/05/14	目次 23、25	「障害児給付費都道府県等保有給付実績情報（明細書）」画面追加による見出しの修正
		11	バージョン情報の画面イメージの修正
3.2.0	2013/03/29	タイトル 1、3、4、6、7、 9～14、32、42、44、47～50	「自立支援エントリー機能」を「障害者総合支援エントリー機能」に変更
		1	「自立支援給付支払等システム」を「障害者総合支援給付支払等システム」に変更
		44	「自立支援ユーザ」を「障害者総合支援ユーザ」に変更
		4、5、7～11、13～16、21、23、24、29～34、37～47、49～51、55～65	「自立支援」を「障害者総合支援」へ変更した対応に伴う画面レイアウトの変更
		22～24、68～75	項目追加に伴う画面レイアウトの変更
		71、75	項目名称変更に伴う画面レイアウトの変更
		88	「自立支援」を「障害者総合支援」へ変更した対応に伴う問い合わせ票イメージの変更

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
3.2.1	2014/03/10	3	・対応OSの変更に伴う修正 「動作環境」の「OS」に以下を追加 Windows 8 (64Bit) Windows 8 Pro (64Bit) Windows 8.1 (64Bit) Windows 8.1 Pro (64Bit) 「動作環境」の「OS」から以下を削除 Windows 7 Starter (32Bit) Windows 7 Home Premium (32Bit・64Bit) Windows 7 Professional (32Bit・64Bit) ・対応Webブラウザの変更に伴う修正 「動作環境」の「Webブラウザ」に以下を追加 Internet Explorer 10,11 ・Windows XPについて、Microsoft社のサポート終了に伴い動作保証の対象外となる記載を追加
		50	付録B. エラーメッセージ ・対応OSの変更に伴う修正 「Windows Vista、Windows 7の場合」を「Windows Vista、Windows 7、Windows 8/8.1の場合」に修正
3.3.0	2014/03/31	24、37、40、41、68～75、78、81、84	項目名称変更、項目ヘルプ追加等に伴う画面レイアウトの変更
		38	データ引用（＜作成済データ＞の場合）の説明文を修正
		91	「国保中央会伝送ソフト」ヘルプデスク TEL、FAX の変更
3.4.0	2014/10/20	目次	「訂正区分コード「3：削除」について」を目次に追加
		3	・対応OSの変更に伴う修正 「動作環境」の「OS」から以下を削除 Windows XP Professional (32Bit) ServicePack3 Windows XP Home Edition (32Bit) ServicePack3 ・Windows XPについて、Microsoft社のサポート終了に伴い動作保証の対象外となる記載を削除 ・対応Webブラウザの変更に伴う修正 「動作環境」の「Webブラウザ」から以下を削除 Internet Explorer 6 ・Internet Explorer 6について、Microsoft社のサポート終了に伴い動作保証の対象外となる記載を削除
		22-1	「訂正区分コード「3：削除」について」の説明を追加

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
3.4.0	2014/10/20	50	・「Windows XP」の記載を削除 ・「Windows Vista、Windows 7、Windows 8/8.1の場合」の文言を削除
		87、88、89	「多子軽減対象区分」項目追加に伴う画面レイアウトの変更
4.0.0	2015/03/31	表紙、11	バージョン及び作成日を変更
		3	・対応OSの変更に伴う修正 「動作環境」の「OS」に以下を追加 Windows 8.1 Update (64Bit) Windows 8.1 Update Pro (64Bit) 「動作環境」の「OS」から以下を削除 Windows 8.1 (64Bit) Windows 8.1 Pro (64Bit)
		12、42	「Ver.2」を「Ver.3」に変更
		13	「Ver.3」から「Ver.4」へアイコンイメージを差し替え
		24、68、70、71、72、74～77	項目追加、項目名称変更、項目ヘルプ追加等に伴う画面レイアウトの変更
4.1.0	2016/04/11	3	対応OSの変更に伴う修正 ・「動作環境」の「OS」から以下を削除 Windows 8 (64Bit) Windows 8 Pro (64Bit) ・「動作環境」の「Webブラウザ」を対応OS毎の以下記載に変更 Windows Vista : Internet Explorer 9 Windows 7／8.1 Update : Internet Explorer 11
		3	・インストールについての案内から操作に関する権限記載を削除 ・操作についての案内を追加
		11	・バージョン情報の画面イメージの修正
		13、50	・Administrator権限に関する記載を削除
		20	・「ツールチップについて」画面イメージの修正
4.2.0	2017/03/27	3	・Windows VistaおよびInternet Explorer 9について、Microsoft社のサポート終了に伴い動作保証の対象外となる記載を追加
		91	・「国保中央会伝送ソフト」ヘルプデスク TEL、FAX の変更 ・最終ページにある問い合わせ票問い合わせ票のフォーマットを変更

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
4.2.0	2017/11/20	3	・ 対応OSの変更に伴う修正 「動作環境」の「OS」に以下を追加 Windows10 Enterprise (64Bit) LTSB (バージョン：1607) 「動作環境」の「OS」から以下を削除 Windows Vista Business (32Bit) ServicePack2 Windows Vista Home Premium (32Bit) ServicePack2 Windows Vista Home Basic (32Bit) ServicePack2 「動作環境」の「Webブラウザ」を以下に修正 Windows 7／8.1 Update／10 ： Internet Explorer 11 「動作環境」の「Webブラウザ」から以下を削除 Windows Vista ： Internet Explorer 9 ※ ・動作環境OSとWebブラウザについての案内を削除
		18	・「Windows Vista」の記載を削除
4.3.0	2018/04/16	22、22-1、23、24、42、45、68～86	・項目追加、項目名称変更等に伴う画面レイアウトの変更
		12、42、44、45、65	・「事務点検結果票情報」を「一次審査結果票情報」に変更
4.4.0	2018/05/21	1	・「障害者総合支援給付支払等システム」を「障害者総合支援給付審査支払等システム」に変更 ・「支払業務」を「審査支払業務」に変更
		4、5、7～10、44	・「障害者総合支援給付審査支払等システム」への名称変更に伴う画面レイアウトの変更
		11	・バージョン情報の画面イメージの変更
		16、42、44、45	・「審査結果票情報」を「二次審査結果票情報」に変更 ・「審査結果一覧情報」を「二次審査結果一覧情報」に変更
		90-1、90-2	・項目名称変更に伴う画面レイアウト、項目名称説明の変更
4.5.0	2018/10/22	16	・市町村メニューを以下の項目が追加されたメニューに変更 高額支給処理業務 ＋ 高額障害福祉サービス等給付費給付判定結果情報（施行令第四十三条の五第六項）
		91	・「国保中央会伝送ソフト」ホームページのURLを「 http://www.kokuho.or.jp/system/software.html 」から「 https://www.kokuho.or.jp/system/care/software.html 」に修正 ・最終ページにある問い合わせ票の「国保中央会伝送ソフト」ホームページのURLを修正

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
4.7.0	2019/10/28	87～89	・項目追加に伴う画面レイアウトの変更
5.0.0	2020/03/31	表紙	・「障害者総合支援エントリー機能 Ver.4」から 「障害者総合支援エントリー機能 Ver.5」へバージョンを変更 ・日付を「平成27年4月」から「令和2年5月」へ変更
		目次	・「訂正区分コード「3：削除」について」以降のページ番号を変更
		3	・対応OSの変更に伴う修正 「動作環境」の「OS」に以下を追加 Windows 10 Enterprise（64Bit）LTSC 2019（バージョン1809） 「動作環境」の「OS」から以下を削除 Windows 7 Starter (32Bit) ServicePack1 Windows 7 Home Premium (32Bit・64Bit) ServicePack1 Windows 7 Professional (32Bit・64Bit) ServicePack1
		11	・バージョン情報の画面イメージの変更
		12、43	・「Ver.3」を「Ver.4」に変更
		18	・令和の入力方法を追加
		49	・参照先ページを変更
		4～95	・Windows10の動作画面に差替
5.1.0	2021/04/19	69、71～73、76～82	・項目名称変更、項目ヘルプ追加等に伴う画面レイアウトの変更
5.3.0	2022/01/23	83、86、89	・項目追加に伴う画面レイアウトの変更
5.3.1	2023/04/24	3	・対応OSの変更に伴う修正 「動作環境」の「OS」から以下を削除 Windows 8.1 Update (64Bit) Windows 8.1 Update Pro (64Bit)
5.3.2	2023/08/31	3	・対応OSの変更に伴う修正 「動作環境」の「OS」に以下を追加 Windows 10 Enterprise(64Bit) LTSC 2021（バージョン21H2）
5.4.0	2024/04/24	20、22、24、25、69～84	・項目追加、項目名称変更等に伴う画面レイアウトの変更
		52～52-4	・No8のエラーメッセージと補足を追加

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
6.0.0	2025/04/21	表紙	・「障害者総合支援エントリー機能 Ver.5」から 「障害者総合支援エントリー機能 Ver.6」へバージョンを変更 ・日付を「令和6年4月」から「令和7年5月」へ変更
		目次	・「Ｂ．２．環境設定情報でのエラーメッセージ」以降のページ番号を変更
		3	・ 対応OSの変更に伴う修正 「動作環境」の「OS」から以下を削除 Windows10 Enterprise（64Bit）LTSB（バージョン：1607）
		4、13	・ショートカット画像イメージを変更
		11	・バージョン情報画面イメージを変更
		12、43	・「Ver.4」を「Ver.5」に変更
		53、54、56	・「Ver.5」を「Ver.6」に変更

目次

国民健康保険中央会の許可なく複製、改変を行うことはできません。
本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
また、本ソフトウェアにより生じたいかなる損害についても本会では責任を負いかねますのであらかじめご了解のうえ、ソフトウェアをご使用ください。

０．はじめに

０．　１．マニュアルについて …… １

１．導入について

導入手順フロー …… ２
１．　１．動作環境の確認 …… ３
インストールについての案内 …… ３
１．　２．ユーザ環境・初期設定 …… ４
１．　３．フォルダ構成について …… ６

２．環境設定について

２．　１．ユーザ情報の設定（追加・削除） …… ７
・ユーザ情報の追加 …… ７
・ユーザ情報の削除 …… ８
２．　２．フォルダの設定 …… ９
２．　３．媒体区分の設定 …… １０
２．　４．バージョン情報 …… １１

３．操作手順

３．　１．操作フロー …… １２
３．　２．起動と終了 …… １３
・起動 …… １３
・ログオン …… １３
・終了 …… １４
３．　３．画面構成 …… １５
・メイン画面 …… １５
・メニューバー領域／ツールバー領域 …… １５
・都道府県メニュー／市町村メニュー …… １６
・[入力データ]ボックス／[作成済データ]ボックス／[作成ファイル日時]ボックス …… １７
・入力画面での入力形式について …… １８
・ツールチップについて …… ２０
・項目ヘルプの表示について …… ２０
・項目ラベルの色について …… ２１
・エラー表示について …… ２１
・カナ自動入力機能について …… ２２
・複数画面の表示について …… ２２
・訂正区分コード「3：削除」について …… ２３
３．　４．新規データ作成 …… ２４
Ａ．給付実績情報（明細書）以外の画面 …… ２４
Ｂ．給付実績情報（明細書）の画面 …… ２６
（１）＜追加処理について＞ …… ２７

目次

（２）＜修正処理について＞ …… ２８
（３）＜引用処理について＞ …… ２９
（４）＜削除処理について＞ …… ３０
（５）＜自動集計処理について＞ …… ３１
（６）＜入力データ登録について＞ …… ３２
３．　５．ファイル作成 …… ３３
３．　６．帳票印刷 …… ３５
３．　７．データ引用（＜入力データ＞の場合） …… ３８
３．　８．データ引用（＜作成済データ＞の場合） …… ３９
・一括引用 …… ３９
・選択引用 …… ４１
３．　９．データ修正 …… ４２
３．１０．ファイル取込 …… ４３
３．１１．伝送データ取込 …… ４５
３．１２．データ削除 …… ４７

付録Ａ．インデックス

Ａ．　１．インデックス一覧 …… ４９

付録Ｂ．エラーメッセージ

Ｂ．　１．起動／ログオンでのエラーメッセージ …… ５０
・起動 …… ５０
・ログオン …… ５２
Ｂ．　２．環境設定情報でのエラーメッセージ …… ５７
・環境設定情報画面 …… ５７
・ユーザ追加画面 …… ５８
・ユーザ削除画面 …… ５９
Ｂ．　３．メイン画面でのエラーメッセージ …… ６０
・メイン画面クローズ …… ６０
・データ修正操作 …… ６０
・データ引用操作 …… ６１
・帳票印刷操作 …… ６１
・ファイル作成操作 …… ６１
・データ削除操作 …… ６２
Ｂ．　４．入力画面でのエラーメッセージ …… ６３
Ｂ．　５．帳票印刷でのエラーメッセージ …… ６６
Ｂ．　６．ファイル作成でのエラーメッセージ …… ６７
Ｂ．　７．ファイル取込時のエラーメッセージ …… ６８
Ｂ．　８．伝送データ取込でのエラーメッセージ …… ６９

目次

付録Ｃ．出力帳票レイアウト

Ｃ．　１．単票形式　……　７１
Ｃ．　２．一覧形式　……　７２

付録Ｄ．インタフェース変更による注意点

Ｄ．　１．項目名称の変更　……　７３

付録Ｅ．ヘルプデスクへのお問い合わせ

Ｅ．　１．ヘルプデスクへのお問い合わせ　……１０４

０．はじめに

０．１．マニュアルについて

■　本マニュアルについて

「障害者総合支援エントリー機能」は、「障害者総合支援給付審査支払等システム」において都道府県および市町村から国保連合会へ提出する各種情報を、定められたインタフェースに準拠した形式の電子データとして作成するツールです。
作成した電子データは「伝送通信ソフト（都道府県・市町村版）」（以降、「伝送通信ソフト」と略す）を利用し、国保連合会に提出することにより国保連合会側で審査支払業務を行うことが可能になります。

本マニュアルは、「障害者総合支援エントリー機能」の操作手順について記述したものです。本マニュアルを参照し、国保連合会へ提出する電子データの作成をお願いします。

１．導入について

導入手順フロー

以下の手順にてシステムの導入を行います。

インストール・前　　使用機器の動作環境

「１．１．　動作環境の確認」を参照　　3ページ

↓

インストール

参照：「国保中央会 伝送ソフト（都道府県・市町村版）
インストールマニュアル」

↓

インストール・後　　フォルダ構成について

「１．３．　フォルダ構成について」を参照　6ページ

１．１．動作環境の確認

[障害者総合支援エントリー機能]が動作する環境を以下に示します。
動作する環境であることを確認後、インストール作業を行います。

項目	動作環境
ＯＳ	Windows 10 Enterprise　(64Bit) LTSC 2019 (バージョン1809) Windows 10 Enterprise　(64Bit) LTSC 2021 (バージョン21H2)
Webブラウザ	Microsoft Internet Explorer 11
メモリ容量	各種OSの推奨するメモリ容量以上
ハードディスク容量	セットアップ用に300MB以上（データ用は別途必要）
モニタ解像度	1024×768ピクセル以上
必要なソフトウェア	Microsoft XMLパーサー 4.0
プリンタ	A4帳票が印刷可（帳票印刷処理で使用）

●インストールについての案内
・本ソフトウェアのインストールは、必ずAdministrator権限のあるユーザでログインして行ってください。
・本ソフトウェアのインストールについては、「伝送ソフト（都道府県・市町村版）インストールマニュアル」を参照してください。

●操作についての案内
・本ソフトウェアは、 Guestアカウントで操作しないでください。
※Guest アカウントとは、コンピュータまたはドメインの恒久的なアカウントを持たないユーザ用のアカウントで、ソフトウェアやハードウェアのインストール、設定の変更、またはパスワードの作成を行うことはできません。

１．２．ユーザ環境・初期設定

［障害者総合支援エントリー機能］を起動し、ユーザ情報の設定を行います。

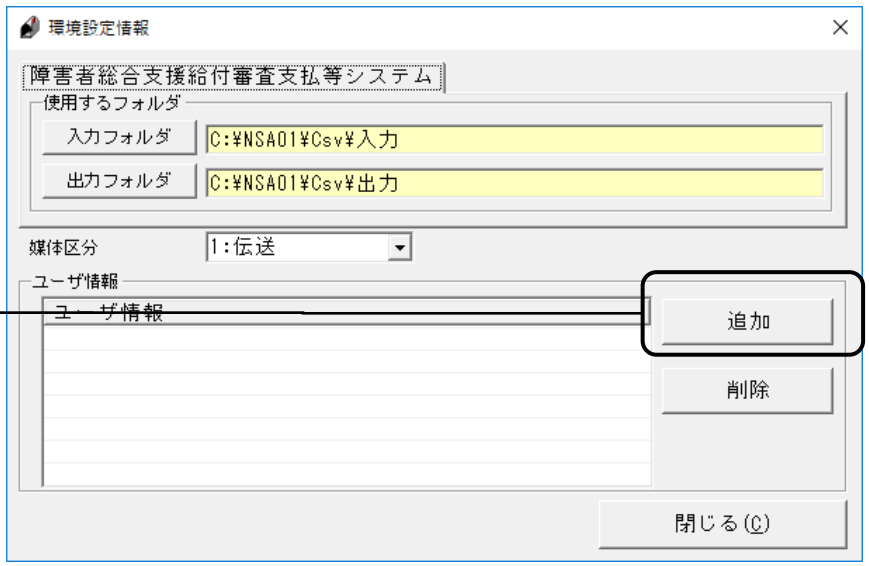
①デスクトップの［障害者総合支援エントリー機能］アイコンをダブルクリックします。

また、デスクトップの［スタート］→［すべてのプログラム(P)］→［障害者総合支援エントリー機能］でも同様の操作となります。

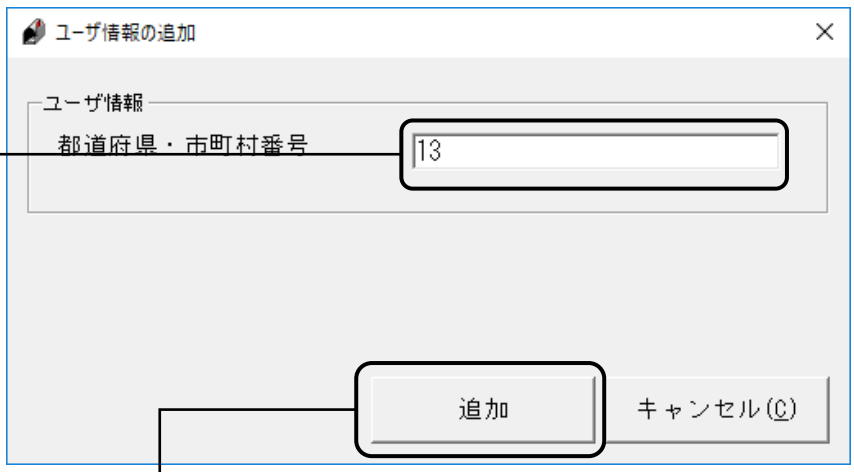
［障害者総合支援エントリー機能］が起動し、［環境設定情報］画面が表示されます。
この画面はユーザ情報が設定されていない導入直後の場合、自動的に表示されます。

（使用するフォルダ、媒体区分の変更については、「２．環境設定について」を参照）

［環境設定情報］画面



②［追加］ボタンをクリックします。



③追加するユーザ情報が都道府県の場合、２桁の都道府県番号を入力します。
市町村の場合、６桁の市町村番号を入力します。

右記は都道府県番号の入力例です。

※政令市の場合は、証記載市町村番号ではなく政令市番号を入力してください。

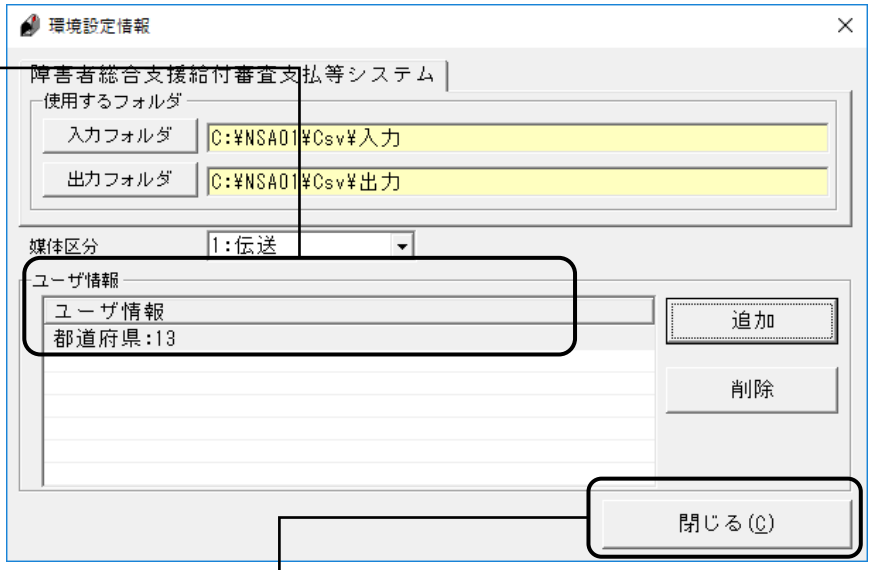
④［追加］ボタンをクリックします。

⑤『ユーザ情報』に追加した、都道府県・市町村番号が正しいことを確認します。

都道府県・市町村番号が誤っていた場合は、誤った番号を選択し、[削除]ボタンで削除します。
その後、再度[追加]ボタンで追加処理を行って下さい。

（詳細は「２．１．ユーザ情報の設定（追加・削除）」を参照）

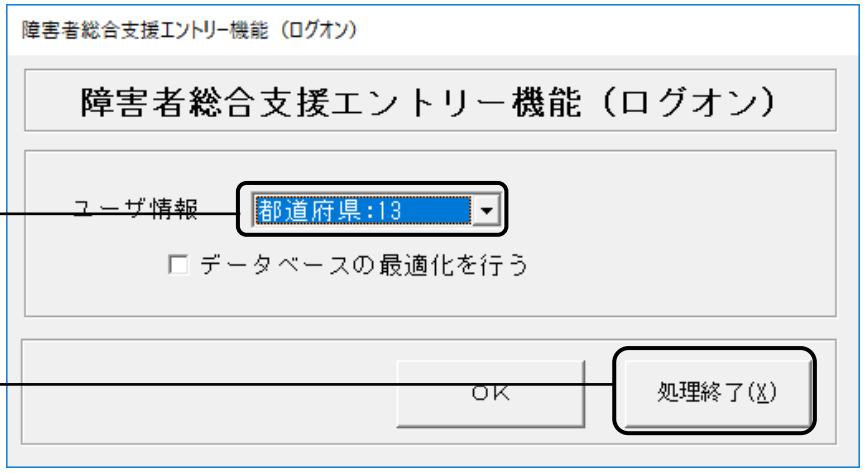
⑥[閉じる(C)]ボタンをクリックします。



[ログオン]画面

⑦[ログオン]画面が表示されます。『ユーザ情報』に追加ユーザが表示されていることを確認します。

⑧[処理終了(X)]ボタンをクリックします。

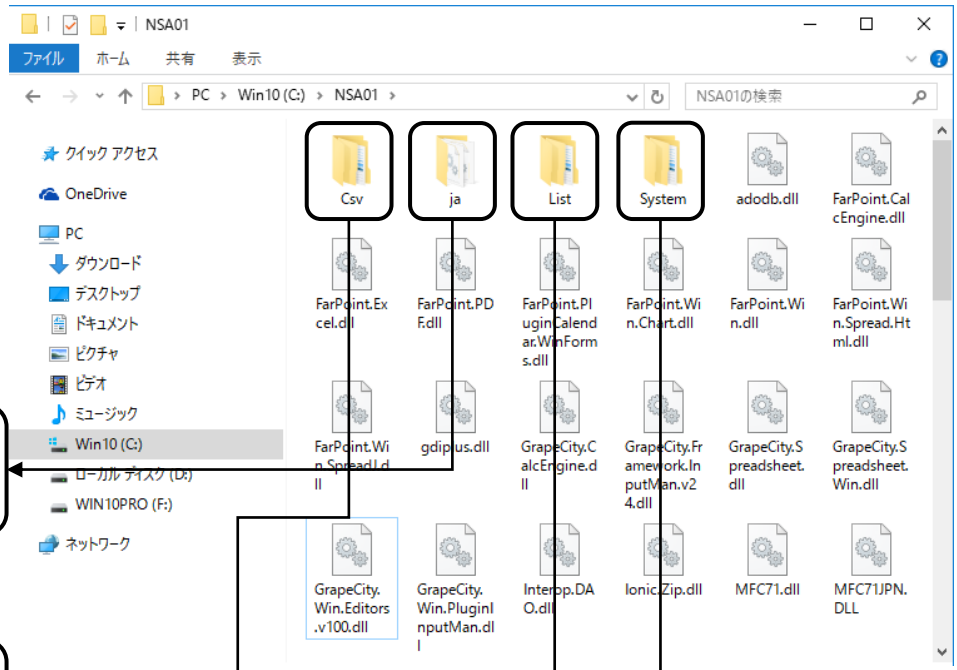


以上で初期設定は終了です。

１．３．フォルダ構成について

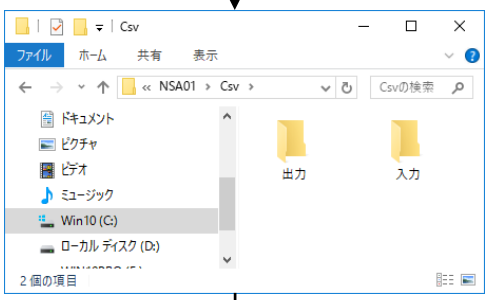
[障害者総合支援エントリー機能]のフォルダ構成を以下に示します。

[障害者総合支援エントリー機能]をインストールすると、インストールで指定したドライブに右記の[NSA01]フォルダが作成されます。

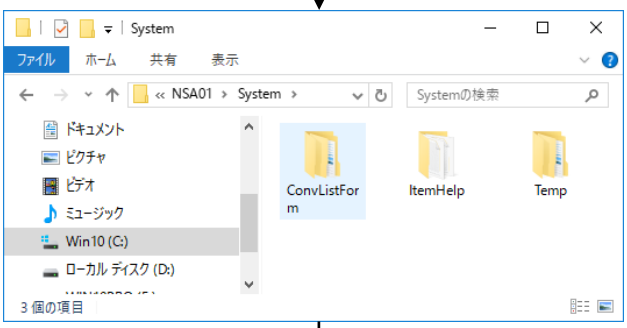


[ja]フォルダ
画面コントロール関連のＤＬＬを格納しています。

[List]フォルダ
帳票印刷処理で使用するワークフォルダです。



[環境設定情報]画面で指定する[入力]フォルダおよび[出力]フォルダです。



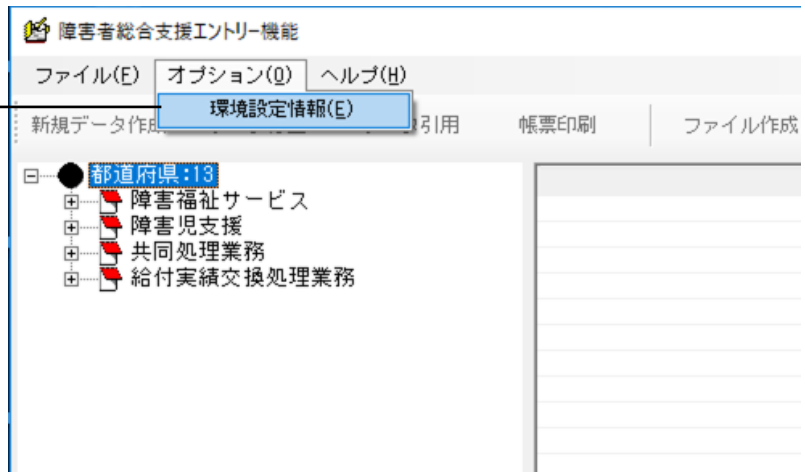
[障害者総合支援エントリー機能]の帳票印刷のＸＭＬファイル、ヘルプ情報ファイル、伝送通信ソフトとの連携で使用するフォルダ情報を格納しています。

２．環境設定について

２．１．ユーザ情報の設定（追加・削除）

［障害者総合支援エントリー機能］のユーザ情報の設定を追加・削除する場合に使用します。

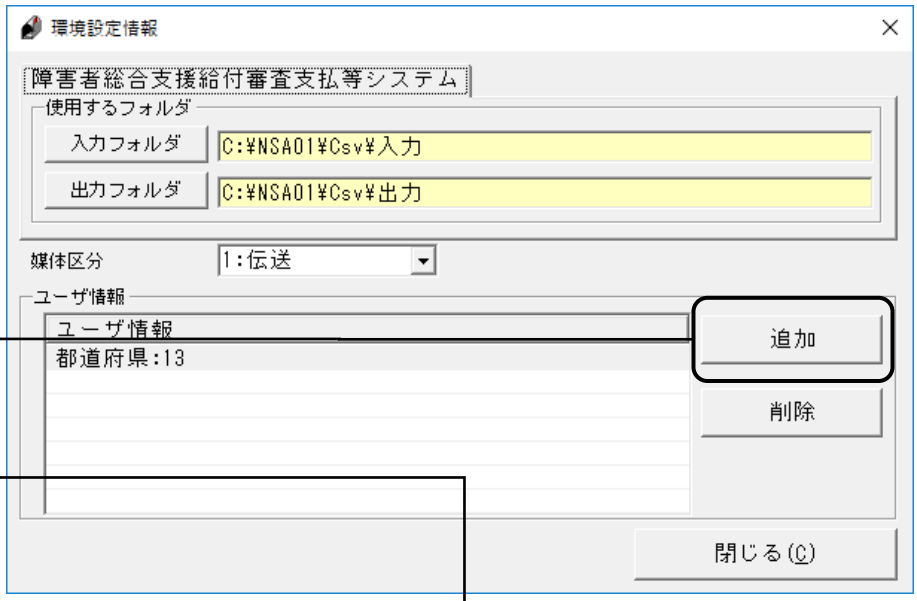
①メニューバーの［オプション(O)］→［環境設定情報(E)］を選択します。



③追加するユーザ情報が都道府県の場合、２桁の都道府県番号を入力します。
市町村の場合、６桁の市町村番号を入力します。

※「１．２．ユーザ環境・初期設定」で設定したユーザ情報が表示されます。

●ユーザ情報の追加

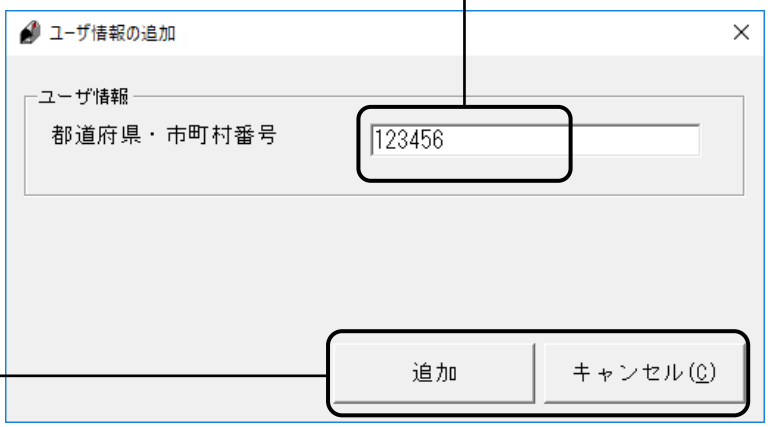


②［追加］ボタンをクリックします。

③追加するユーザ情報が都道府県の場合、２桁の都道府県番号を入力します。
市町村の場合、６桁の市町村番号を入力します。

※右記は市町村番号の入力例です。

※政令市の場合は、証記載市町村番号ではなく政令市番号を入力してください。



④［追加］ボタンをクリックするとチェックを行い、エラーがなければ［環境設定情報］画面に戻ります。

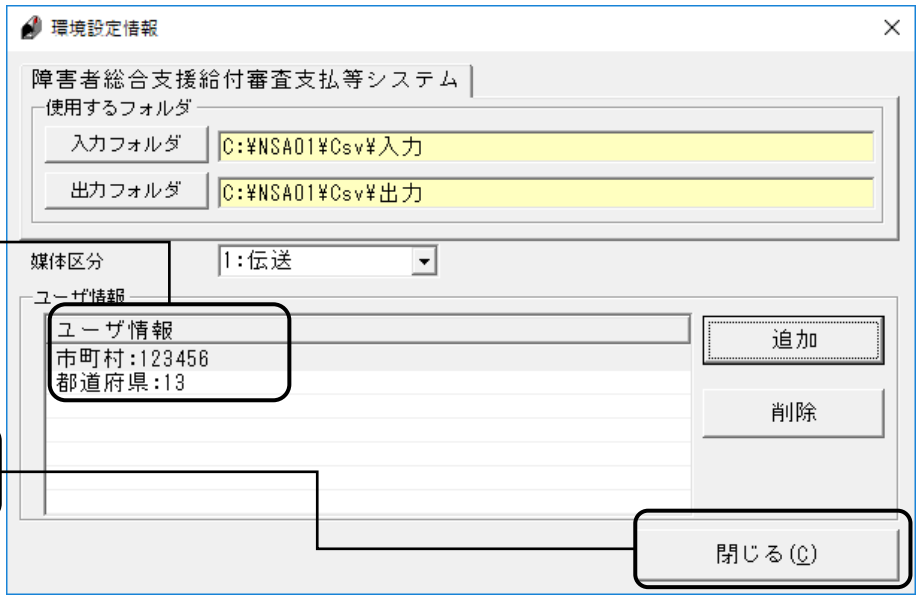
［キャンセル(C)］ボタンをクリックすると現在の画面に入力された情報を破棄し、［環境設定情報］画面に戻ります。

＜ユーザ情報の項目説明 ＞

＜項目＞	＜説明＞
都道府県・市町村番号	以下のいずれかを入力します。 ・都道府県番号（2桁） ・市町村番号（6桁）

⑤『ユーザ情報』に追加した都道府県・市町村番号が正しいことを確認します。

⑥[閉じる(C)]ボタンをクリックしメイン画面に戻ります。

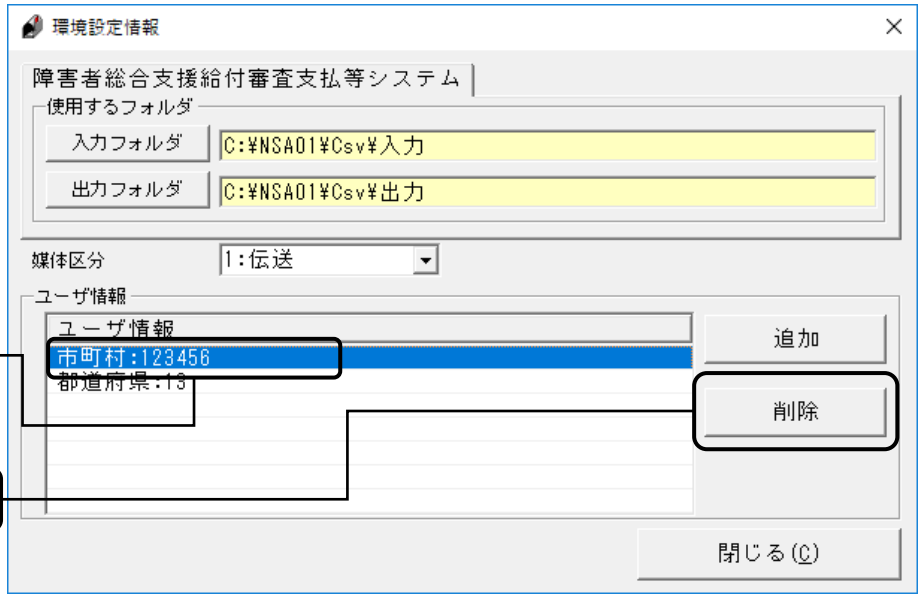


●ユーザ情報の削除

※ログオンしているユーザ情報の削除はできません。先に、新しいユーザ情報を追加し、追加したユーザ情報でログオン後、以下の操作を行ってください。

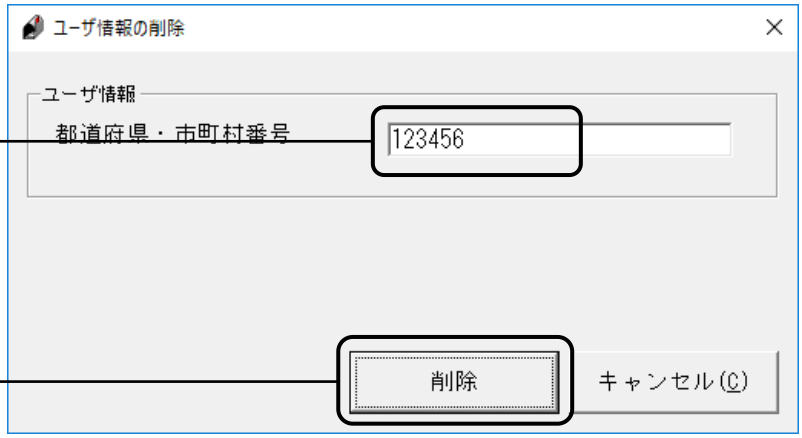
②削除するユーザ情報を選択します。

③[削除]ボタンをクリックします。



④削除するユーザ情報を確認します。
※この画面で修正はできません。

⑤[削除]ボタンをクリックすると選択したユーザ情報が削除され、[環境設定情報]画面に戻ります。

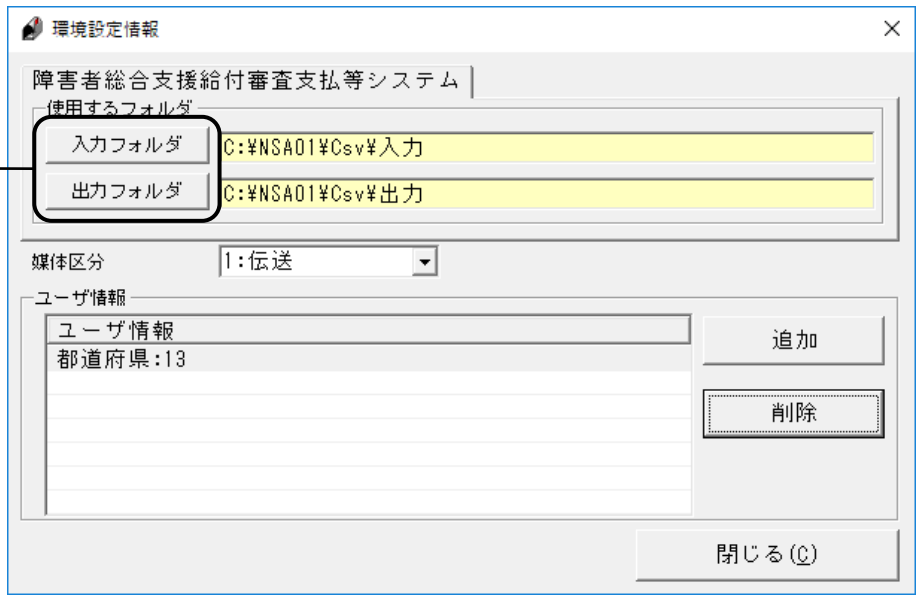


２．２．フォルダの設定

[障害者総合支援エントリー機能]のフォルダ指定を変更する場合に使用します。

①フォルダの指定を変更する場合は［入力フォルダ]ボタン、または[出力フォルダ]ボタンをクリックします。

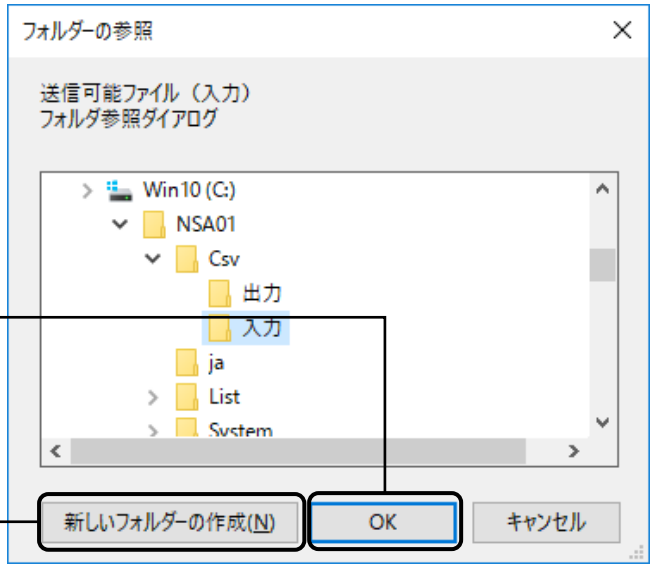
※運用に支障がない限り、既定値のフォルダ（初期表示のフォルダ）をご使用ください。



＜項目＞	＜説明＞
入力フォルダ	・[ファイル取込]画面の初期表示フォルダとなります。
出力フォルダ	・ファイル作成処理で送信可能ファイルを格納するフォルダを指定します。 ・ファイル作成処理で「伝送通信ソフト」と連携して送信可能ファイルを受け渡しする場合、「伝送通信ソフト」が参照するフォルダです。

②フォルダを指定して、[ＯＫ]ボタンをクリックすると[環境設定情報]画面に戻り、指定したフォルダ名に変更されています。

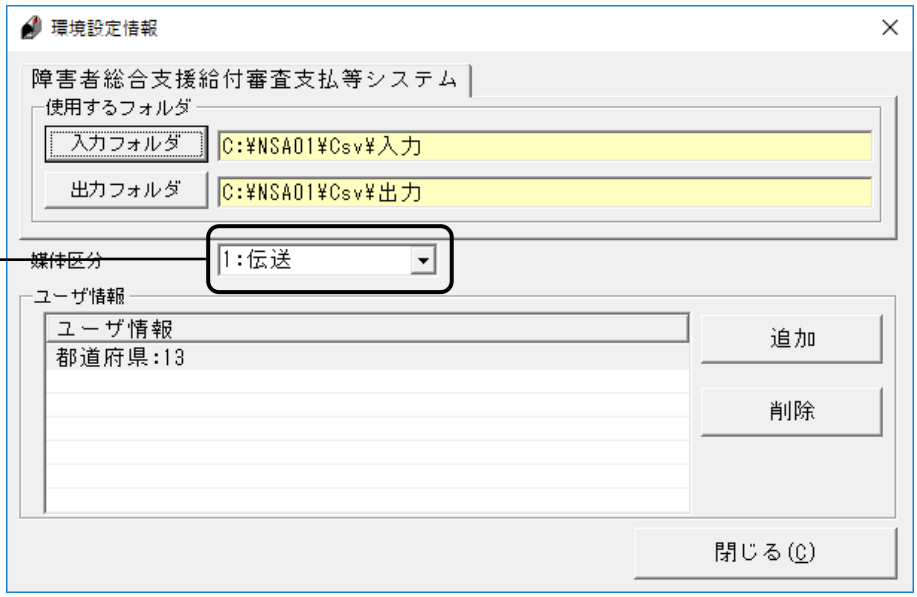
[新しいフォルダの作成(M)]ボタンをクリックしてフォルダを作成することもできます。



２．３．媒体区分の設定

［障害者総合支援エントリー機能］の媒体区分を変更する場合に使用します。

①送信可能ファイルのコントロールレコードに設定する媒体区分を、▼ボタンをクリックして選択します。

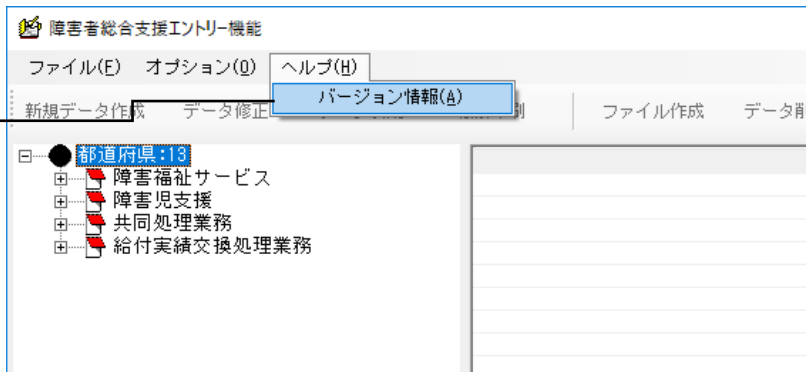


『媒体区分』	説明
１：伝送	・「伝送通信ソフト」を利用し、送信可能ファイルを送信する場合に指定します。
２：ＭＯ	・送信可能ファイルをＭＯ媒体で送付する場合に指定します。
４：ＦＤ	・送信可能ファイルをＦＤ媒体で送付する場合に指定します。

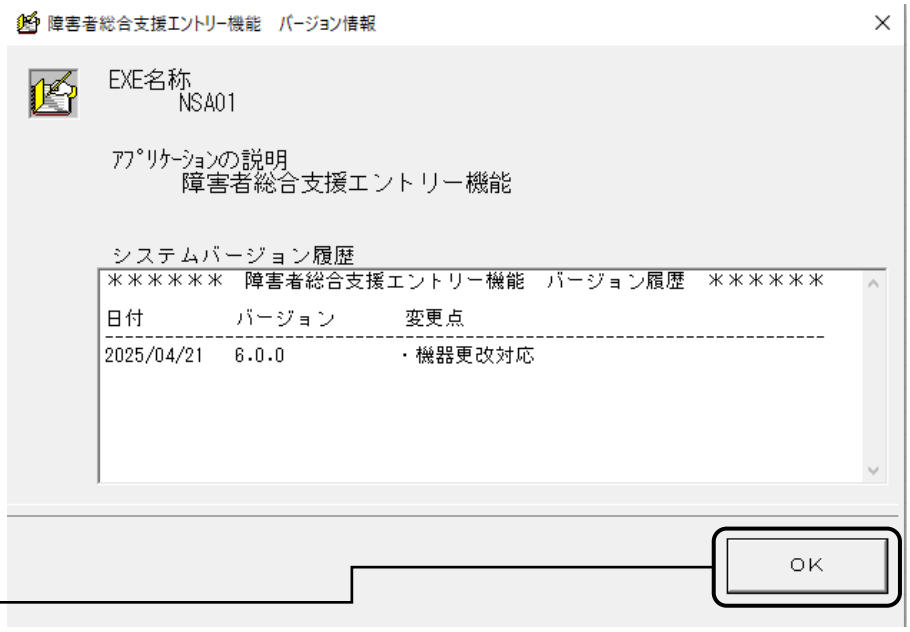
２．４．バージョン情報

[障害者総合支援エントリー機能]の現在のバージョンを確認する場合に使用します。

①[ヘルプ(H)]→[バージョン情報(A)]を選択します。



[障害者総合支援エントリー機能]のシステムバージョン履歴が表示されます。



②確認が終わったら、[ＯＫ]ボタンをクリックしてメイン画面に戻ります。

３．操作手順

３．１．操作フロー

［障害者総合支援エントリー機能］の操作の流れを示します。

①［障害者総合支援エントリー機能］を起動し、ログオンします。
「３．２．起動と終了」

②メイン画面では、メニューバーのクリックでそれぞれの操作を行います。
「３．３．画面構成」

③新規データを作成できます。
「３．４．新規データ作成」

④入力されたデータより送信可能ファイルを作成できます。
「３．５．ファイル作成」

⑤入力されたデータを帳票に印刷できます。
「３．６．帳票印刷」

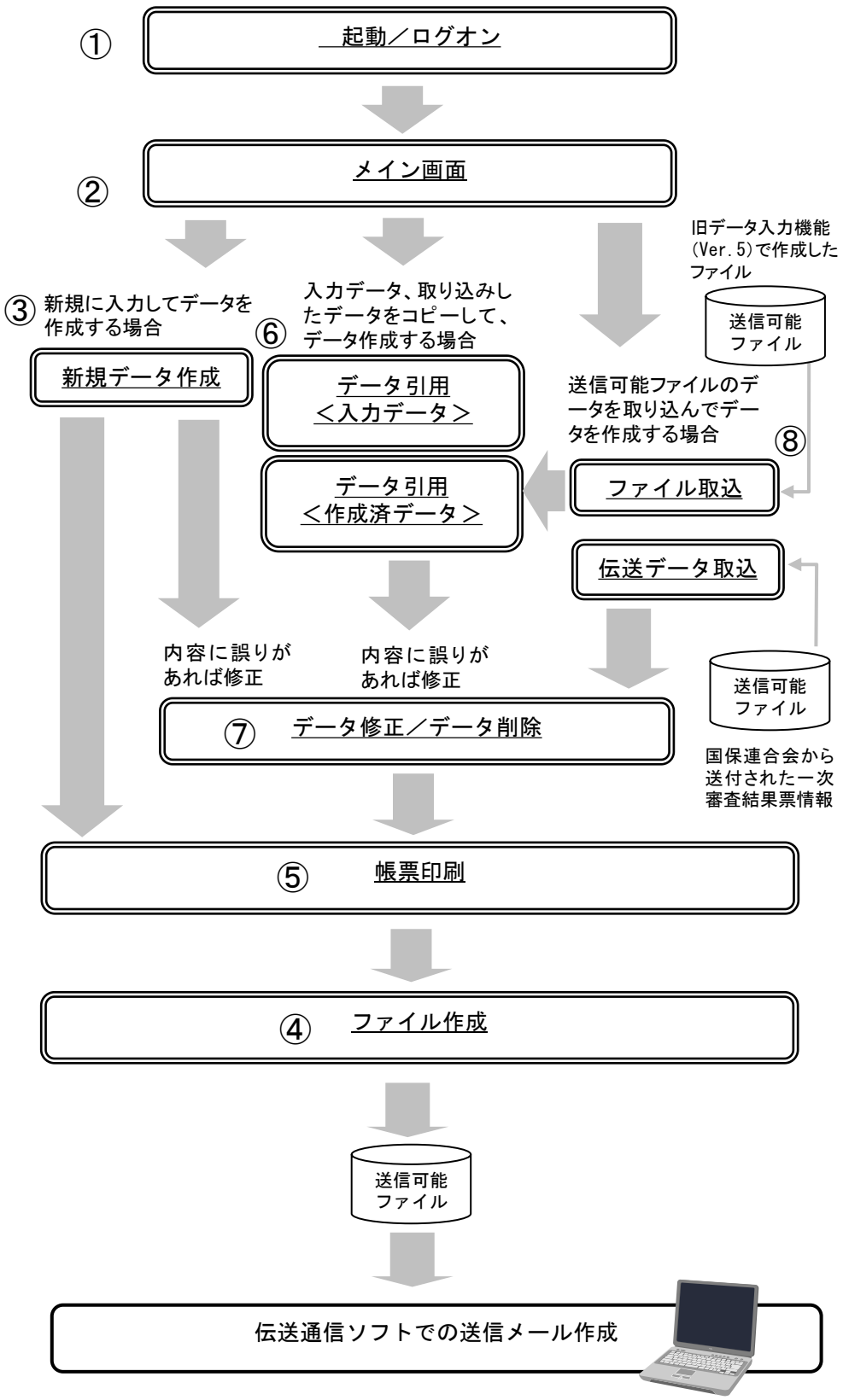
⑥入力データ、作成済データの引用ができます。
「３．７．データ引用（＜入力データ＞の場合）」
「３．８．データ引用（＜作成済データ＞の場合）」

⑦データの修正、削除ができます。
「３．９．データ修正」
「３．１２．データ削除」

⑧旧データ入力機能（Ver.5）で作成したファイルの取り込みや国保連合会から送付された一次審査結果票情報の伝送データの取り込みができます。
「３．１０．ファイル取込」
「３．１１．伝送データ取込」

送信可能ファイルを「伝送通信ソフト」を使用して国保連合会へ送信します。

※操作については「伝送通信ソフト」のマニュアルを参照



３．２．起動と終了

［障害者総合支援エントリー機能］を起動した時、最初に表示される画面が［ログオン］画面です。この画面にて使用するユーザ情報を選択します。
［ログオン］画面が表示されない場合は、「１．２．ユーザ環境・初期設定」を参照し、ユーザ情報の登録を行ってください。

●起動

①デスクトップの［障害者総合支援エントリー機能］アイコンをダブルクリックします。

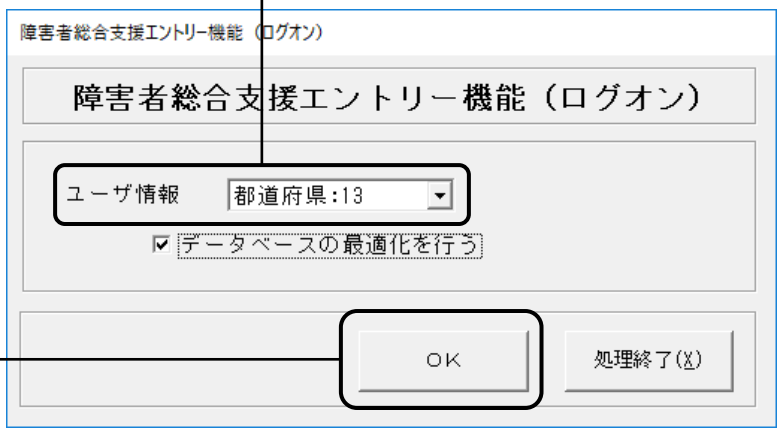
また、デスクトップの［スタート］→［すべてのプログラム(P)］→［障害者総合支援エントリー機能］でも同様の操作となります。

●ログオン

②使用するユーザ情報を、▼ボタンをクリックして選択します。

③［ＯＫ］ボタンをクリックします。

ログオンしたユーザ情報の単位で入力データの保持および、ファイル作成時の都道府県・市町村番号の設定を行います。



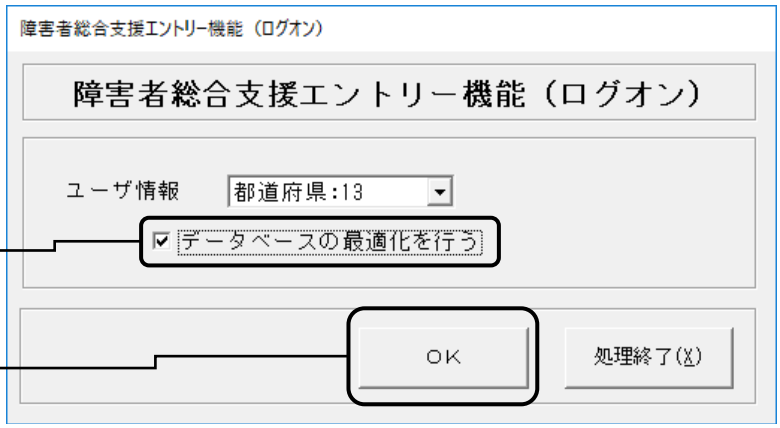
※ログオン後にユーザ情報の変更を行う場合は、［障害者総合支援エントリー機能］を一度終了し、再起動後の［ログオン］画面で、ユーザ情報を変更してください。

＜データベースの最適化＞

※月に一度位を目安にデータベースの最適化を実行してください。データベースの最適化で処理速度が向上します。

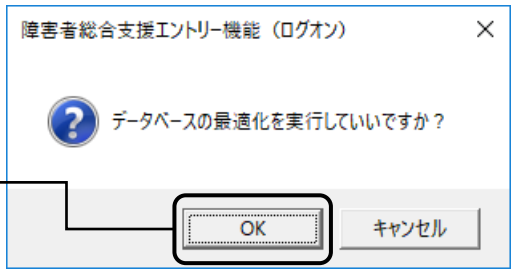
『データベースの最適化を行う』にチェックを入れます。

［ＯＫ］ボタンをクリックします。



最適化のメッセージが表示され、［ＯＫ］ボタンをクリックするとデータベースの最適化が実行されます。

［ＯＫ］ボタンをクリックします。

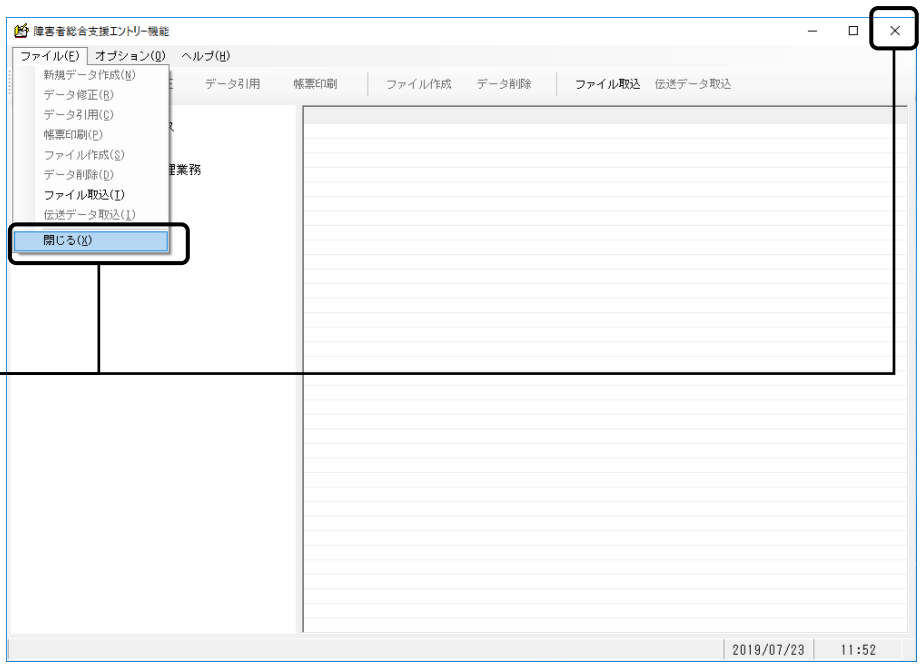


最適化が完了するとメイン画画面が起動します。（最適化の時間は、データ量によって異なりますが、1～10秒程度で完了します。）

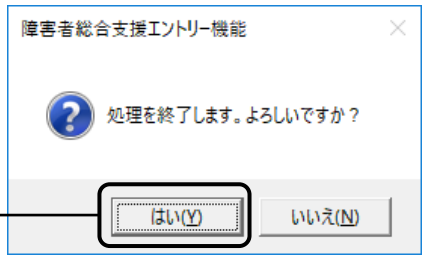
●終了

［障害者総合支援エントリー機能］を終了する場合

①［ファイル(F)］→［閉じる(X)］を選択します。
また、メイン画面右上［×］ボタンでも終了することができます。



②終了確認のメッセージが表示されます。
［はい(Y)］ボタンをクリックして終了します。



３．３．画面構成

ログオン実行後に、表示される画面がメイン画面です。メイン画面のツールバーのクリックでそれぞれの操作を行います。

「メニューバー領域」
メニューバーに表示された項目をクリックすることで、サブメニューが表示されます。

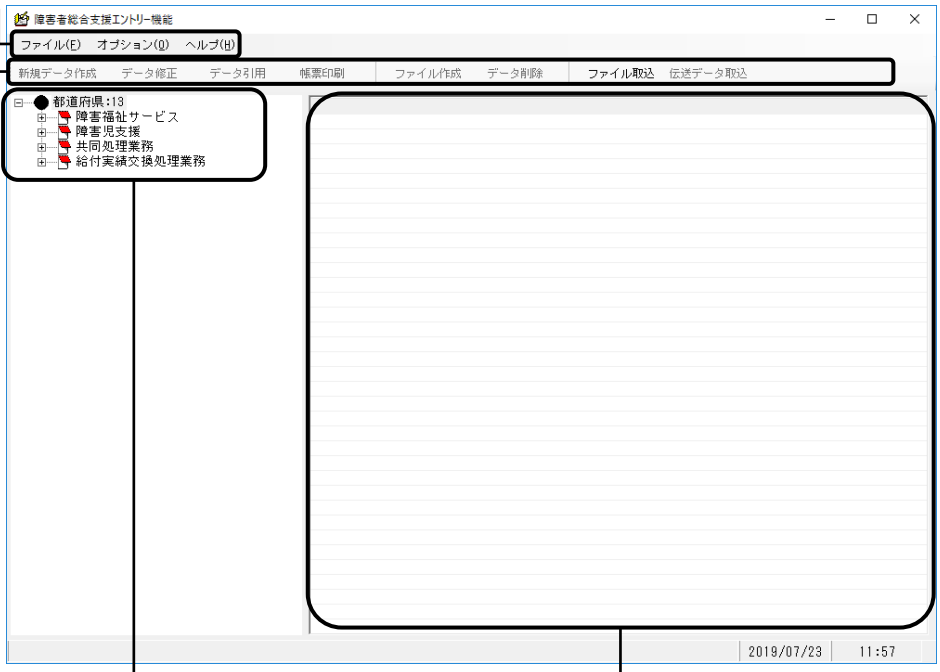
「ツールバー領域」
ツールバーには各種処理を実行するボタンが表示されています。
クリックすることで機能を実行する画面が表示されます。
また、「メニューバー領域」のサブメニューにも同様の機能を実行するメニューが表示されます。

「データ情報ボックス領域」
ツリー構造でメニュー画面が表示されます。入力するデータ情報を選択し、各種操作を行います。

「メニューバー領域」および「ツールバー領域」の表示
選択された「データ情報ボックス領域」の状態により、文言が活性／非活性で表示されます。
活性化している文言のみ操作可能です。

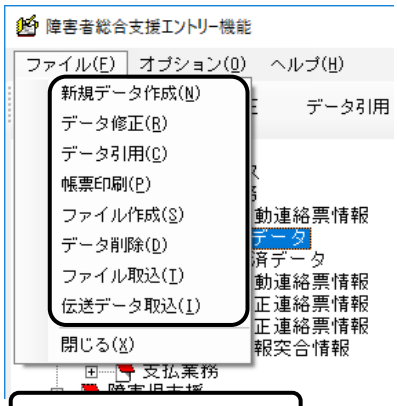
＜全てが活性化状態＞の場合は、全ての文言が活性化され表示されているため、全ての操作が可能です。
＜一部非活性化状態の例＞の場合は、一部の文言が非活性化されているため、その他の活性化されている部分のみ操作が可能です。

メイン画面

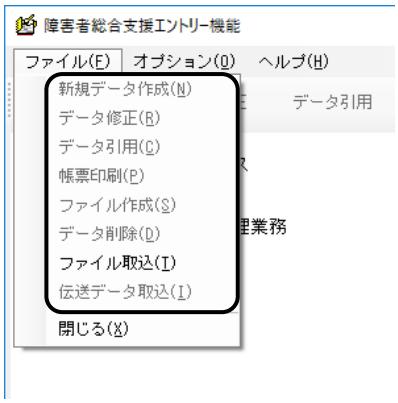


メニューバー領域→[ファイル(F)]

＜全てが活性化状態＞

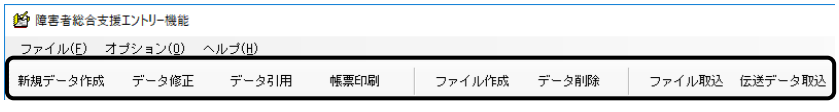


＜一部非活性化状態の例＞

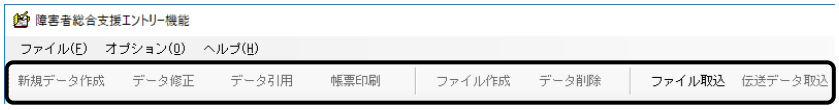


ツールバー領域

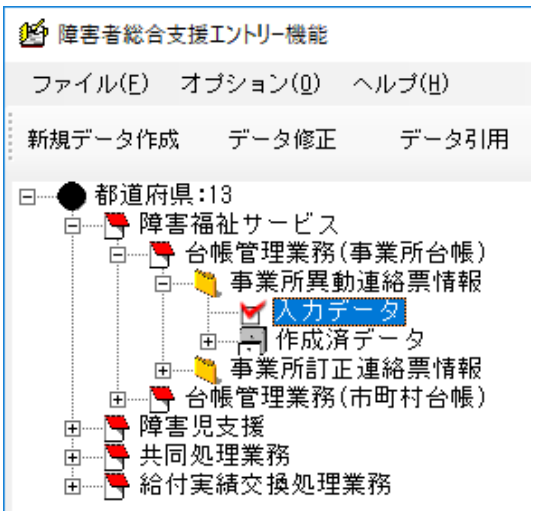
＜全てが活性化状態＞



＜一部非活性化状態の例＞



「データ情報ボックス領域」の展開
ボックスの[＋]マークをクリックすると展開されます。
（右記画面を参照）
また、[－]マークをクリックすると展開が閉じられます。



都道府県メニューをすべて展開した場合

市町村メニューをすべて展開した場合

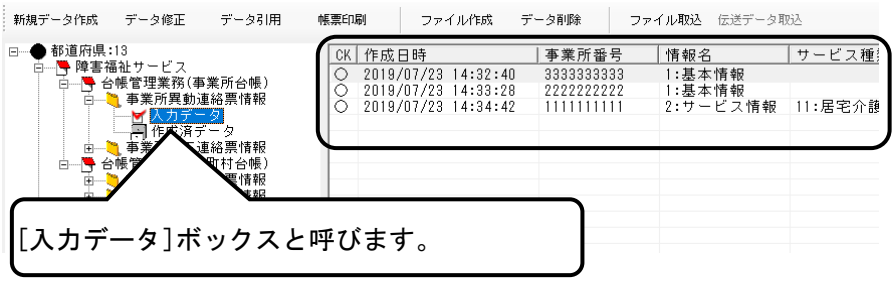
「データ表示領域」の表示

新規データ作成処理等で作成した情報は、[入力データ]ボックスに格納されます。
[入力データ]ボックスをクリックすると「データ表示領域」に入力した情報の内容が表示されます。

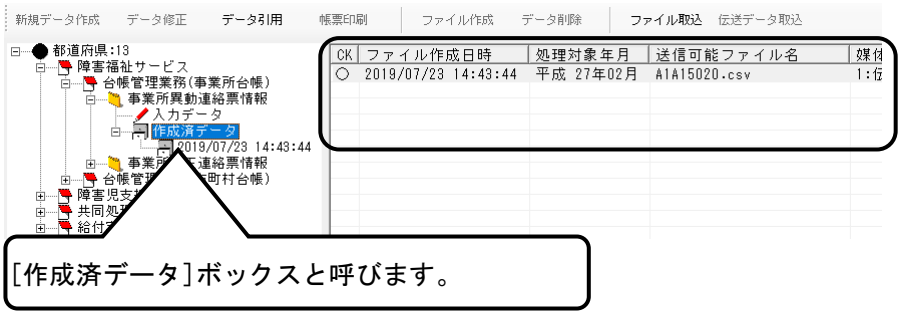
ファイル作成処理時に送信可能ファイルに格納をしたデータは、[作成済データ]ボックスに格納されます。
[作成済データ]ボックスをクリックすると、「データ表示領域」にファイル作成処理等で作成した送信可能ファイルの情報が表示されます。

[作成済データ]ボックスを選択すると、直下に[作成ファイル日時]ボックスが表示されます。
[作成ファイル日時]ボックスをクリックするとファイル作成処理で作成した情報が表示されます。

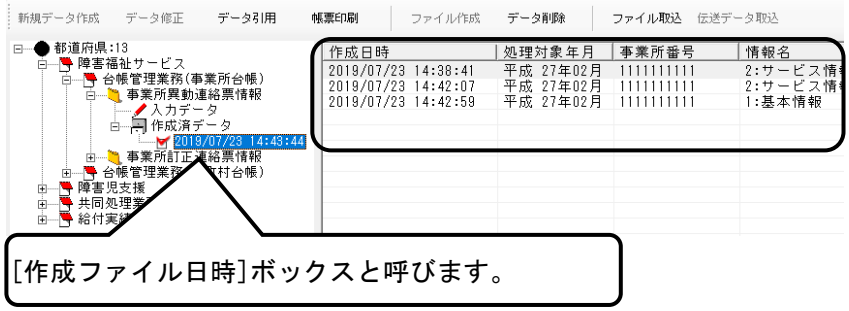
[入力データ]ボックス選択時の「データ表示領域」の表示例



[作成済データ]ボックス選択時の「データ表示領域」の表示例



[作成ファイル日時]ボックス選択時の「データ表示領域」の表示例

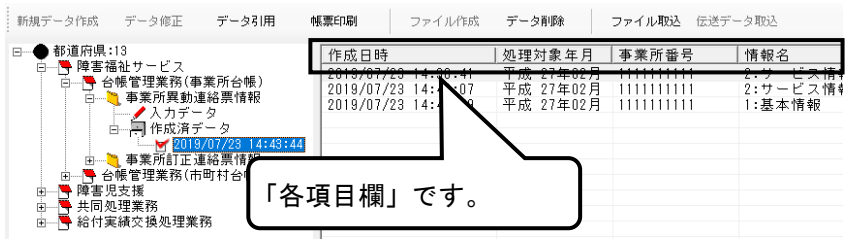


「データ表示領域」の並び替え

「データ表示領域」は通常、作成日時順で表示されますが、「各項目欄」をクリックすることで、クリックされた項目の昇順にデータを並び替えることができます。

並び替えを元に戻す（初期化する）には、右側の「データ情報ボックス領域」で選択しているボックスから一旦別のボックスを選択してください。再度、開きたいボックスを選択すると、元に戻ります。

※「各項目欄」を複数回クリックしても、降順に並び替えることはできません。



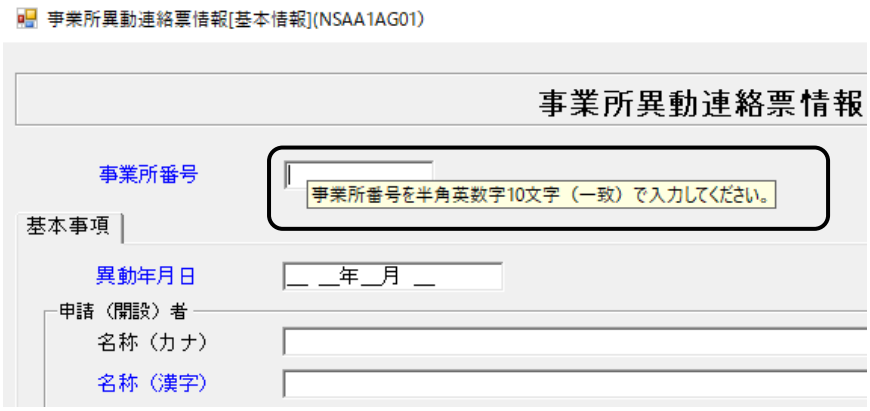
●入力画面における入力形式について

入力形式の種類	入力形式の表示例	用途
テキストボックス	1234567890 1:新規	コード値、名称等の入力で使用する入力形式です。 ２バイト文字（日本語入力）、半角カナ等の項目については、IME（日本語入力機能）を自動設定します。
コンボボックス	1:新規 2:変更 3:終了	入力する項目が決まっている値の入力で使用する入力形式です。 ▼ボタンのクリック、または[F4]キーを押すことで表示されるコードと名称から、該当するものを選択します。 コードの直接入力（他項目への移動時に名称表示）も可能です。
日付	平成 20年11月 01 __ __年__月 __ « 平成 20年 12月 » 日 月 火 水 木 金 土 30 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10	日付の入力で使用する入力形式です。 ※和暦で入力します。 ※暦上にない日付は入力できません。 直接入力する場合の年号は、以下のコード入力が可能です。 令和 ： 5,R,r 平成 ： 4,H,h 昭和 ： 3,S,s 大正 ： 2,T,t 明治 ： 1,M,m （例） 「平成21年4月1日」の場合 ↓ 「H210401」と入力 ▼ボタンのクリックまたは[F4]キーを押すことでカレンダーが表示されます。 カレンダーからの日付選択も可能です。 ※削除は、[BackSpace]キーで行ってください。[Delete]キーを押し続けるだけでは削除できません。

入力形式の種類	入力形式の表示例	用途
郵便番号	〒___-____ ⇩ 〒123-4567	郵便番号の入力で使用する入力形式です。 “〒”と“－”は自動表示されます。 数字７桁を入力します。
数値	999,999 [F4]キーを押したとき↓ 999999. BS CE C MC 7 8 9 / √ MR 4 5 6 * % MS 1 2 3 - 1/x M+ 0 +/- . + = OK	数値の入力で使用する入力形式です。 ３桁毎にカンマ（，）編集を行い表示します。 また、[F4]キーを押すことで、電卓が表示されます。 電卓を使用して計算し、[OK]ボタンをクリックすることで数値を入力することも可能です。
タブコントロール	基本事項 提示事項(1)	項目が１画面に収まらない画面は、タブコントロールが表示されます。 該当のタブをクリックし、画面を切り替えて入力作業を行ってください。

●ツールチップについて

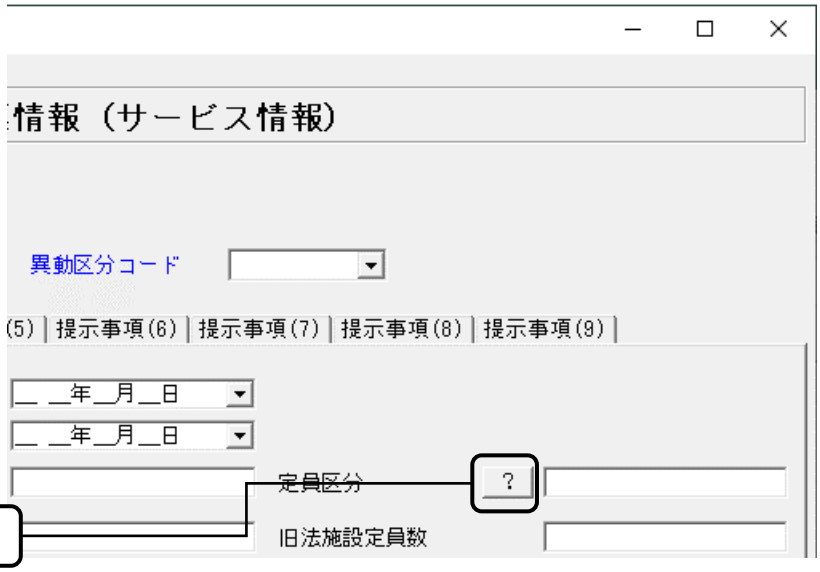
入力する項目上にマウス・カーソルを乗せて静止したままにすると、そのカーソル付近に「ツールチップ」と呼ばれる黄色い小さなウィンドウを右記のように表示します。



●項目ヘルプの表示について

画面の項目ラベルの横に[？]ボタンがある画面があります。

入力する項目が決まっている値で、コンボボックスで選択するにはコード値が多く選択肢が複雑な場合に、[？]ボタンがあります。



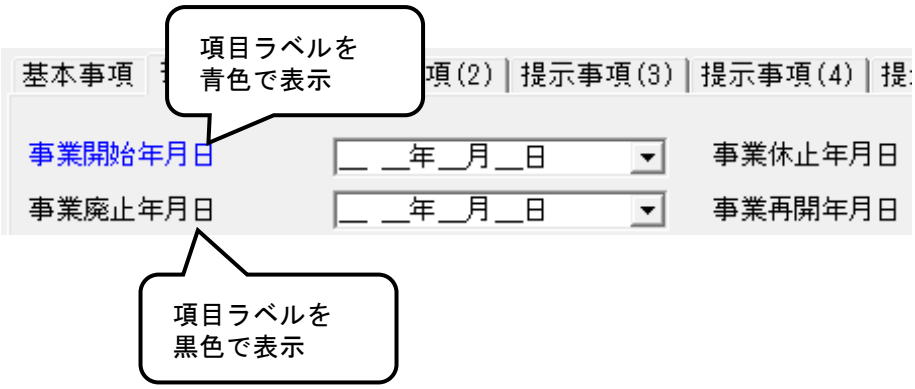
[？]ボタンをクリックします。

メモ帳が起動され項目のヘルプ情報が表示されます。

確認後、メモ帳の画面右上の[×]ボタンでメモ帳を閉じてください。

●項目ラベルの色について

画面の項目ラベルが青色で表示されているものと、黒色で表示されているものがあります。

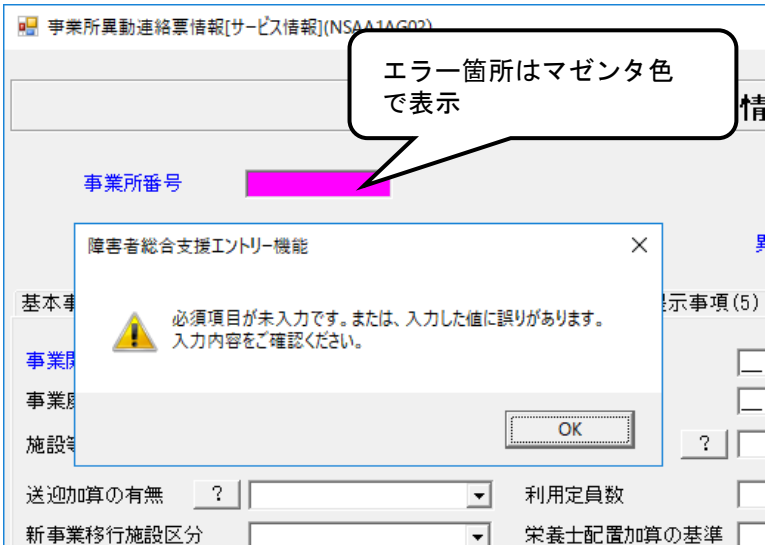


項目ラベルの色	説明
青色で表示	該当項目は入力必須の項目であることを示しています。 項目の省略はエラーとなります。
黒色で表示	該当項目の入力は任意であることを示しています。 ただし、他の項目の設定内容により入力必須となることもあります。

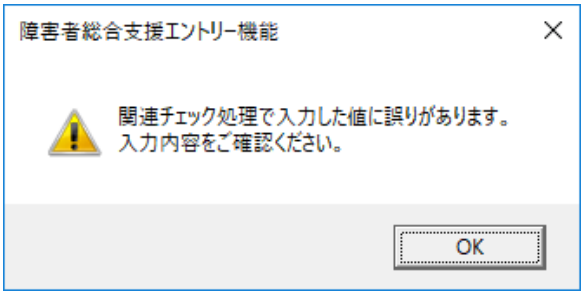
●エラー表示について

エラーが発生した項目は、入力後、他項目への移動時に、右記のように該当の項目がマゼンタ色となります。

また、[実行]ボタンのクリックでエラーが発生した場合はメッセージも表示します。
[ＯＫ]ボタンをクリックし、該当項目の訂正を行ってください。



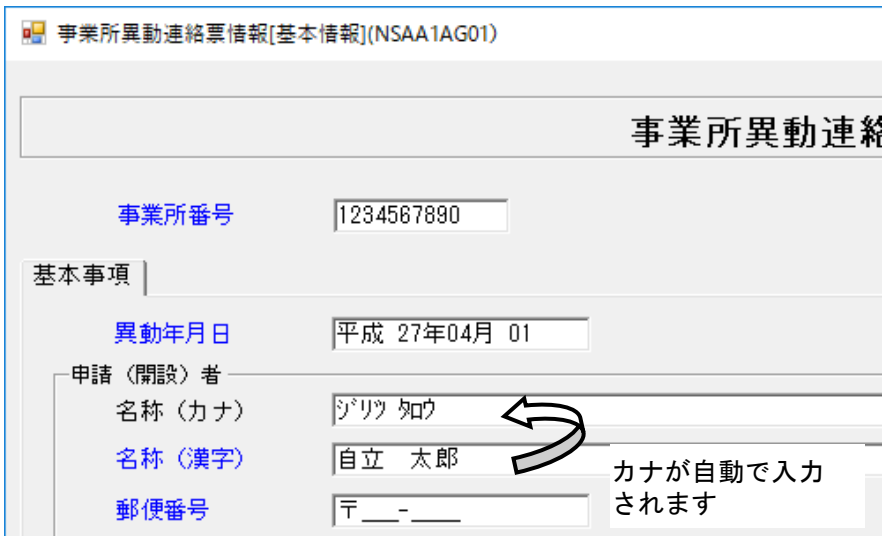
右記のような項目間の関連チェックでエラーが発生した場合、例えば[事業所異動連絡票情報（サービス情報）]画面の『サービス種類コード』が‘21’の時、『人員配置区分』の値が01,02,03,04,05でない場合は、関連する項目（『サービス種類コード』及び『人員配置区分』）をマゼンタ色で表示します。



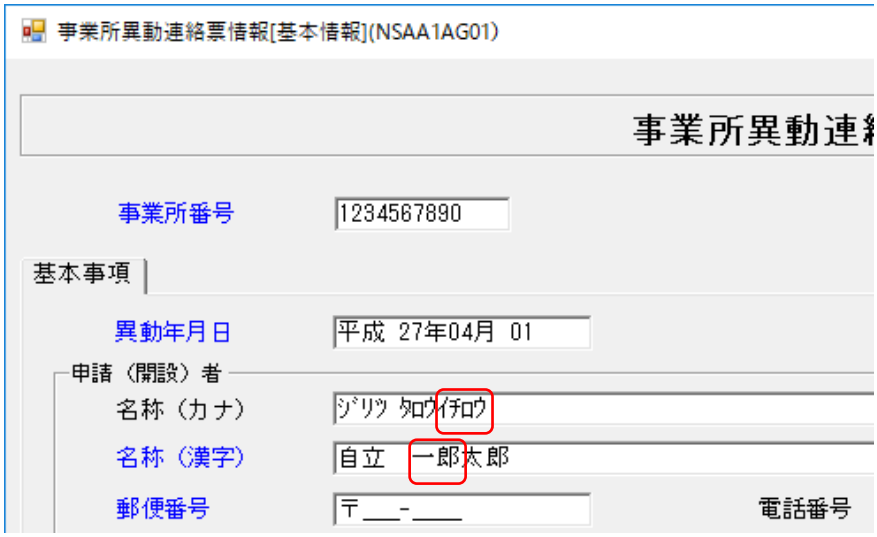
●カナ自動入力機能について

カナ自動入力機能は、右記の例のように漢字を『名称（漢字）』に入力していくと、漢字の入力が確定した時点でカナが『名称（カナ）』に反映される機能です。

※漢字の入力後、必ずカナの設定内容を確認し、誤っている場合は修正してください。



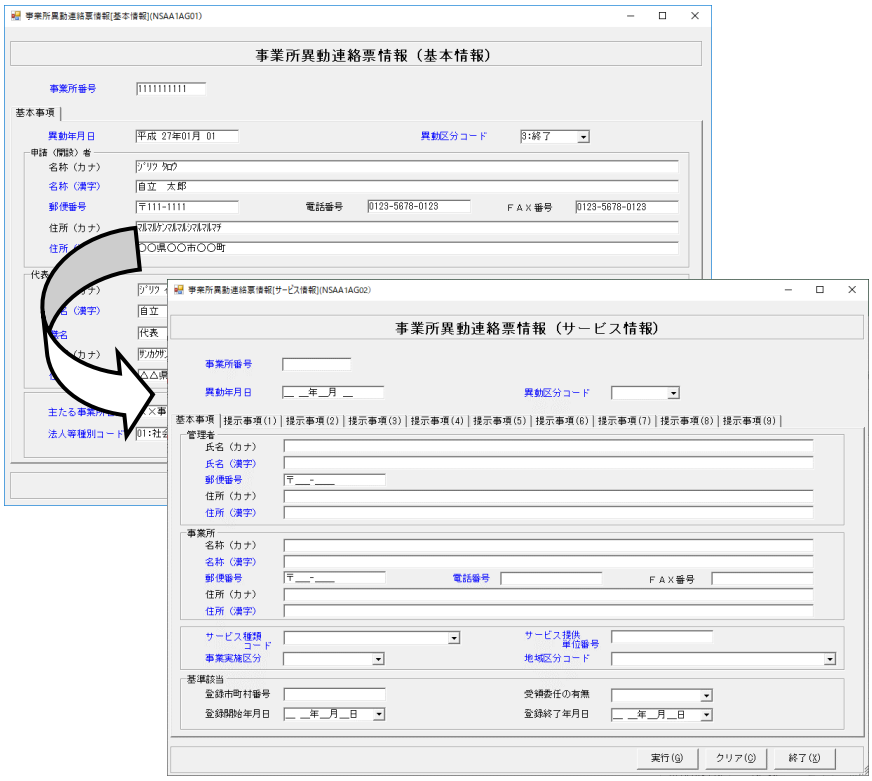
※カナの自動入力機能においては、常に末尾に半角カタカナを追加します。
このため、漢字の入力中に誤りがあり、漢字を削除・修正した場合、『名称（カナ）』に反映済みのカナは自動的には修正されません。
右記のように「太郎」の前に「一郎」を追加しても、カナは末尾に「ｲﾁﾛｳ」と追加されます。ご注意ください。



●複数画面の表示について

複数の画面を同時に開いて、画面間でカット＆ペースト（コピーして貼り付け）を行うことが可能です。

※同時に複数の画面を表示する場合は、システムに負荷がかからないように２、３画面程度にしてください。

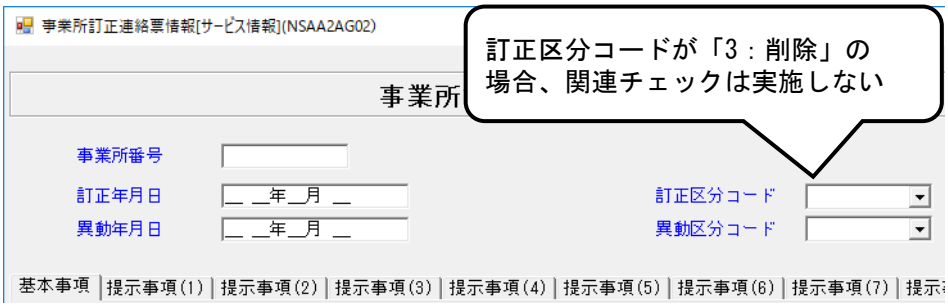


※データ修正処理で同一データを指定して複数の画面を起動することはできません。

●訂正区分コード「3：削除」について

右記の交換情報識別番号で訂正区分コードが「3:削除」の場合、項目間の関連チェックは実施しません。

交換情報識別番号	交換情報識別名
A2B1	事業所訂正連絡票情報（サービス情報）
B2B1	障害児施設訂正連絡票情報（サービス情報）
E221	受給者訂正連絡票情報（支給決定情報）
E271	市町村訂正連絡票情報（独自助成情報）
B221	障害児支援受給者訂正連絡票情報（支給決定情報）
B271	都道府県等訂正連絡票情報（独自助成情報）



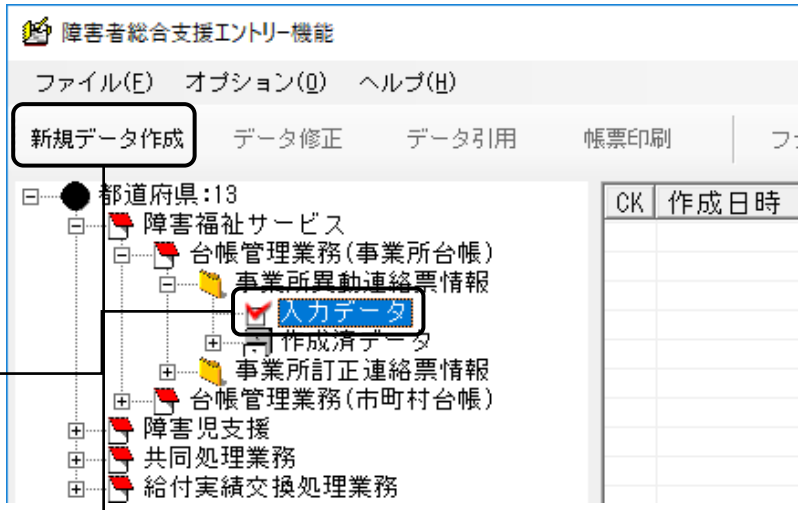
３．４．新規データ作成

国保連合会へ送付する情報を新規で作成する場合に使用します。作成したデータは[入力データ]ボックスに格納されます。

Ａ．給付実績情報（明細書）以外の画面（※）

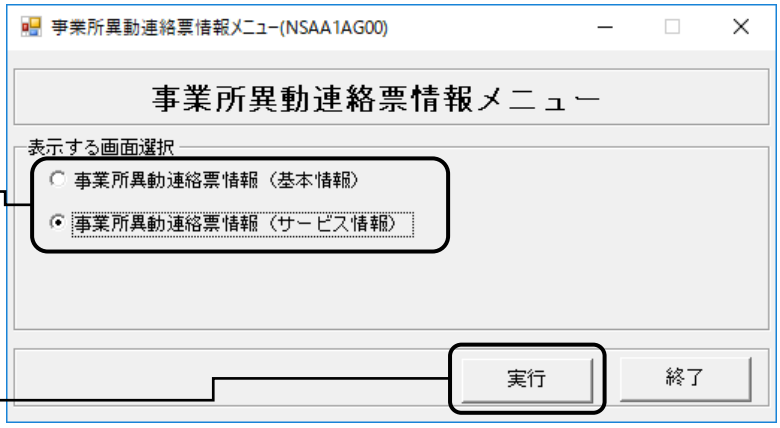
※本資料では、以下の画面について「給付実績情報（明細書）」と記載します。
- 障害福祉サービス費市町村保有給付実績情報（明細書）
- 障害児給付費都道府県等保有給付実績情報（明細書）

①左側の「データ情報ボックス領域」を展開して、入力したいデータ種別名の[入力データ]ボックスを選択します。



②ツールバーの[新規データ作成]ボタンをクリックします。
また、メニューバーより[ファイル(F)]→[新規データ作成(N)]でも同様の操作となります。

③１つのデータ種別に複数の交換情報識別番号が存在する場合、メニュー画面が表示されます。
入力する交換情報識別番号の名称を選択します。



④[実行]ボタンをクリックします。

⑤１つのデータ種別に１つの交換情報識別番号の場合は、③での画面は表示されずに、該当の入力画面が表示されます。

＜データの入力について＞

①選択した情報の入力画面にてデータを入力します。
※入力する項目により入力方法が異なります。
「３．３　画面構成　●入力画面における入力形式について」を参照して下さい。

②[実行(G)]ボタンをクリックすると入力チェックを行い、エラーがなければメイン画面に戻ります。
エラーの場合は、該当項目がマゼンタ色で表示されます。

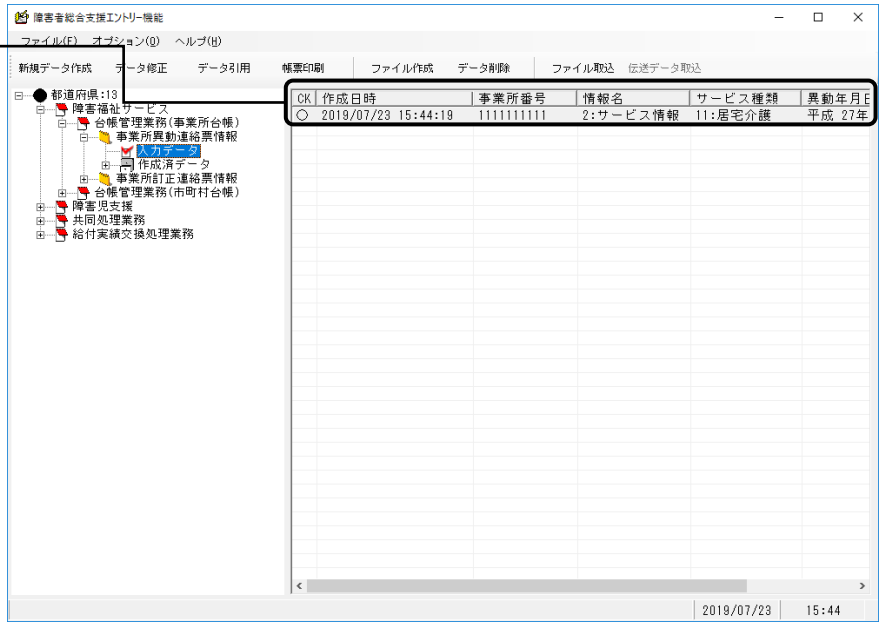
[クリア(C)]ボタンをクリックすると画面を何も入力されていない状態にします。

[終了(X)]ボタンをクリックすると現在の画面に入力された情報を破棄し、メイン画面に戻ります。

「基本情報領域」
基本項目になります。タブ領域を切り替えても、基本項目の内容は変わりません。

「タブ領域」
タブを切り替えると右記の情報が表示されます。（右の図のように、選択したタブの情報が入力可能となります。）

入力したデータは[入力データ]ボックスに格納されます。
「データ表示領域」には、入力したデータの一覧が表示されます。



「データ表示領域」には、『CK』(注)、『作成日時』および入力したデータのキー項目を表示します。

『作成日時』欄は、データを最初に作成した日時を示すものです。

(注)新規データ作成処理で新規登録したデータの『CK』欄は、「○：チェック済み」で表示されます。

Ｂ．給付実績情報（明細書）の画面

※当画面を表示するまでの手順は「Ａ．給付実績情報（明細書）以外の画面」の①、②と同じです。

「基本情報領域」
基本項目になります。タブ領域を切り替えても基本項目の内容は変わりません。
※この領域は、全て必須入力となります。

「タブ領域」
タブを切り替えると以下の情報が表示されます。
・基本情報
・日数情報
・明細情報
・集計情報
・契約情報

タブ領域内の入力説明

【基本情報】

【基本情報】タブの入力は、「Ａ．給付実績情報（明細書）以外の画面」と同様の操作となります。

【日数情報】【明細情報】
【集計情報】【契約情報】
この４つのタブについては、入力方法が他の画面と異なります。
ここでは【集計情報】タブを例として説明します。

「情報一覧」
各情報を一覧で表示します。

各ボタンをクリックする事で「情報一覧」のデータを編集します。
詳細については、以降の
（１）＜追加処理について＞
（２）＜修正処理について＞
（３）＜引用処理について＞
（４）＜削除処理について＞
に記載します。

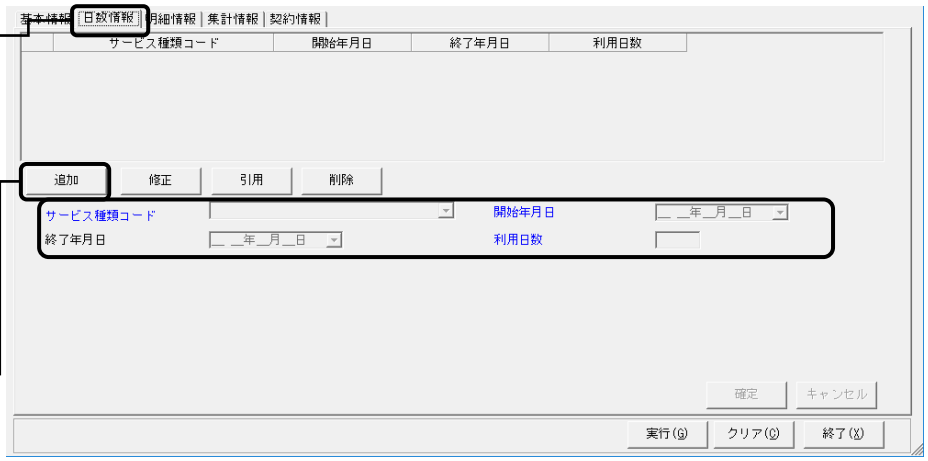
タブ内の入力(編集)項目です。
[追加][修正][引用]ボタンをクリックした後、編集可能となります。

【集計情報】タブには[自動集計]ボタンがあります。このボタンをクリックすることで自動集計します。
集計されたデータは【基本情報】タブ内の『請求額集計（合計）』欄に表示されます。
詳細については、以降の（５）＜自動集計処理について＞に記載します。

（１）＜追加処理について＞

①【日数情報】タブを選択します。

※【明細情報】、【集計情報】、【契約情報】タブで同様の処理が行えます。

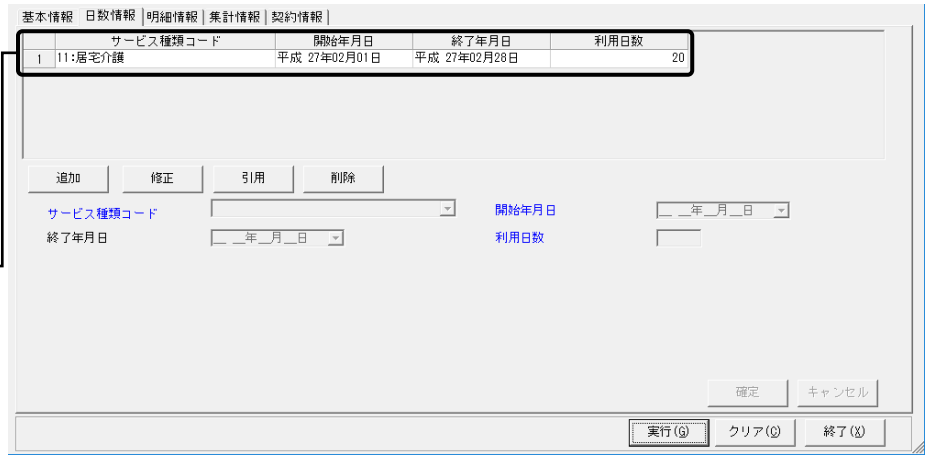


②[追加]ボタンをクリックするとタブ内の編集不可の項目が編集可能となります。
（[追加]ボタンをクリックするまでは編集不可の状態です。）

③タブ内の項目を入力します。

④[確定]ボタンをクリックすると入力チェックを行い、エラーがなければ「情報一覧」に追加されます。
エラーの場合は、該当項目がマゼンタ色で表示されます。

[キャンセル]ボタンをクリックするとデータ引用処理が取消しとなり、①の状態に戻ります。



入力したデータが「情報一覧」に追加されたことを確認してください。

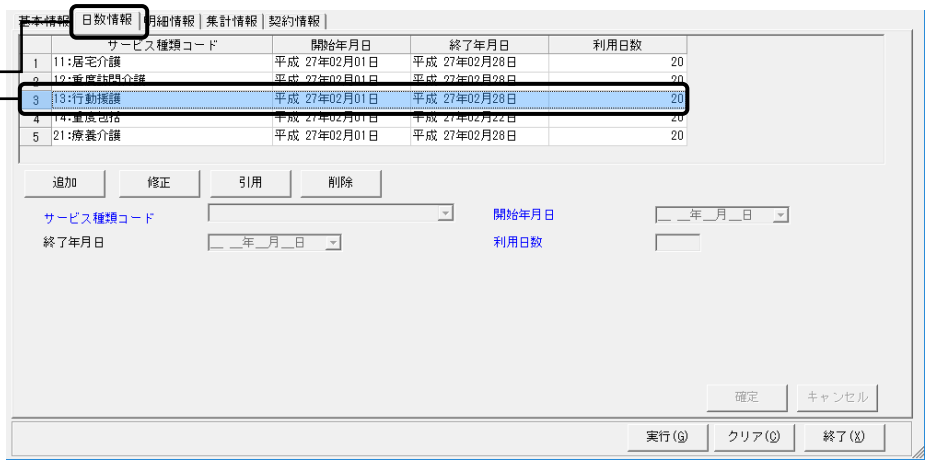
（２）＜修正処理について＞

①【日数情報】タブを選択します。

※【明細情報】、【集計情報】、【契約情報】タブで同様の処理が行えます。

②修正するデータをタブ内の「情報一覧」より１件選択します。

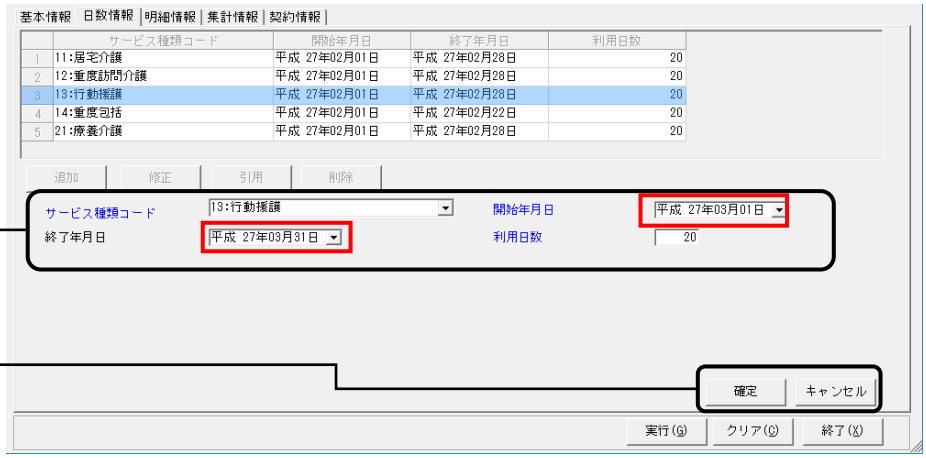
データを１件も選択していない状態で[修正]ボタンをクリックするとエラーメッセージが表示されます。



③修正するデータが表示されます。変更する項目を修正（入力）します。

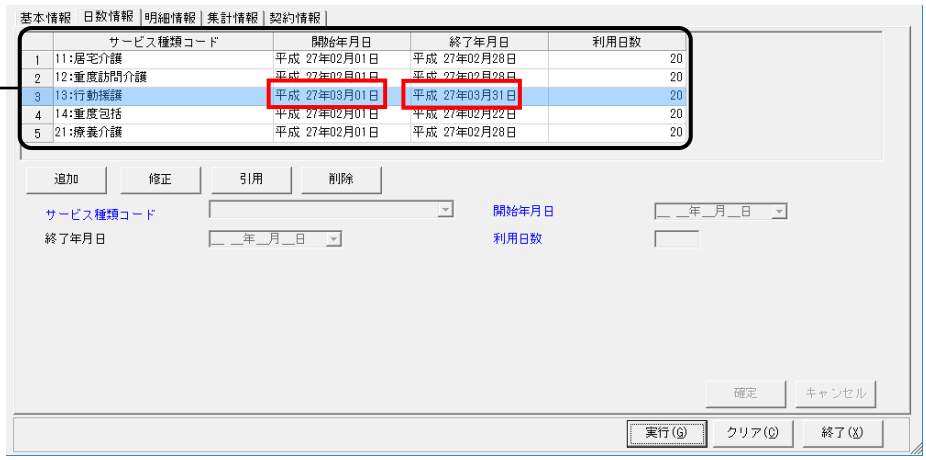
④[確定]ボタンをクリックすると入力チェックを行いエラーがなければ、選択した「情報一覧」のデータに上書きします。
エラーの場合は、該当項目がマゼンタ色で表示されます。

[キャンセル]ボタンをクリックすると修正処理が取消しとなり、①の状態に戻ります。



[修正]ボタンをクリックした場合は、選択データ内容の変更であるため、「情報一覧」の行追加はありません。

修正したデータが「情報一覧」に上書きされます。



（３）＜引用処理について＞

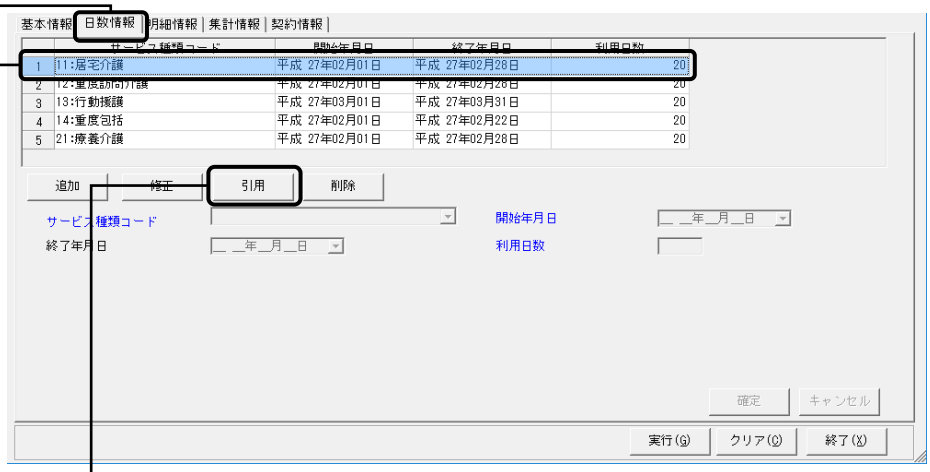
①【日数情報】タブを選択します。

※【明細情報】、【集計情報】、【契約情報】タブで同様の処理が行えます。

②引用するデータをタブ内の「情報一覧」より１件選択します。

データを１件も選択していない状態で[引用]ボタンをクリックするとエラーメッセージが表示されます。

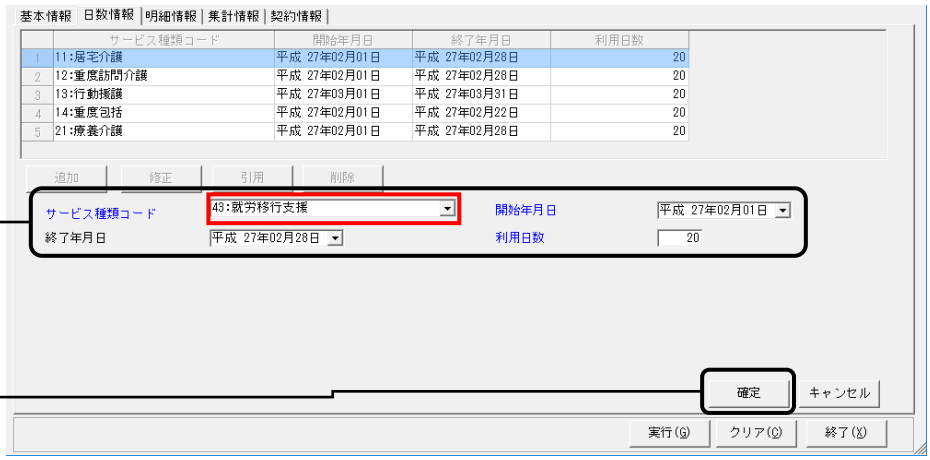
③[引用]ボタンをクリックします。



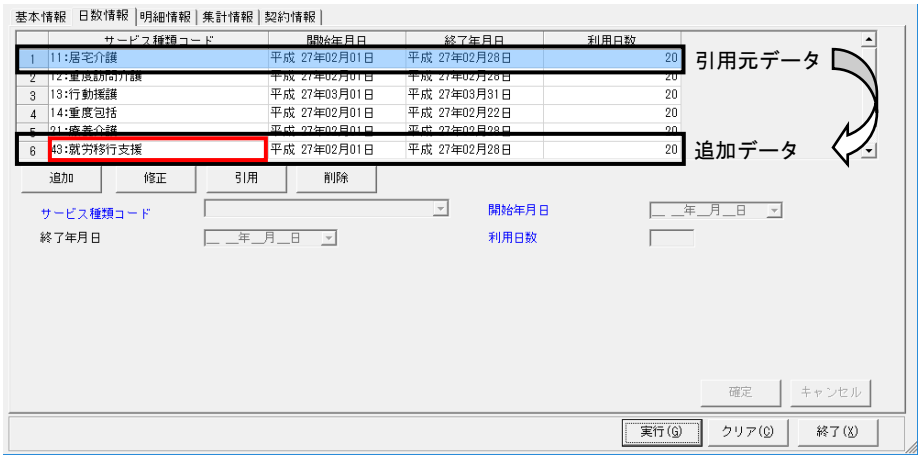
④引用するデータが表示されます。変更する項目を修正（入力）します。

⑤[確定]ボタンをクリックすると入力チェックを行いエラーがなければ、「情報一覧」にデータを追加します。
エラーの場合は、該当項目がマゼンタ色で表示されます。

[キャンセル]ボタンをクリックすると引用処理が取消しとなり、①の状態に戻ります。



[引用]を選択した場合、引用元のデータは変更されず、変更されたデータが新たに「情報一覧」に追加されます。



（４）＜削除処理について＞

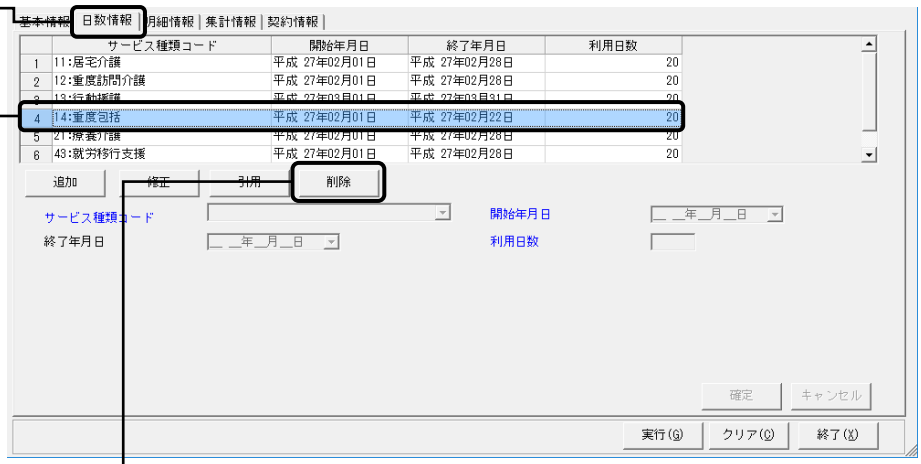
①【日数情報】タブを選択します。

※【明細情報】、【集計情報】、【契約情報】タブで同様の処理が行えます。

②削除するデータをタブ内の情報一覧より１件選択します。

データを１件も選択していない状態で[削除]ボタンをクリックするとエラーメッセージが表示されます。

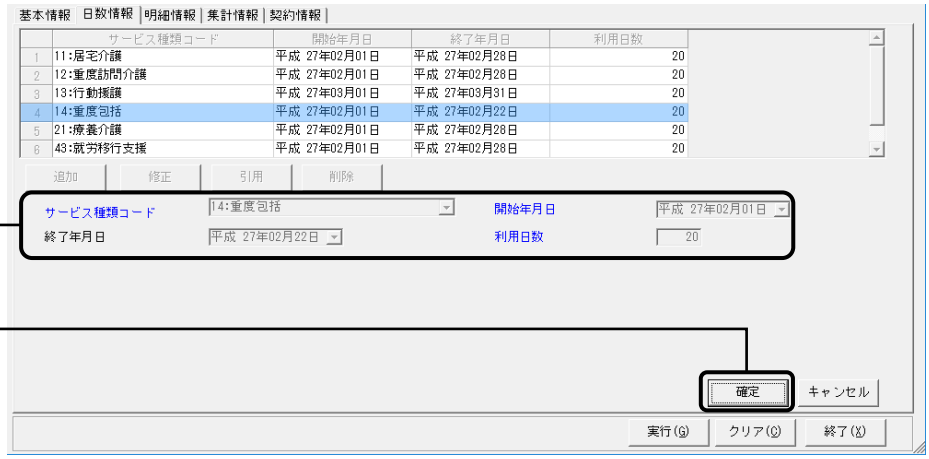
③[削除]ボタンをクリックします。



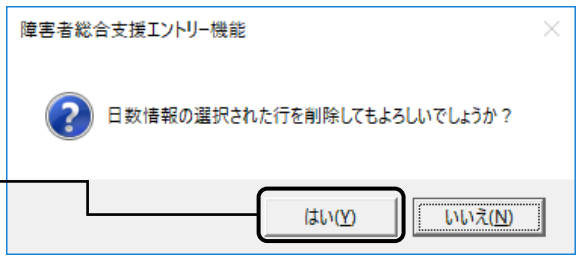
④削除するデータが表示されます。
※削除処理の場合、入力不可の状態で表示されます。

⑤[確定]ボタンをクリックすると削除確認のメッセージが表示されます。

[キャンセル]ボタンをクリックすると削除処理が取消しとなり、①の状態に戻ります。

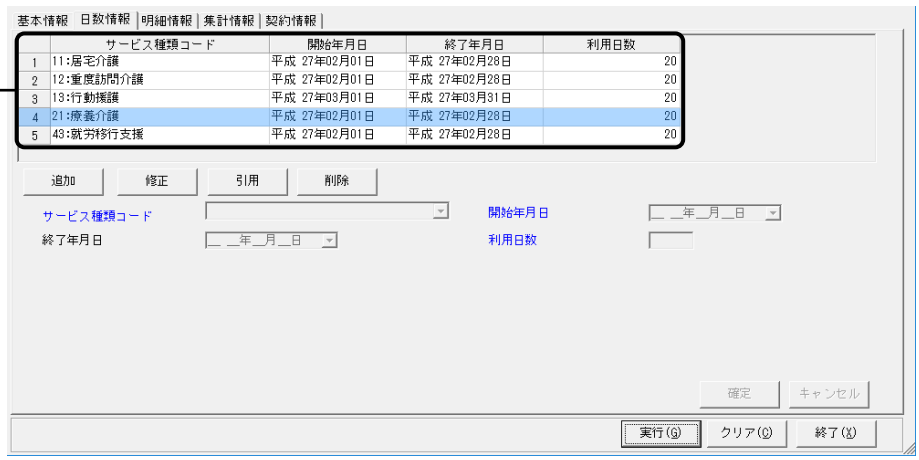


⑥[はい(Y)]ボタンのクリックで削除します。



「情報一覧」から削除されたことを確認してください。

削除されたデータは「情報一覧」には表示されなくなります。



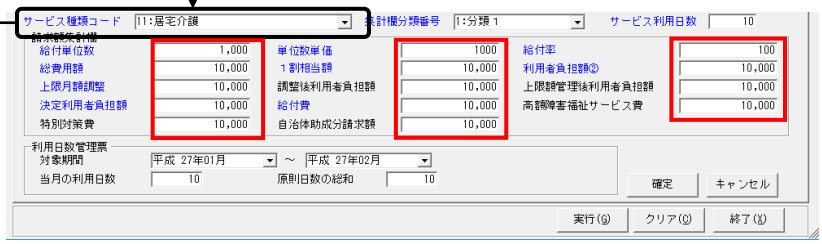
（５）＜自動集計処理について＞

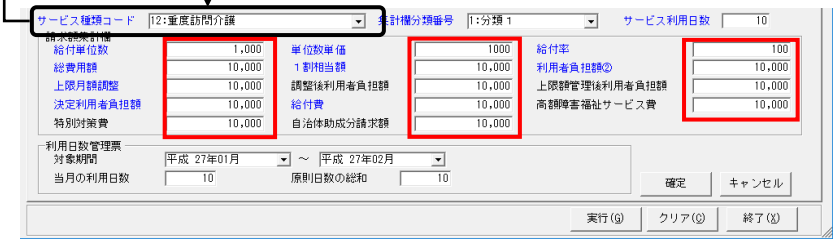
※【集計情報】の入力が全て終了している必要があります。

①【集計情報】タブを選択します。

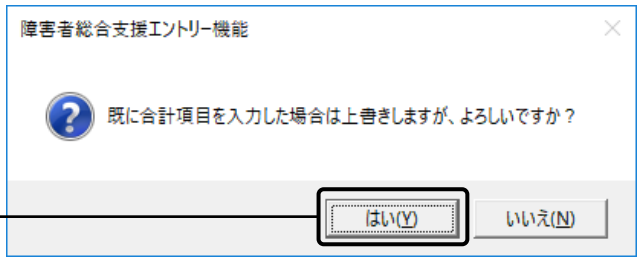
②[自動集計]ボタンをクリックします。

全ての集計情報の『請求額集計』欄の値が集計されて【基本情報】タブの『請求額集計（合計）』欄に設定されます。





③自動集計確認のメッセージが表示されます。
[はい(Y)]ボタンをクリックすると自動集計が行われます。



※既に【基本情報】タブの『請求額集計（合計）』欄に値が設定されていた場合は上書き設定されます。

④自動集計されたデータは【基本情報】タブの『請求額集計（合計）』欄に表示されます。

※【集計情報】タブの「情報一覧」にデータが１件も登録されていない場合は、【基本情報】タブの『請求額集計（合計）』欄の必須項目には“0”を必須項目以外には空白を設定します。

※自動集計処理後に【集計情報】の値を変更した場合、再度[自動集計]ボタンをクリックして変更結果を【基本情報】タブの『請求額集計（合計）』欄に反映させる必要があります。

（６）＜入力データ登録について＞

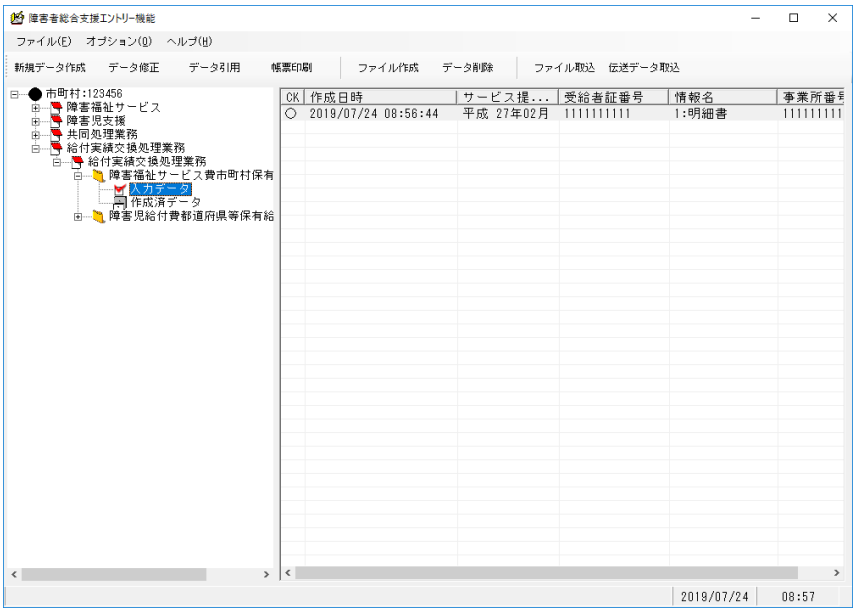
①[実行(G)]ボタンをクリックすると入力チェックを行い、エラーがなければメイン画面に戻ります。エラーの場合は、該当項目がマゼンタ色で表示されます。

[クリア(C)]ボタンをクリックすると画面を何も入力されていない状態にします。

[終了(X)]ボタンをクリックすると現在の画面に入力された情報を破棄し、メイン画面に戻ります。

※以下のタブに必要な項目を入力後に、入力データ登録を行う必要があります。
【基本情報】タブ
【日数情報】タブ
【明細情報】タブ
【集計情報】タブ
【契約情報】タブ

入力したデータは[入力データ]ボックスに格納されます。
「データ表示領域」には、入力したデータの一覧が表示されます

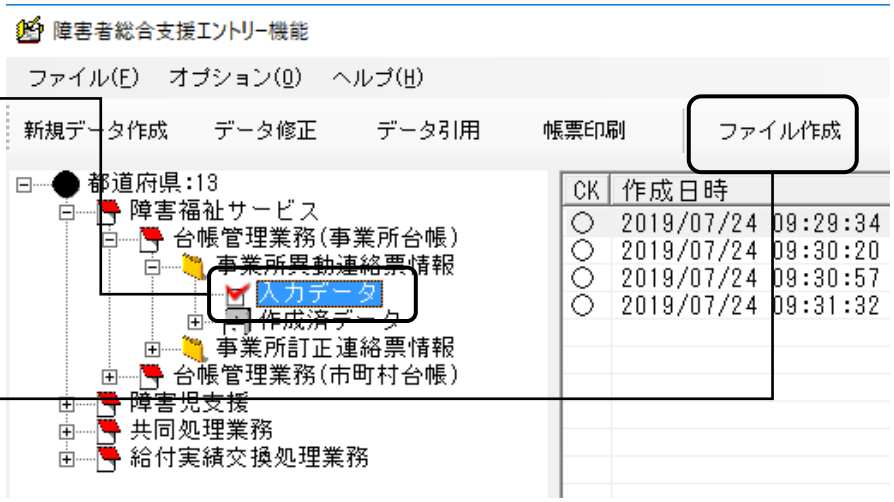


３．５．ファイル作成

［入力データ］ボックスに存在するデータを1つの送信可能ファイルに出力する時に使用します。
コントロールレコード、エンドレコードを追加し、国保連合会へ送付する送信可能ファイルを作成します。

①左側の「データ情報ボックス領域」を展開し、［ファイル作成］処理を行いたいデータ種別名の［入力データ］ボックスを選択します。

②ツールバーの［ファイル作成］ボタンをクリックします。
また、メニューバーより［ファイル(F)］→［ファイル作成(S)］でも同様の操作となります。



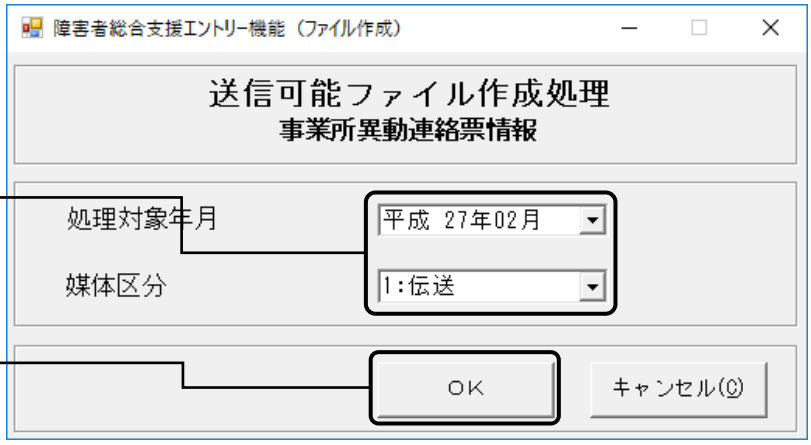
『CK』欄がすべて“○”でない場合は、データ修正処理を行うようメッセージを表示します。

送信可能ファイルのレコード順序は、画面の『作成日時』欄の昇順で作成します。

※画面操作で並び替えを行っても送信可能ファイルのレコード順は作成日時順で作成されます。

③送信可能ファイルのコントロールレコードに設定する処理対象年月（初期値はシステムの年月）および媒体区分（初期値は［環境設定情報］画面で指定した値）を入力します。

④［ＯＫ］ボタンをクリックします。



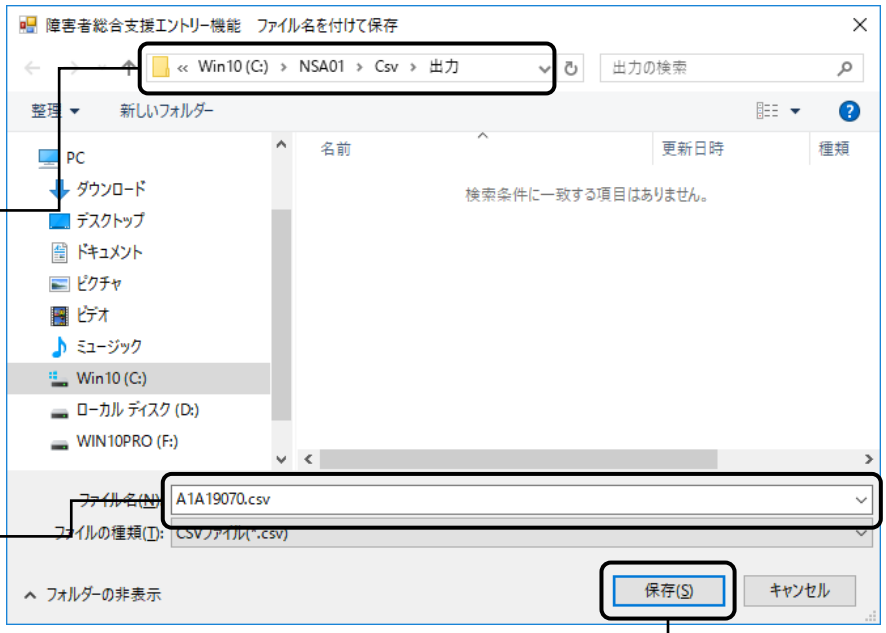
※旧データ入力機能（Excel版）の送信可能ファイル作成処理では、画面から手入力した都道府県・市町村番号をコントロールレコードに設定していましたが、［障害者総合支援エントリー機能］ではログオン時の都道府県・市町村番号を自動的にコントロールレコードに設定します。

⑤[環境設定情報]画面で指定した送信可能ファイルを格納するフォルダが表示されます。

※[伝送通信ソフト]の[取込]機能を利用し送信可能ファイルを送信する場合は、フォルダを変更しないでください。
（「伝送通信ソフト（都道府県・市町村版）マニュアル」を参照）

⑥『ファイル名』を指定します。
初期表示のファイル名は、データ種別３桁＋処理対象年月（西暦YYMM）＋“0”です。
同一名称のファイルが存在する場合等は変更してください。

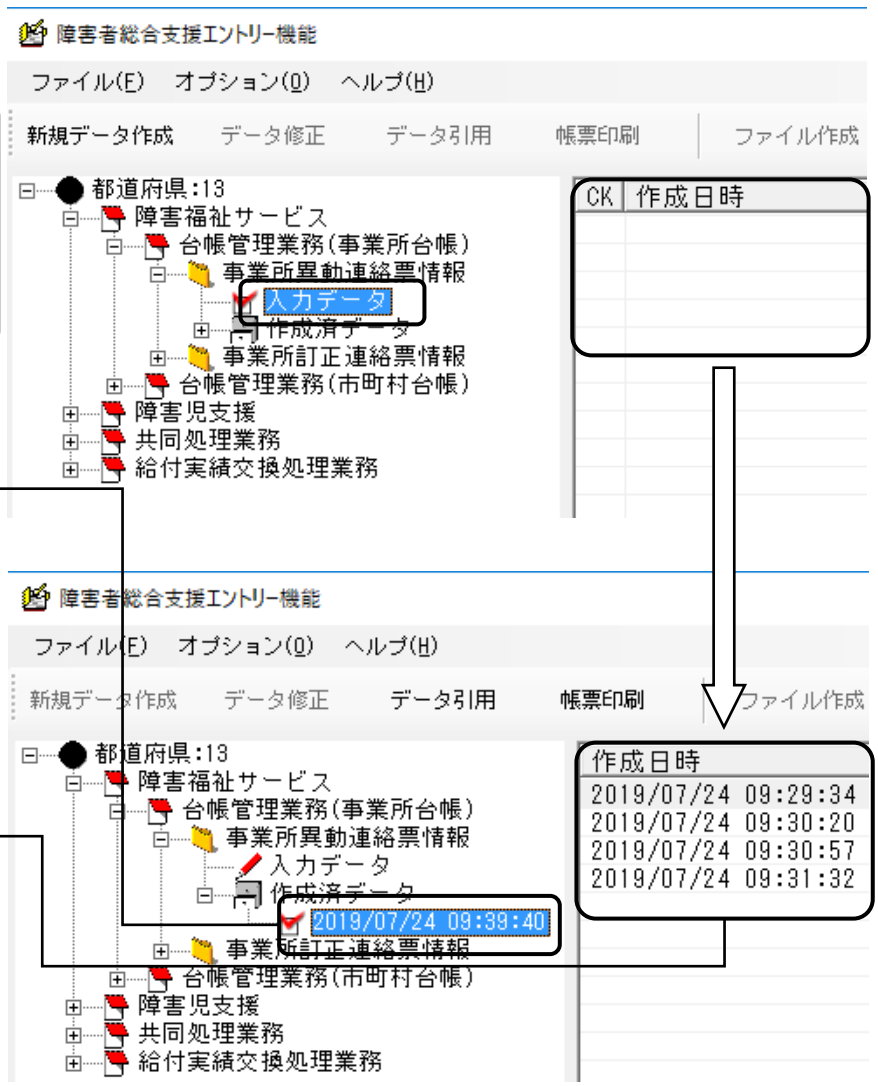
⑦[保存(S)]ボタンをクリックし保存します。



ファイル作成処理後、左側の「データ情報ボックス領域」の[入力データ]ボックスに表示されていたデータは、[作成済データ]ボックス内に新しく作成された[作成ファイル日時]ボックスに移動し、送信可能ファイルが作成されます。

※[作成ファイル日時]ボックスの日時は、ファイル作成処理実行の日時となります。

＜『作成日時』欄について＞
ファイル作成処理を行った場合、[作成ファイル日時]ボックスに移動したデータの作成日時は、[入力データ]ボックスに格納されていた際の作成日時のまま変更されません。



３．６．帳票印刷

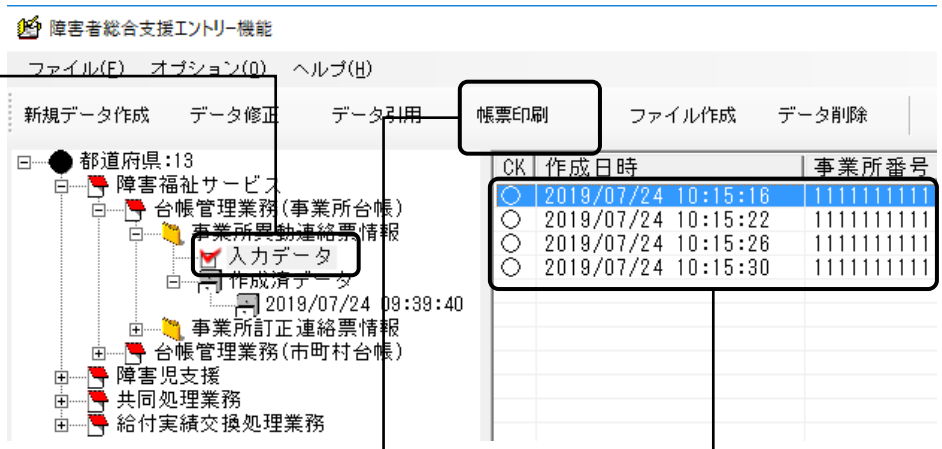
[入力データ]ボックスまたは[作成ファイル日時]ボックスのデータの印刷を行う場合に使用します。

①左側の「データ情報ボックス領域」を展開して、印刷したデータ種別名の[入力データ]ボックスを選択します。

②印刷するデータを右側の「データ表示領域」より１件、または複数件選択します。

※複数選択する場合は、[Ctrl]キーを押しながら２件目以降の対象データをクリックします。
また、選択したいデータ件数が多い場合は、[Shift]キーを押したままデータをクリックすると範囲選択できます。

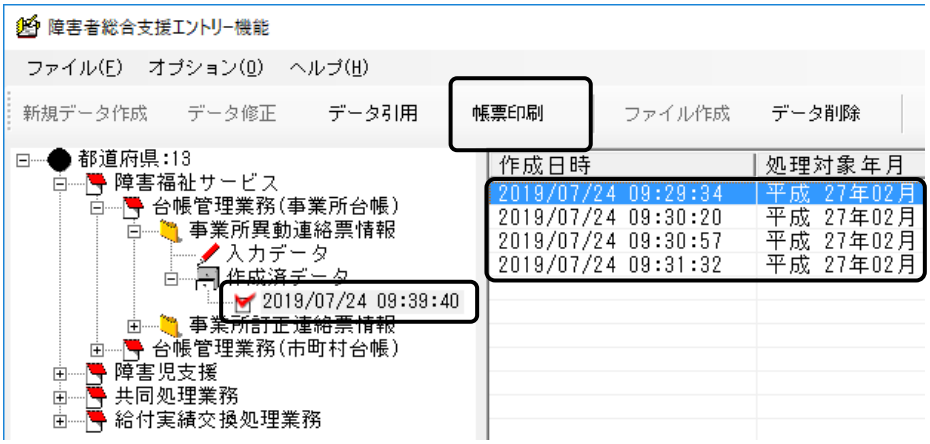
③ツールバーの[帳票印刷]ボタンをクリックします。
また、メニューバーより[ファイル(F)]→[帳票印刷(P)]でも同様の操作となります。



帳票に印刷される順序は、メイン画面の表示順です。

※表示順序の並び替えを行った場合は、並び替え後の順序で印刷します。

[作成済データ]ボックスのデータを印刷したい場合も、操作方法は同様となります。



選択したデータを印刷イメージでプレビューします。

※表示例は単票形式ですが、一部帳票については一覧形式となります。

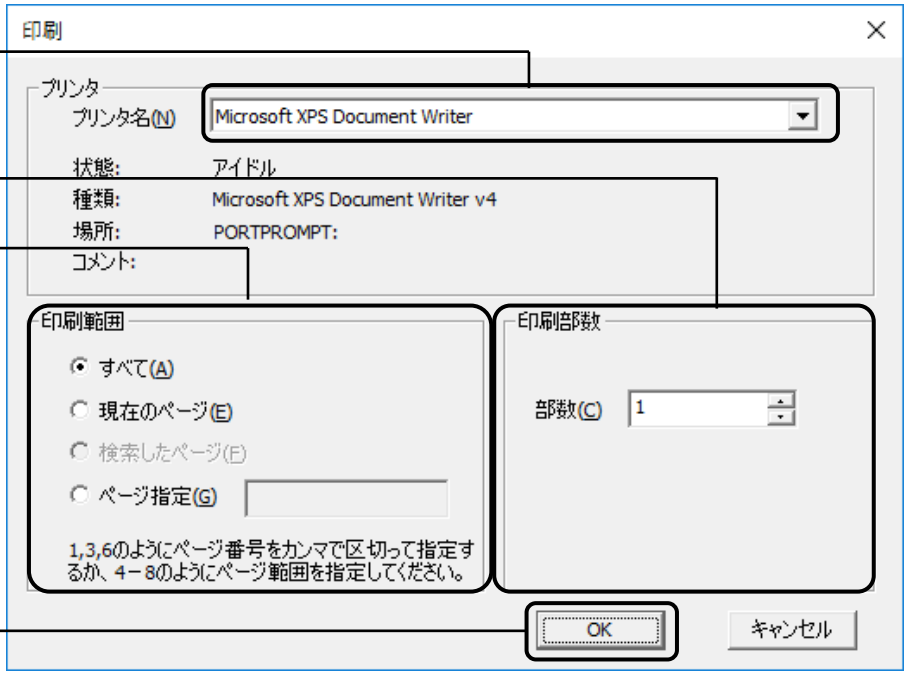
④印刷ボタンをクリックすると、［印刷］画面が表示されます。

印刷する『プリンタ名(N)』を選択します。

『印刷部数』を設定します。

『印刷範囲』を選択します。

本機能では『検索したページ(F)』は使用できません。



⑤［ＯＫ］ボタンをクリックします。

〈表示の拡大／縮小〉
表示しているページの拡大と縮小ができます。

縮小表示します。

表示倍率の指定ができます。

拡大表示します。

〈ページ送り〉
先頭ページ／前ページ／
指定ページ／次ページ／
最終ページの表示ができます。

先頭ページを表示します。

前ページを表示します。

指定ページを表示します。

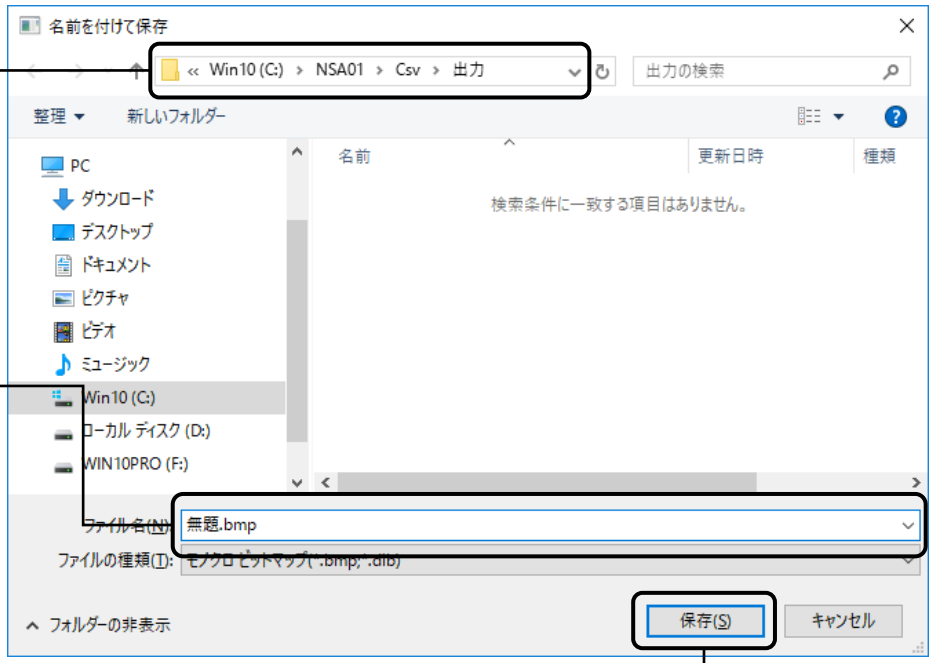
次ページを表示します。

最終ページを表示します。

〈プレビュー情報の保存〉
表示ページのイメージをbmpファイル形式で保存できます。
［ファイル(F)］→［プレビュー情報の保存(B)］をクリックすると、保存画面が表示されます。

保存するフォルダを指定します。

『ファイル名(N)』を指定します。



［保存(S)］ボタンをクリックします。

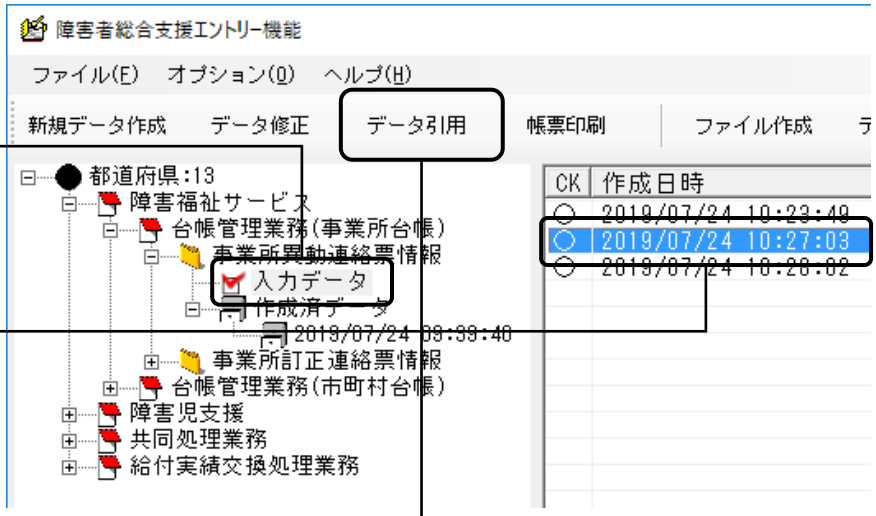
３．７．データ引用（<入力データ>の場合）

［入力データ］ボックスに表示されている情報をコピーして、入力済みのデータと一部が違うデータを新たに作成したい場合等に使用します。

①左側の「データ情報ボックス領域」を展開して、データ引用処理を行いたいデータ種別名の［入力データ］ボックスを選択します。

②「データ表示領域」より引用するデータを１件選択します。

③ツールバーの［データ引用］ボタンをクリックします。
また、メニューバーより［ファイル(F)］→［データ引用(C)］でも同様の操作となります。



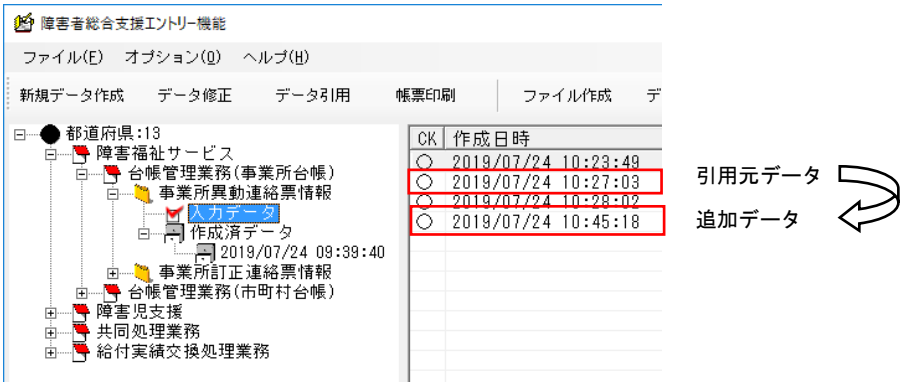
④引用するデータが表示されますので変更する項目を修正します。

⑤［実行(G)］ボタンをクリックすると入力チェックを行い、エラーがなければメイン画面に戻ります。エラーの場合は、該当項目がマゼンタ色で表示されます。

［クリア(C)］ボタンをクリックすると画面を何も入力されていない状態にします。

［終了(X)］ボタンをクリックすると現在の画面に入力された情報を破棄し、メイン画面に戻ります。

データ引用処理を実行した場合、引用元のデータは変更されません。［入力データ］ボックスに変更されたデータが新たに追加されます。



３．８．データ引用（＜作成済データ＞の場合）

ファイル作成処理にて[作成済データ]ボックスに格納されたデータを、[入力データ]ボックスにコピーする場合に使用します。ファイル作成処理で作成した送信可能ファイル内のデータに誤りがあり、送信可能ファイルを再作成する場合や既に作成済のデータを利用して新しいデータを入力する場合等に使用します。

「作成済データ」ボックスに格納されたデータのデータ引用処理には以下の２種類があります。

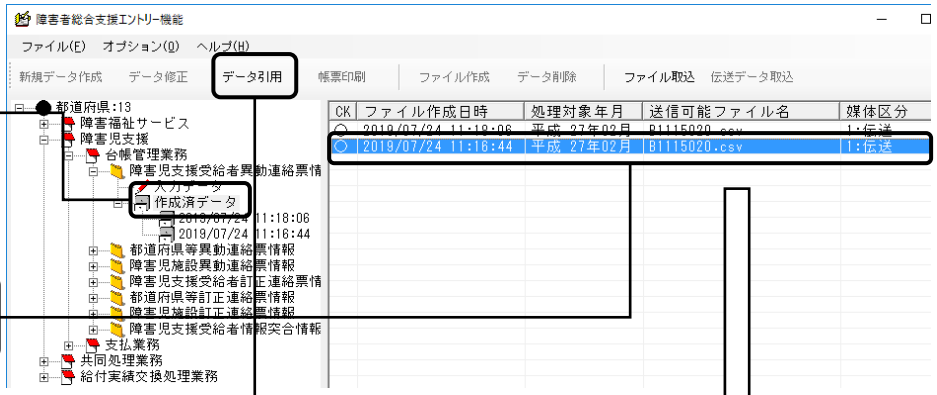
引用種類	内容
一括引用	[作成済データ]ボックスの[作成ファイル日時]ボックスに格納されている全てのデータを[入力データ]ボックスにコピーする場合に行います。
選択引用	[作成ファイル日時]ボックスに格納されたデータを１件選択し[入力データ]ボックスにコピーする場合に行います。

●一括引用

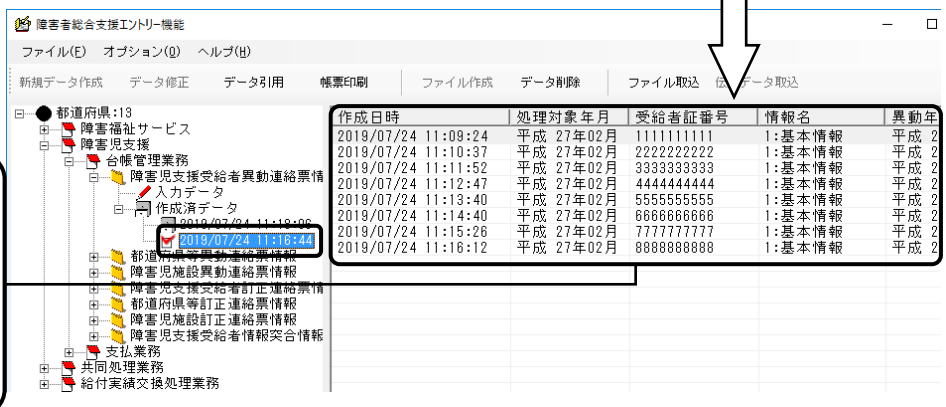
①左側の「データ情報ボックス領域」より[作成済データ]ボックスを選択します。

②「データ表示領域」より引用するデータを１件選択します。

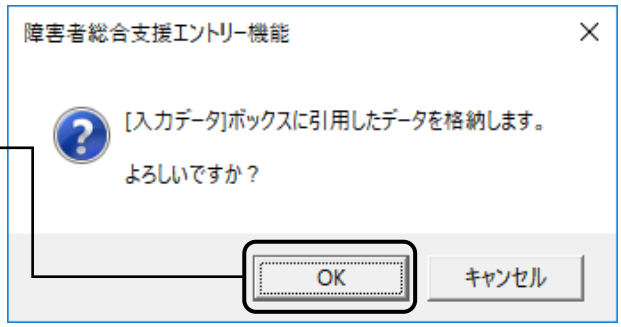
③ツールバーより[データ引用]ボタンをクリックします。
また、メニューバーより[ファイル(F)]→[データ引用(C)]でも同様の操作となります。



※②で選択したデータは[作成ファイル日時]ボックスを示すデータです。
[作成ファイル日時]ボックスには右の図のように送信可能ファイルに格納されたデータが含まれています。

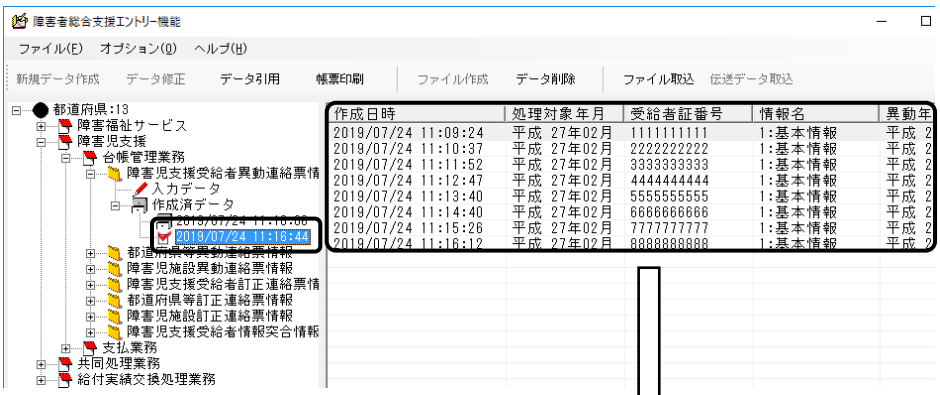


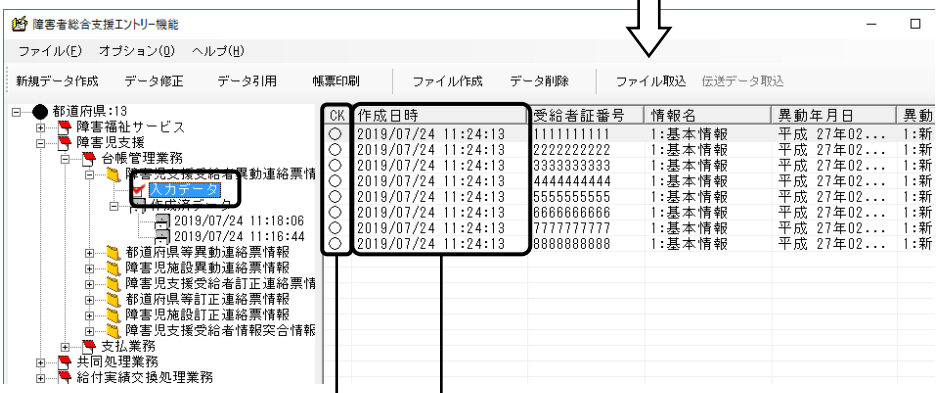
④引用確認のメッセージが表示されます。
[ＯＫ]ボタンのクリックで実行します。



データ引用処理後、[作成ファイル日時]ボックスに格納されたデータ全てが[入力データ]ボックスにコピーされます。

引用したデータに対して修正が必要な場合はデータ修正処理を行ってください。
（引用した元の[作成ファイル日時]ボックスのデータは削除／変更されず、そのまま残ります。）





＜『作成日時』欄について＞
データ引用処理を行った場合、[入力データ]ボックスに複写されたデータの作成日時はデータ引用処理を行った日時となります。

〈[データ引用]処理後における[入力データ]ボックスの『CK』欄について〉

データ引用処理時の条件	[入力データ]ボックスの『CK』欄
後述のファイル取込処理または伝送データ取込処理で作成されたファイルで、データ引用処理を行った場合	－：未チェック
ファイル作成処理で作成されたファイルで、データ引用処理を行った場合	○：チェック済み

●選択引用

データ１行ずつの引用

①左側の[データ情報ボックス領域]より引用したい[作成ファイル日時]ボックスを選択します。

②選択した[作成ファイル日時]ボックス内のデータが右側の「データ表示領域」に表示されます。引用対象のデータを１件選択します。

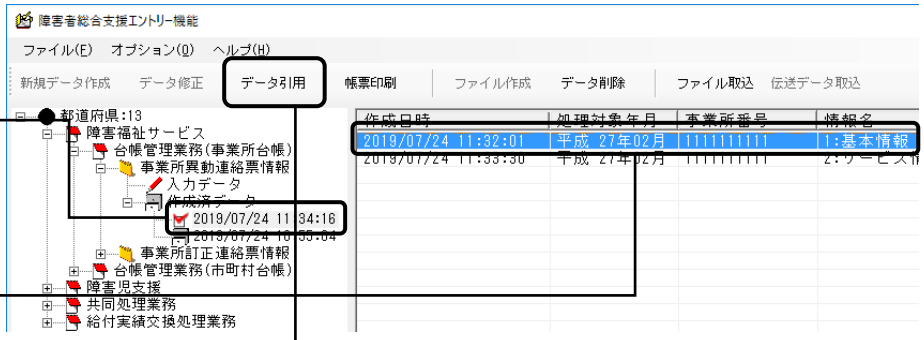
③ツールバーより[データ引用]ボタンをクリックします。
また、メニューバーより[ファイル(F)]→[データ引用(C)]でも同様の操作となります。

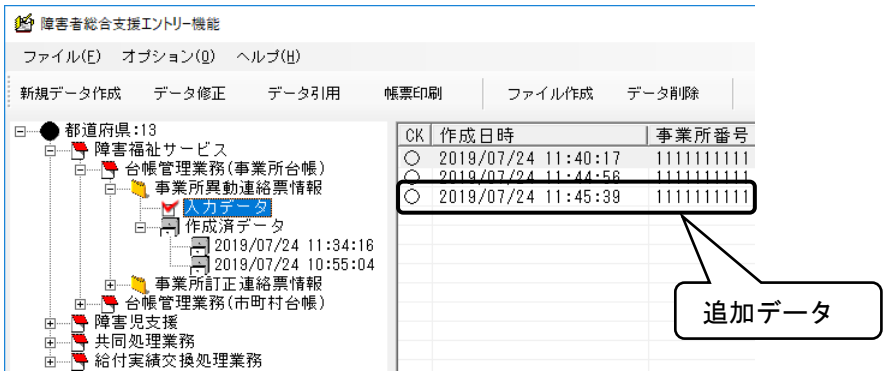
④引用するデータが表示されますので、変更する項目を修正します。

⑤[実行(G)]ボタンをクリックすると入力チェックを行い、エラーがなければメイン画面に戻ります。
エラーの場合は、該当項目がマゼンタ色で表示されます。

[クリア(C)]ボタンをクリックすると画面を何も入力されていない状態にします。

[終了(X)]ボタンをクリックすると現在の画面に入力された情報を破棄し、メイン画面に戻ります。





データ引用処理したデータは、[入力データ]ボックスに追加格納されます。
（選択した引用元のデータ内容は変更されません。）

＜データ修正処理とデータ引用処理の違い＞
データ修正処理：送信可能ファイル作成処理前のデータの修正を行います。[作成済データ]ボックス内のデータは修正できません。
データ引用処理：データを複写して新しいデータを作成する機能です。

対象データ	[データ修正]	[データ引用]
[入力データ]ボックスのデータ	実行可能	実行可能
[作成済データ]ボックス内のデータ（ファイル単位一括）	－	実行可能
[作成済データ]ボックスの[作成ファイル日時]ボックス内のデータ1件（レコード単位選択）	－	実行可能

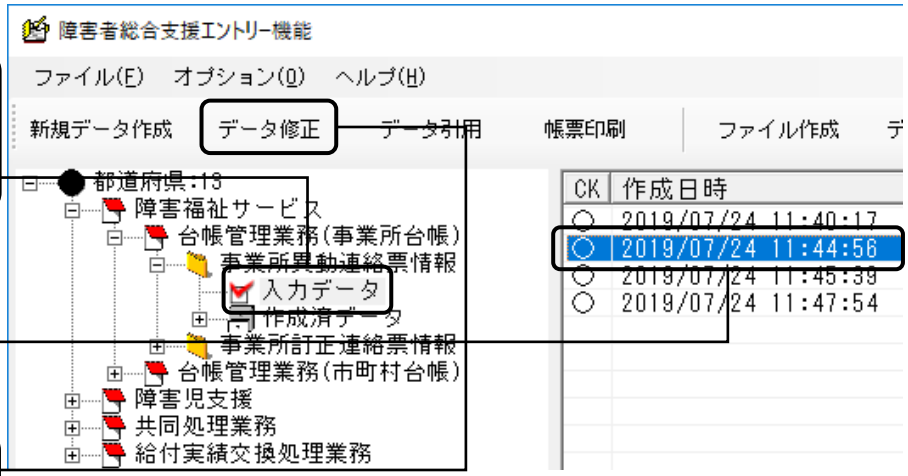
３．９．データ修正

［入力データ］ボックスに格納されたデータを修正する場合に使用します。

①左側の「データ情報ボックス領域」を展開して、データ修正処理を行いたいデータ種別名の［入力データ］ボックスを選択します。

②修正するデータを右側の「データ表示領域」より１件選択します。

③ツールバーの［データ修正］ボタンをクリックします。
また、メニューバーより［ファイル(F)］→［データ修正(R)］でも同様の操作となります。



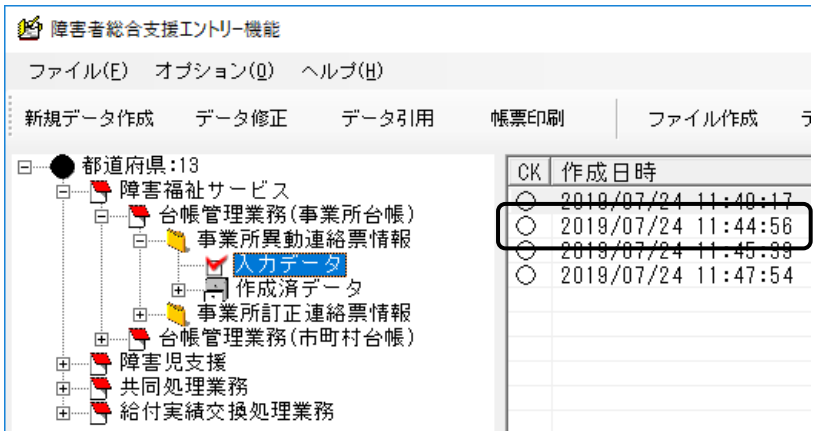
④修正するデータが表示されます。変更する項目を修正入力します。

⑤［実行(G)］ボタンをクリックすると入力チェックを行い、エラーがなければ、メイン画面に戻ります。
エラーの場合は、該当項目がマゼンタ色で表示されます。

［クリア(C)］ボタンをクリックすると画面を何も入力されていない状態にします。

［終了(X)］ボタンをクリックすると現在の画面に入力された情報を破棄し、メイン画面に戻ります。

データ修正処理を選択した場合は、選択したデータ内容の変更であるため、行の追加はありません。
また、データ修正処理を行っても、修正対象データの作成日時は変更されません。
（作成日時は、データを最初に作成した日時を示すものであるためです。）



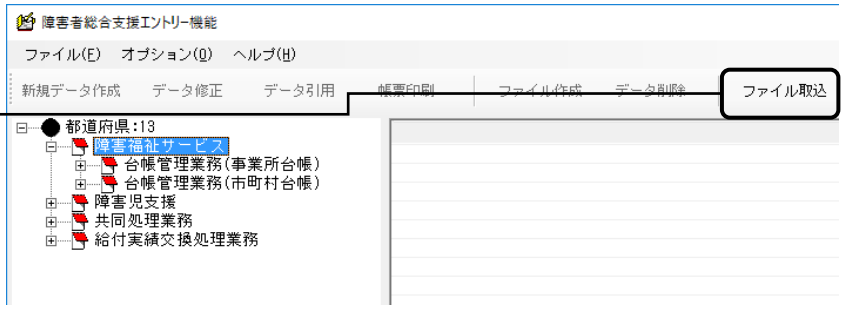
３．１０．ファイル取込

国保連合会より送付された[一次審査結果票情報]の送信可能ファイルおよび旧データ入力機能（Ver.5）で作成した送信可能ファイルを取り込み、取り込んだデータを修正し、国保連合会に送付する場合に使用します。

※[一次審査結果票情報]は、[障害者総合支援エントリー機能]が[伝送通信ソフト]と同じパソコンにインストールされている場合、「３．１１．伝送データ取込」で取り込みを行うことができます。

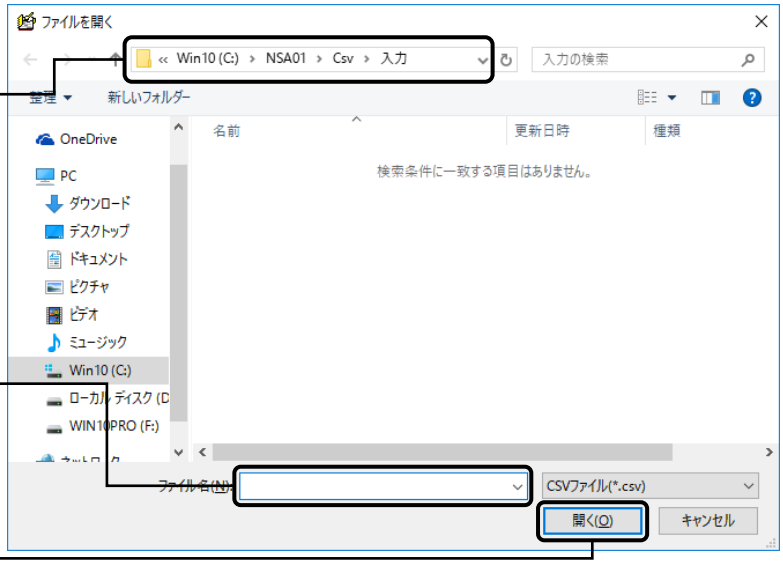
※国保連合会より送付された[一次審査結果票情報]の送信可能ファイルと旧データ入力機能（Ver.5）で作成したデータ以外をファイル取込処理で取り込まないでください。データが壊れる可能性があります。

①ツールバーより[ファイル取込]ボタンをクリックします。



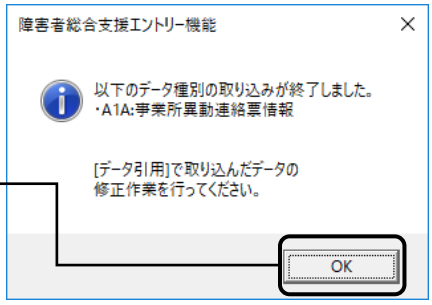
②取り込むフォルダを指定します。初期フォルダは、[環境設定情報]画面にて指定した入力フォルダが表示されます。

③取り込むファイルを指定します。



④[開く(O)]ボタンをクリックします。

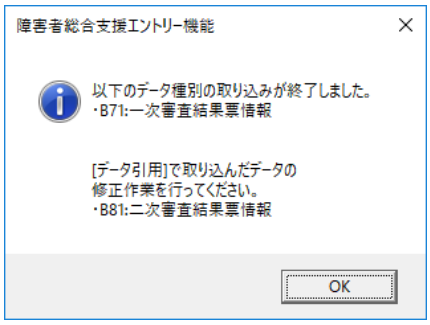
⑤取り込みが正常に終了するとメッセージが表示されます。[ＯＫ]ボタンのクリックでメイン画面に戻ります。



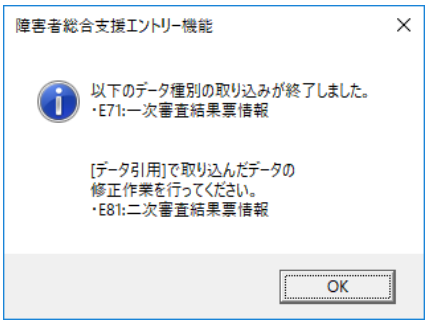
メッセージには、取り込んだデータ種別およびデータ種別名称が表示されます。
メイン画面の左側の「データ情報ボックス領域」より該当のデータ種別名称を選択し、修正作業を行ってください。

[一次審査結果票情報]を取り込んだ場合は、下記のメッセージが表示されます。

＜都道府県の場合＞



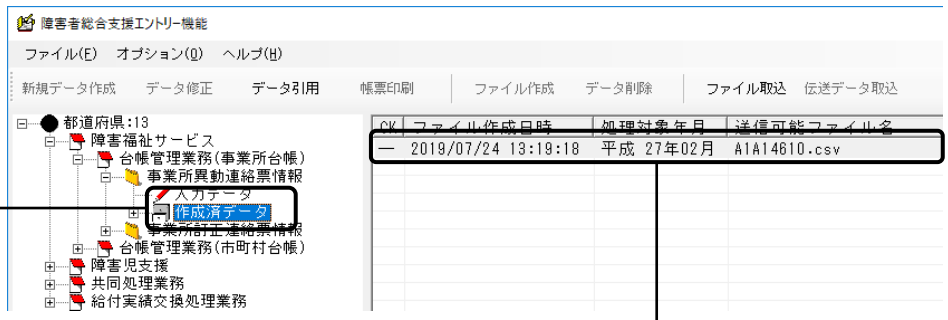
＜市町村の場合＞



取り込んだデータは、前ページのメッセージで表示されたデータ種別名称を選択して確認します。

左側の「データ情報ボックス領域」より該当のデータ種別名称を選択し[作成済データ]ボックスをクリックすると、取り込みを行った時間で[作成ファイル日時]ボックスが作成されています。

右側の「データ表示領域」には、取り込んだ送信可能ファイルのデータが表示されます。これらのデータはデータ引用処理で利用できます。



※ファイル取込処理で取り込んだファイルの『CK』欄は、「ー：未チェック」と表示されます。右の表の①～③の順序に従い、データ引用処理を行った後データ修正処理を行ってください。データ修正処理を行うことにより、[入力データ]ボックスの『CK』欄が「○：チェック済み」の状態となり、ファイル作成処理が可能になります。

※データ引用処理については、「３．８．データ引用（<作成済データ>の場合）」と同様の操作となります。

※データ修正処理については、「３．９．データ修正の場合」と同様の操作となります。

※ファイル取込の際に、取込ファイルに有り得ないコードが入っていた場合は、空白（Null）として取り込まれます。

〈ファイル取込処理後のデータに対する操作と『CK』欄の値の遷移について〉

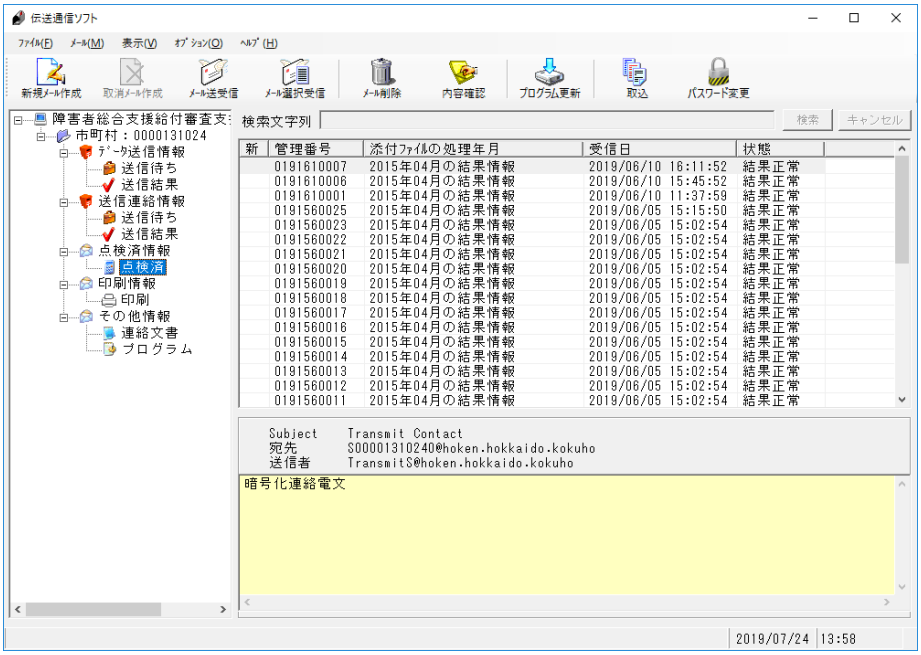
操作	[作成済データ]ボックスの『CK』欄	[入力データ]ボックスの『CK』欄
①ファイル取込処理（[作成済データ]ボックスにデータが入る）	ー：未チェック	（データなし）
②[作成済データ] ボックスからデータを引用（[入力データ]ボックスにデータが入る）	ー：未チェック	ー：未チェック
③[入力データ]ボックスのデータを修正	ー：未チェック	○：チェック済み

３．１１．伝送データ取込

伝送データ取込処理は、[障害者総合支援エントリー機能]が伝送通信ソフトと同じパソコンにインストールされ、伝送通信ソフトに[障害者総合支援エントリー機能]と同じユーザ情報が設定されている場合に利用できます。
国保連合会より送付された[一次審査結果票情報]の送信可能ファイルを伝送通信ソフトから取り込み、取り込んだデータから[二次審査結果票情報]を作成する場合に使用します。

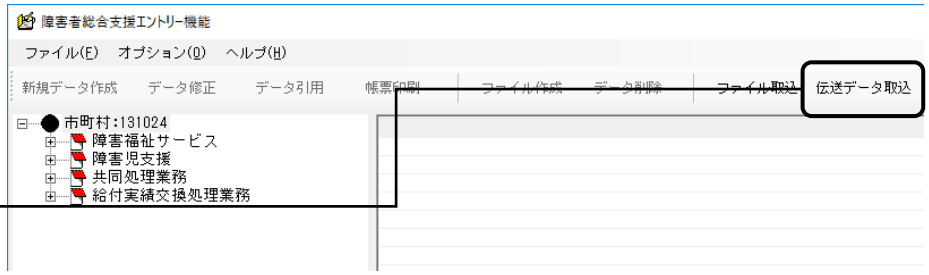
①伝送通信ソフトに障害者総合支援ユーザでログオン(注)し、[一次審査結果票情報]を受信します。
(注)：伝送通信ソフトのユーザは
・都道府県の場合、T00000000XXnのユーザIDでログオン
(XX:都道府県番号
n:0～9,A～Zの枝番)
・市町村の場合、S0000XXXXXXnのユーザIDでログオン
(XXXXXX:市町村番号
n:0～9,A～Zの枝番)

＜伝送通信ソフト＞

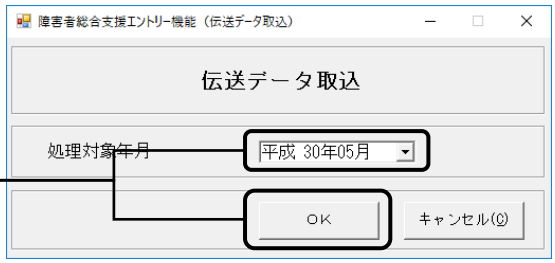


②[障害者総合支援エントリー機能]のツールバーより[伝送データ取込]ボタンをクリックします。
[伝送データ取込]ボタンは、伝送通信ソフトがインストールされていない場合、非活性表示となります。
また、[ファイル(F)]の[伝送データ取込(I)]でも同様の操作となります。

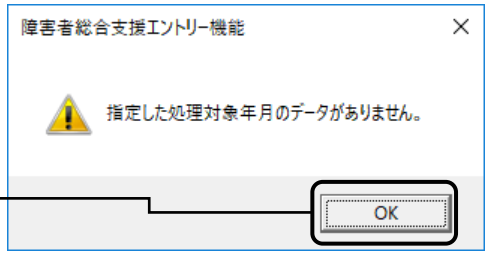
＜障害者総合支援エントリー機能＞



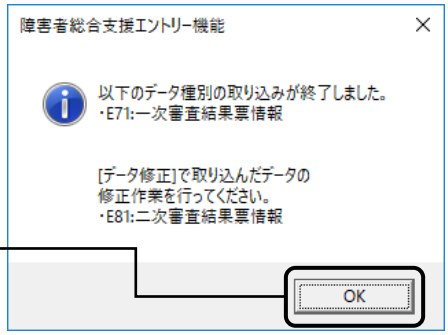
③『処理対象年月』を指定し、[ＯＫ]ボタンをクリックします。



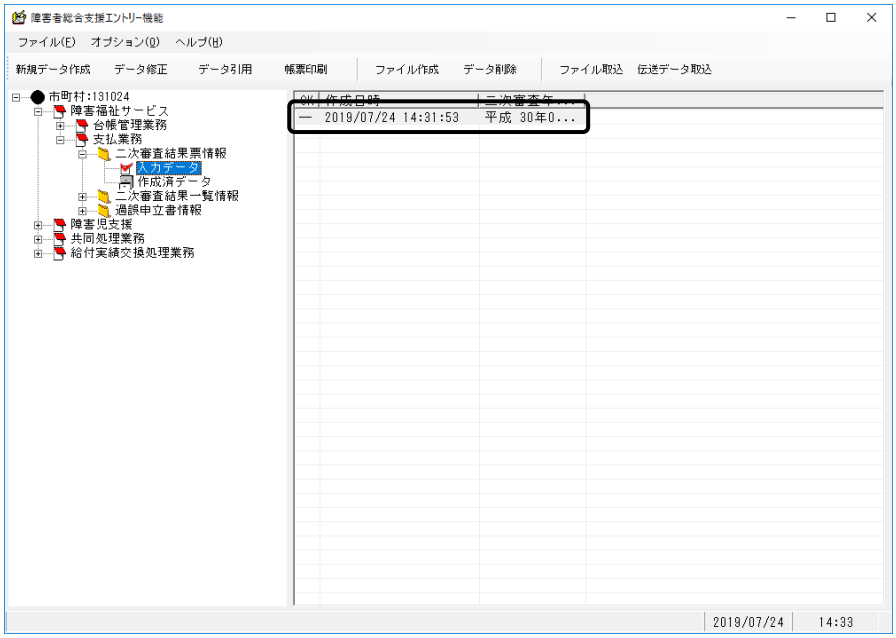
データが存在しない場合は右記メッセージを表示します。
[ＯＫ]ボタンで[伝送データ取込]画面に戻ります。



④正常終了すると、取り込んだデータ種別がメッセージボックスに表示されます。
［ＯＫ］ボタンをクリックすると、メイン画面（②の状態）に戻ります。



伝送データ取込処理で取り込んだ[一次審査結果票情報]のデータは[二次審査結果票情報]のデータとして[入力データ]ボックスに格納されます。



※伝送データ取込処理で取り込んだデータの『CK』欄は、「－：未チェック」で表示されます。
データ修正処理を行うことにより『CK』欄が「○：チェック済み」の状態となり、ファイル作成処理が可能になります。

※データ修正処理については、「３．９．データ修正の場合」と同様の操作となります。

３．１２．データ削除

入力されたデータはすべてDBに保存され、過去の履歴情報もすべて保存し自動的には削除されません。そのため、入力データの誤りによる削除、空き容量確保のために使用します。

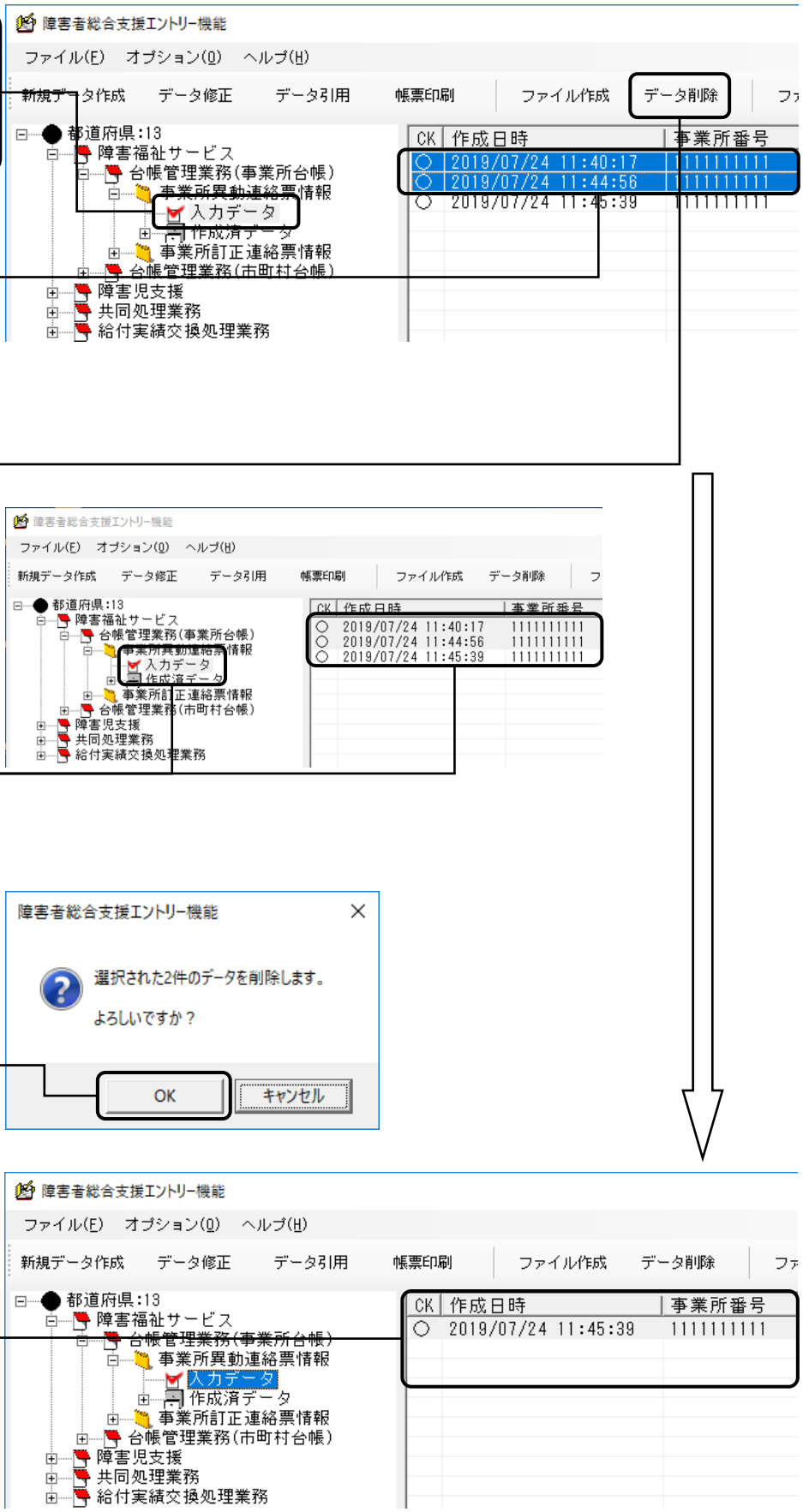
①左側の「データ情報ボックス領域」を展開して、削除したいデータ種別名の[入力データ]ボックスを選択します。

②削除するデータを右側の「データ表示領域」より１件、または複数件選択します。

③ツールバーの[データ削除]ボタンをクリックします。
また、メニューバーより[ファイル(F)]→[データ削除(D)]でも同様の操作となります。

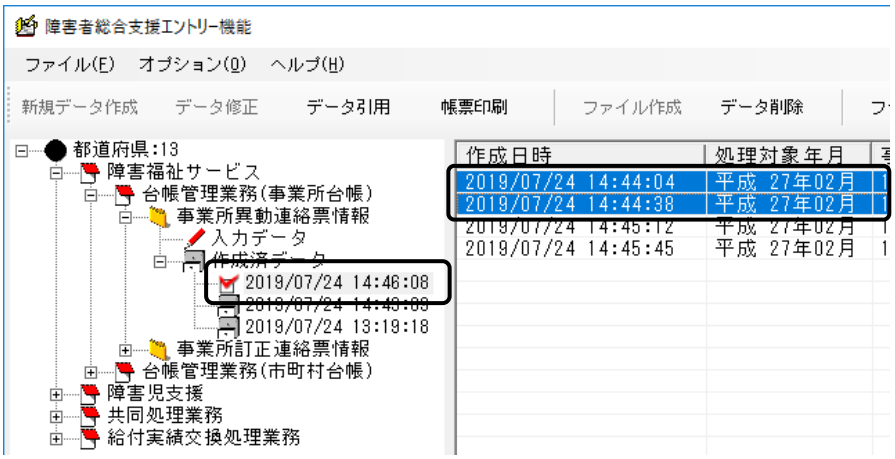
※「データ表示領域」より対象を選択した後、[入力データ]ボックスをクリックした場合「データ表示領域」選択の網掛けがほとんど見えない状態になります。この状態で[データ削除]ボタン等をクリックすると網掛けの部分が処理対象となりますので、注意してください。

④削除確認のメッセージが表示されます。
[ＯＫ]ボタンのクリックで削除します。

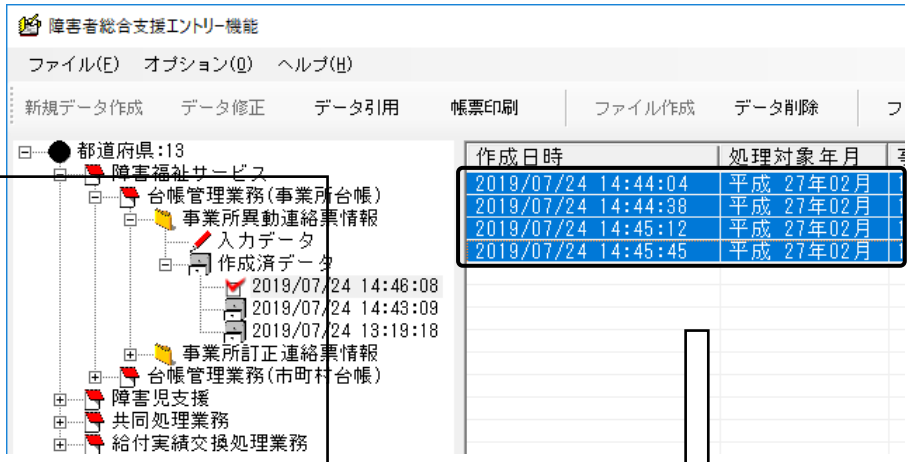


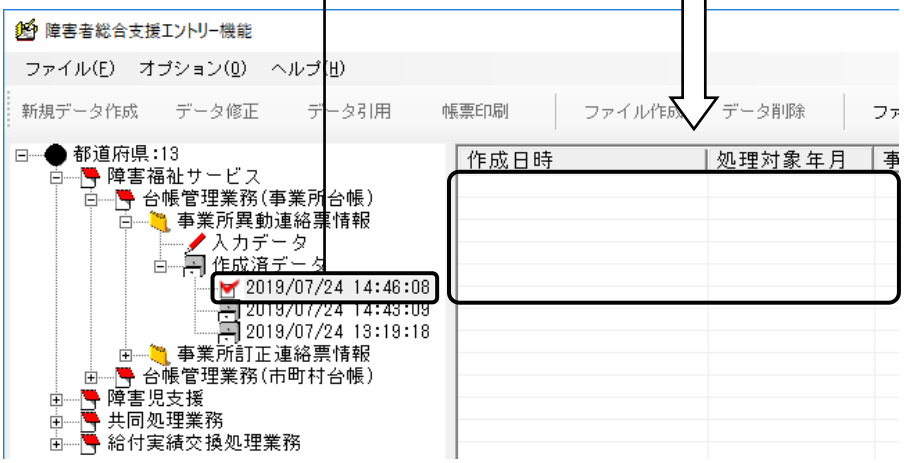
削除されたデータは右側の「データ表示領域」には表示されなくなります。

[作成済データ]ボックスの削除についても同様の操作となります。
ただし、[作成済データ]ボックスの直下にある[作成ファイル日時]ボックスごと削除することはできません。
[作成ファイル日時]ボックスを選択し、必ず右側の「データ表示領域」より１件、または複数件選択してください。



※「データ表示領域」より全件選択して、データ削除処理を行った場合でも、[作成ファイル日時]ボックスは削除されません。
（どれを削除したか分かるようにするためです。）
[障害者総合支援エントリー機能]を一度終了し、再度起動すると、空の[作成ファイル日時]ボックスは削除されます。





付録Ａ．インデックス

Ａ．１．インデックス一覧

[障害者総合支援エントリー機能]内の名称について、参照ページを表示します。

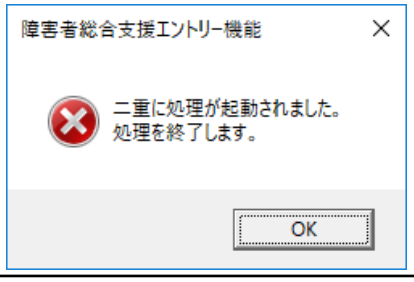
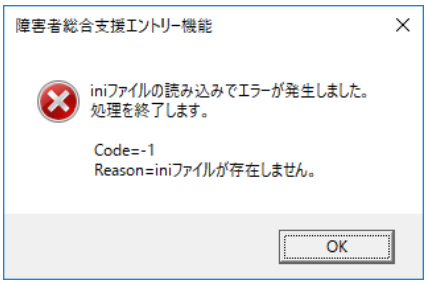
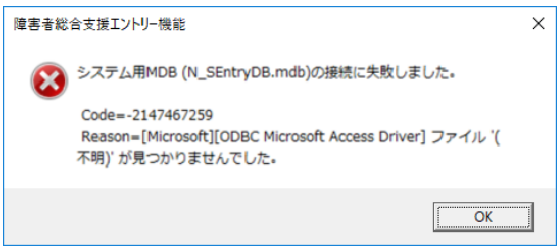
	名称	参照ページ
か	環境設定情報	P7
き	「基本情報領域」	P26、P27
こ	コンボボックス（入力形式）	P18
さ	[作成済データ]ボックス	P17
	[作成ファイル日時]ボックス	P17
し	「情報一覧」	P26
	出力フォルダ	P9
す	数値（入力形式）	P19
た	タブコントロール（入力形式）	P19
	「タブ領域」	P26、P27
つ	「ツールバー領域」	P15
て	テキストボックス（入力形式）	P18
	「データ情報ボックス領域」	P15
	「データ情報ボックス領域」の展開	P16
	「データ表示領域」	P15
	「データ表示領域」の表示	P17
	「データ表示領域」の並び換え	P17
に	[入力データ]ボックス	P17
	入力フォルダ	P9
ひ	日付（入力形式）	P18
め	「メニューバー領域」	P15
ゆ	郵便番号（入力形式）	P19
	ユーザ情報	P7

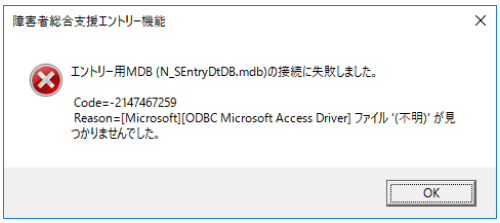
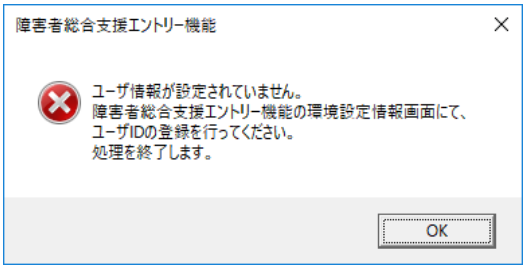
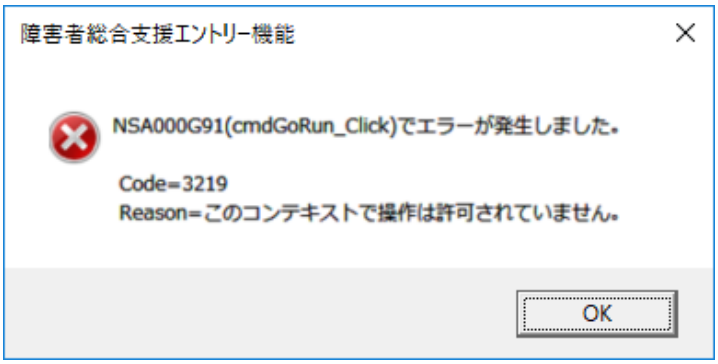
付録Ｂ．エラーメッセージ

Ｂ．１．起動／ログオンでのエラーメッセージ

起動／ログオンにて表示されるメッセージボックス、エラー原因及び対処方法を示します。

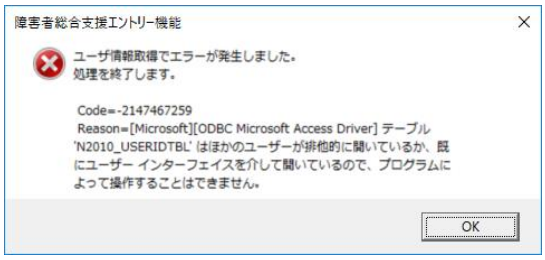
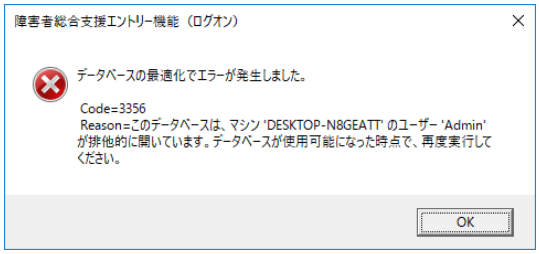
●起動

No1		
	［エラー原因］ ・すでに本システムが起動している状態で、二重に起動した場合に表示されます。	［対処方法］ ・複数起動はできません。 ［ＯＫ］ボタンをクリックし、既に起動されている画面から操作を行ってください。
No2		
	［エラー原因］ ・N_SEntry.iniファイルが存在しない場合または、N_SEntry.iniファイルの内容が不正の場合に表示されます。	［対処方法］ ・アンインストールを行い、再インストールを実施してください。
No3		
	［エラー原因］ ・N_SEntryDB.mdbがインストールフォルダに存在しない場合に表示されます。	［対処方法］ ・［障害者総合支援エントリー機能］をインストールしたフォルダをご確認ください。 ファイルがない場合は、アンインストールを行い、再インストールを実施してください。

<table>
<tr><td rowspan="2">No4</td><td colspan="2"> 
</td></tr>
<tr><td>[エラー原因]
・N_SEntryDtDB.mdbがインストールフォルダに存在しない場合に表示されます。</td><td>[対処方法]
・[障害者総合支援エントリー機能]をインストールしたフォルダをご確認ください。
ファイルがない場合は、アンインストールを行い、再インストールを実施してください。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">No5</td><td colspan="2"> 
</td></tr>
<tr><td>[エラー原因]
・初回起動時に[環境設定情報]画面でユーザ情報を設定していない状態で画面終了した場合に表示されます。</td><td>[対処方法]
・[ＯＫ]ボタンをクリックし、[障害者総合支援エントリー機能]を起動し、ユーザ情報を設定してください。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">No6</td><td colspan="2"> 
</td></tr>
<tr><td>[エラー原因]
・WindowsにGuestアカウントでログオンした状態にて起動した場合に表示されます。

※起動後[環境設定情報]画面のユーザ情報追加時に表示されます。</td><td>[対処方法]
・Windowsに標準アカウント権限でログオンして操作してください。</td></tr>
</table>

●ログオン

No7		
	［エラー原因］ ・DBを開いたままにしていた状態で起動をすると表示されます。	［対処方法］ ・開いているDBを閉じてから起動を行ってください。
No8		
	［エラー原因］ ・障害者総合支援エントリー機能が正しくインストールされていない場合、起動時に自動的に復旧処理を行いますが、復旧できなかった場合に本エラーが発生します。	［対処方法］ ・障害者総合支援エントリー機能を一度アンインストールし、続けて更新プログラムをインストールしてください。作業詳細は次頁のNo8補足を参照してください。
No9		
	［エラー原因］ ・データベースの最適化を行う場合にDBを開くと表示されます。	［対処方法］ ・開いているDBを閉じてからデータベースの最適化を行ってください。

No8補足

⚠注意

後述①～⑦の手順で障害者総合支援エントリー機能を一度アンインストールし、続けて更新プログラムをインストールしてください。
その際、下記の注意事項を確認してください。

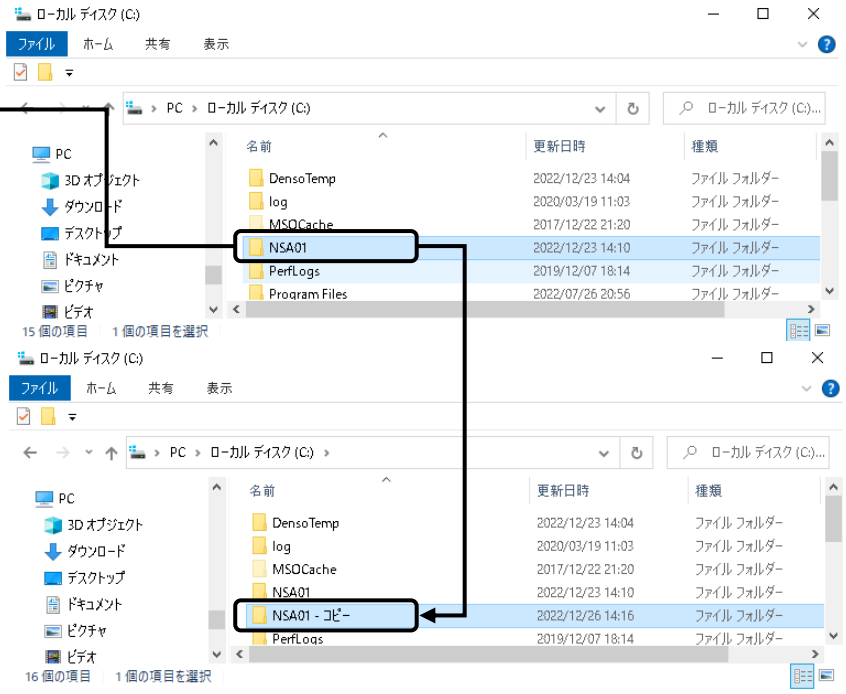
＜更新プログラム適用時のログインユーザについて＞
システム管理者権限(Administrator)で更新プログラムのインストールを行ってください。

＜事前のバックアップ作業について＞
更新プログラムを適用する前に、障害者総合支援エントリー機能のインストール済フォルダをバックアップすることを推奨します。
※インストール済フォルダの例（Cドライブにインストールされている場合）：C:¥NSA01

＜更新プログラム適用する前の確認事項について＞
更新プログラムを適用する前に、次のことを確認してください。
・実行中のスクリーンセーバをはじめとする全てのアプリケーションを終了させてください。
・ウィルス対策ソフトをはじめ、常駐プログラムも可能な限り停止してください。
・更新プログラムで使用するフォルダ（C:¥DensoTempおよびC:¥NSA01）のプロパティ情報が正しい状態になっているか確認してください。
※障害者総合支援エントリー機能のインストール先ドライブが異なる場合は、読み替えてください。
（Cドライブで記載しています）

① 障害者総合支援エントリー機能のフォルダをバックアップ

C:¥NSA01フォルダをコピーし、任意のフォルダに張り付けてください。
※ バックアップ作業です。その際ドライブの空き容量にご注意ください。



② 障害者総合支援エントリー機能Ver.6のアンインストール

「国保中央会　伝送ソフト（都道府県・市町村版）Ver.6　インストールマニュアル」の「２．１．ソフトを削除（アンインストール）する」を参照して、障害者総合支援エントリー機能Ver.6をアンインストールしてください。

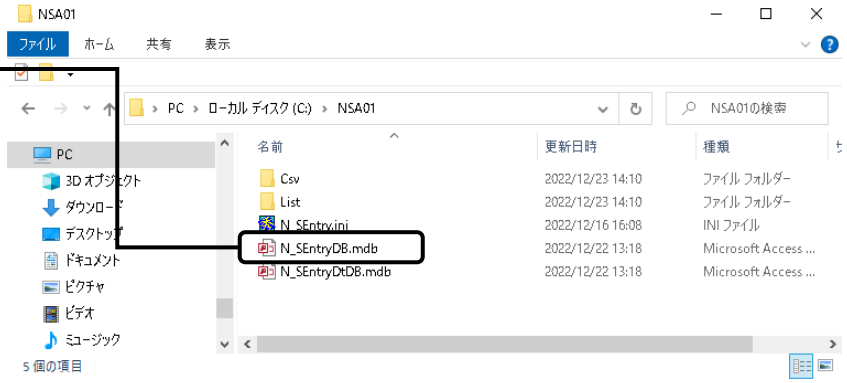
③ C:¥DensoTempフォルダ配下のNSA01フォルダを削除

C:¥DensoTempフォルダ配下のNSA01フォルダを選択して、削除します。

④ C:¥NSA01フォルダのMDBを削除

C:¥NSA01フォルダのN_SEntryDB.mdbを選択して、削除します。

※　その他のMDBは消さないでください。



⑤ 障害者総合支援エントリー機能Ver.6のインストール

「国保中央会　伝送ソフト（都道府県・市町村版）Ver.6　インストールマニュアル」の「１．５．障害者総合支援エントリー機能をインストールする」を参照して、障害者総合支援エントリー機能Ver.6をインストールしてください。

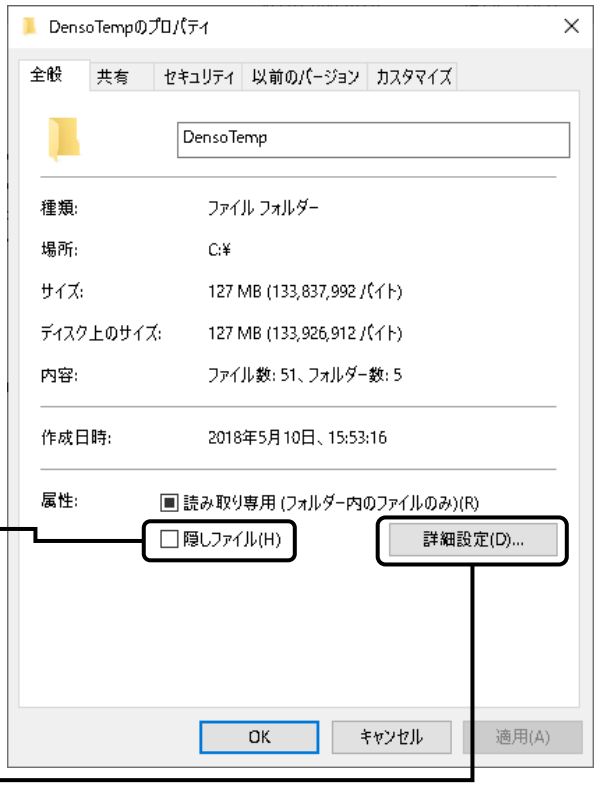
⑥ フォルダのプロパティを確認

対象フォルダ
以下のフォルダのプロパティを確認してください。
・C:¥DensoTemp
・C:¥NSA01

＜C:¥DensoTempフォルダの例＞

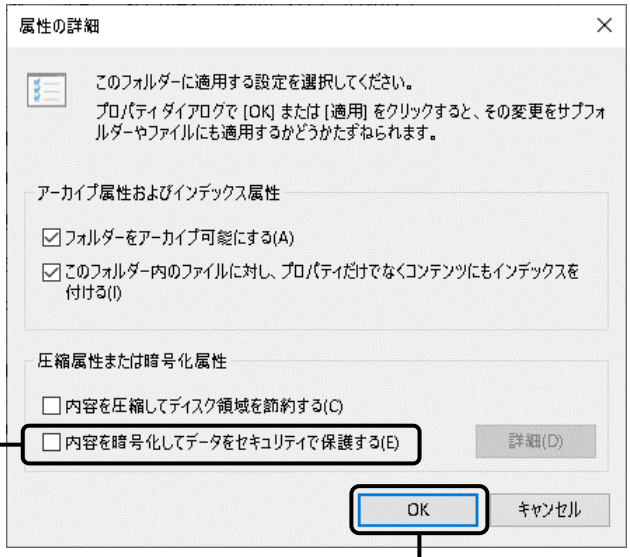
C:¥DensoTempフォルダを選択して右クリックし、[プロパティ]をクリックします。
[DensoTempのプロパティ]画面が表示されますので、[全般]タブの[隠しファイル]のチェックが外れていることを確認してください。（チェックされている場合は、チェックを外してください）

[詳細設定]ボタンをクリックします。



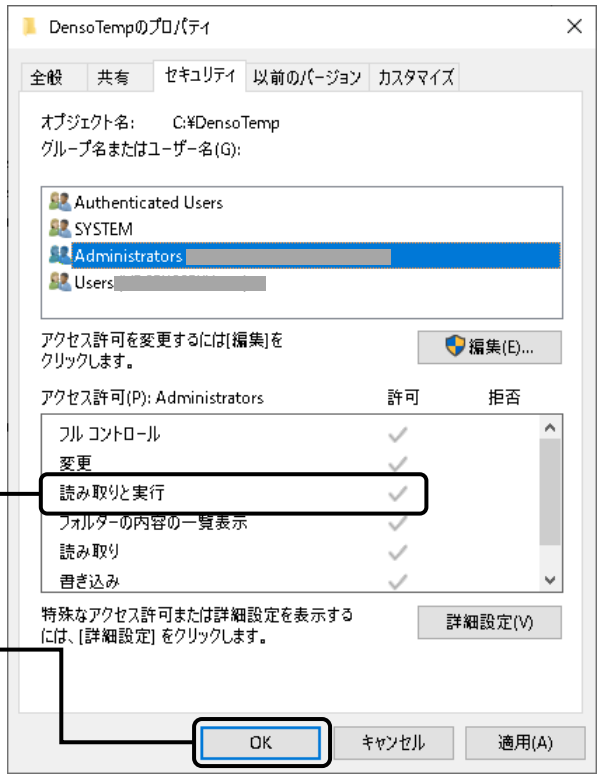
[属性の詳細]画面が表示されますので、[内容を暗号化してデータをセキュリティで保護する]のチェックが外れていることを確認してください。（チェックされている場合は、チェックを外してください）

[OK]ボタンをクリックします。



[セキュリティ]タブをクリックします。
Administratorsユーザの[読み取りと実行]の許可がついていることを確認してください。
（許可されてない場合は、[編集]ボタンをクリックして、許可してください）

[OK]ボタンをクリックします。



⑦ 障害者総合支援エントリー機能更新プログラムの適用

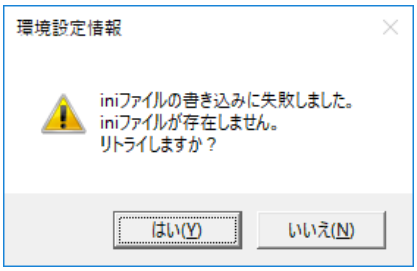
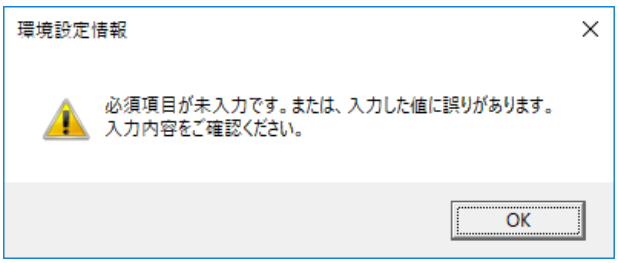
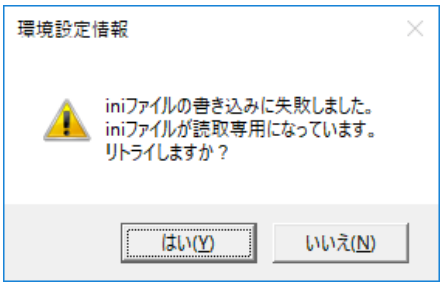
最新の「国保中央会 障害者総合支援エントリー機能Ver.6.x.x 更新プログラムインストールマニュアル」の手順を参照して、障害者総合支援エントリー機能の更新プログラムを適用してください。

以上で、障害者総合支援エントリー機能の復旧は完了です

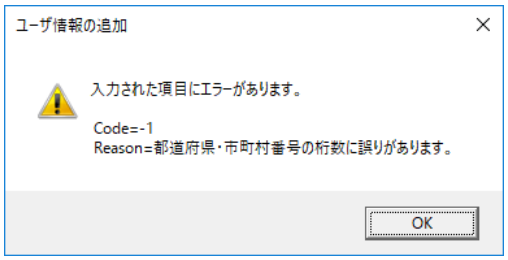
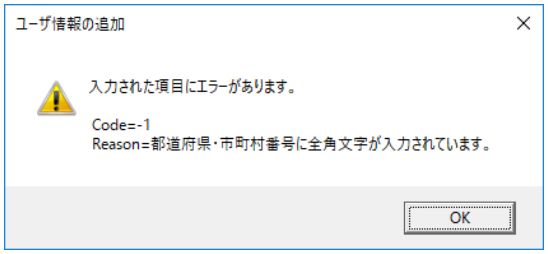
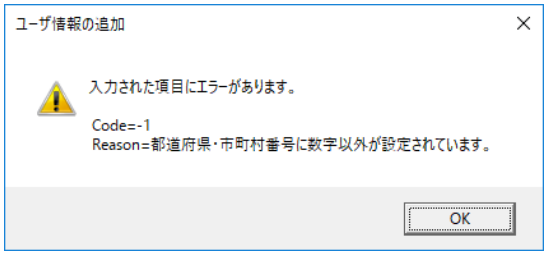
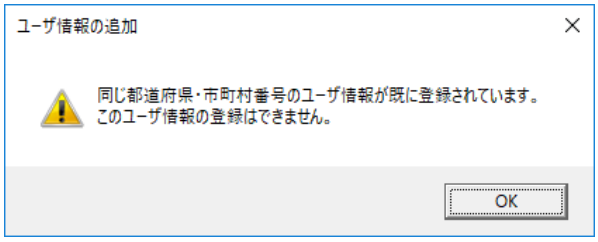
Ｂ．２．環境設定情報でのエラーメッセージ

環境設定情報画面に表示されるメッセージボックス、エラー原因及び対処方法を示します。

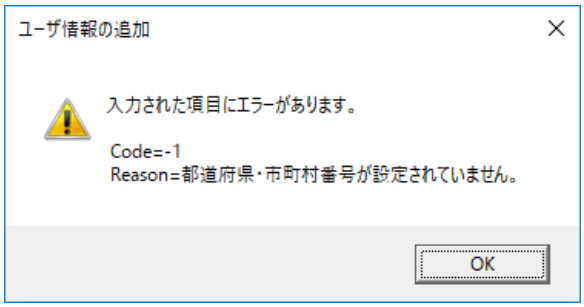
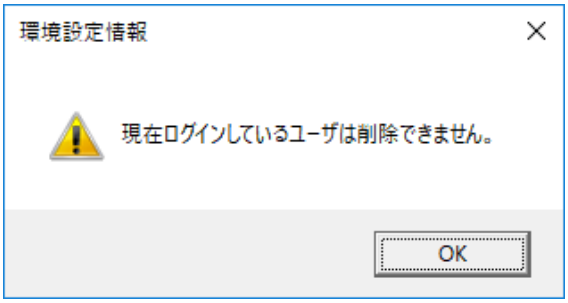
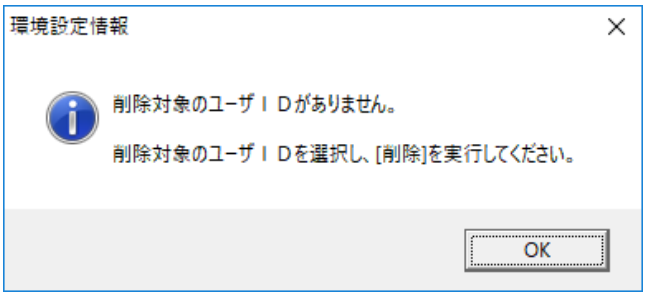
●環境設定情報画面

No1		
	[エラー原因] ・ N_SEntry.iniファイルが存在しない場合またはN_SEntry.iniファイルの内容が不正の場合に表示されます。	[対処方法] ・アンインストールを行い、再インストールを実施してください。
No2		
	[エラー原因] ・媒体区分コンボボックスに存在しない値が設定されている場合に表示されます。	[対処方法] ・正しい媒体区分を入力してください。
No3		
	[エラー原因] ・ N_SEntry.iniファイルが読み取り専用の場合に表示されます。	[対処方法] ・エクスプローラにてN_SEntry.iniファイル選択し、右クリック後、オプションより読み取り専用のチェックを外してください。

●ユーザ追加画面

No4		
	[エラー原因] ・入力された都道府県・市町村番号が桁数を超えている場合に表示されます。	[対処方法] ・都道府県・市町村番号の桁数を確認してください。 都道府県番号･･･２桁 市町村番号･･･６桁
No5		
	[エラー原因] ・入力された都道府県・市町村番号に全角文字が含まれる場合に表示されます。	[対処方法] ・都道府県・市町村番号は半角数字のみを入力してください。
No6		
	[エラー原因] ・入力された都道府県・市町村番号に数字以外が含まれる場合に表示されます。	[対処方法] ・都道府県・市町村番号は半角数字のみを入力してください。
No7		
	[エラー原因] ・[環境設定情報]画面で[追加]ボタンをクリックし、既に登録されている都道府県・市町村番号のユーザ情報を追加登録しようとしたときに表示されます。	[対処方法] ・既に登録されている都道府県・市町村番号とは、別のユーザ情報にて登録を行ってください。

●ユーザ削除画面

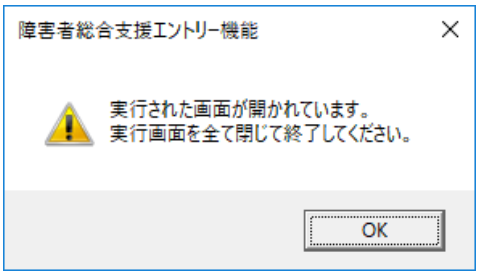
No8		
	[エラー原因] ・都道府県・市町村番号の入力がないまま、追加登録しようとしたときに表示されます。	[対処方法] ・都道府県・市町村番号の入力を行って下さい。
No9		
	[エラー原因] ・[環境設定情報]画面で[削除]ボタンをクリックし、現在ログインしているユーザを削除しようとしたときに表示されます。	[対処方法] ・削除対象のユーザ以外のユーザでログインして削除を行ってください。
No10		
	[エラー原因] ・[環境設定情報]でユーザが１件も登録されていない状態で、[削除]ボタンをクリックしたときに表示されます。	[対処方法] ・ユーザが１件以上登録されているときに[削除]を行ってください。

Ｂ．３．メイン画面でのエラーメッセージ

メイン画面にて表示されるメッセージボックス、エラー原因及び対処方法を示します。

●メイン画面Close

No1

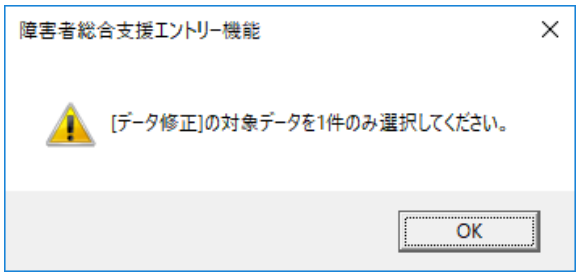


［エラー原因］
・新規データ作成処理、データ修正処理、データ引用処理で開かれた画面が存在する状態で、メイン画面終了を行った場合に表示されます。

［対処方法］
・新規データ作成処理、データ修正処理、データ引用処理で開かれている画面を閉じメイン画面を終了してください。

●データ修正操作

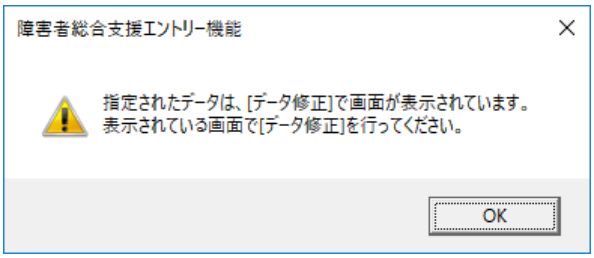
No2



［エラー原因］
・複数のデータが選択されている場合、またはデータが１件も選択されていない場合に表示されます。

［対処方法］
・１件選択しデータ修正処理を行ってください。

No3

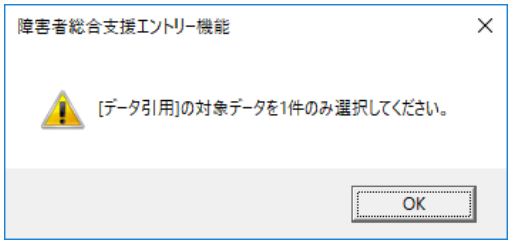


［エラー原因］
・指定したデータを既にデータ修正処理の画面にて表示している場合に表示されます。

［対処方法］
・同一データをデータ修正処理の画面で複数開くことはできません。既に開かれているデータ修正処理の画面でデータの修正を行ってください。

●データ引用操作

No4

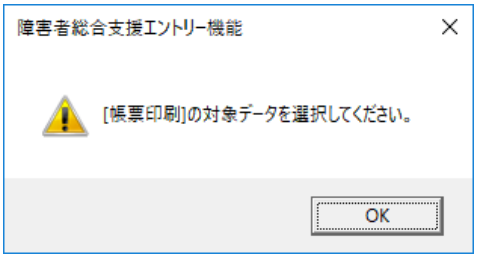


[エラー原因]
・複数のデータが選択されている場合、またはデータが１件も選択されていない場合に表示されます。

[対処方法]
・複数のデータを選択してデータ引用処理を行うことは、できません。
１件選択してデータ引用処理を行ってください。

●帳票印刷操作

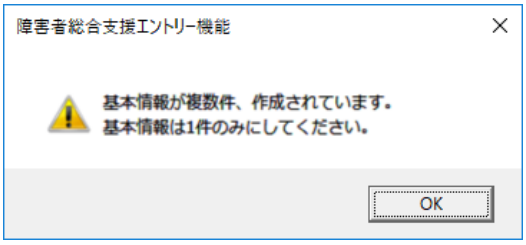
No5



[エラー原因]
・対象のデータが選択されていない状態で[帳票印刷]ボタンをクリックした場合に表示されます。

[対処方法]
・印刷対象となるデータを選択して帳票印刷処理を行ってください。

No6



[エラー原因]
・データ種別が[訪問調査委託料支払業務]のデータで、[基本情報]が複数選択または、作成されている場合に表示されます。

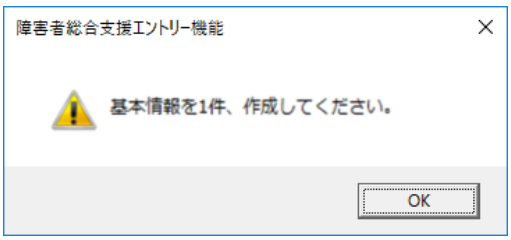
※帳票印刷処理とファイル作成処理において同様のメッセージが表示されます。

[対処方法]
・帳票印刷処理の場合は、[基本情報]を１件選択してください。

・ファイル作成処理の場合は、[基本情報]を１件にするため、不要な[基本情報]は削除してください。

●ファイル作成操作

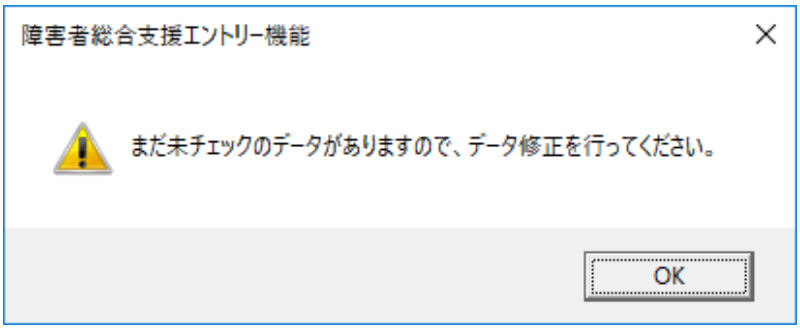
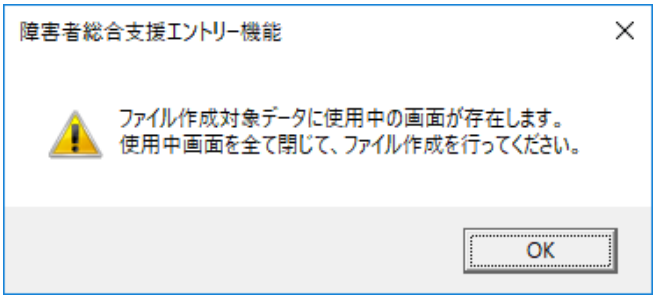
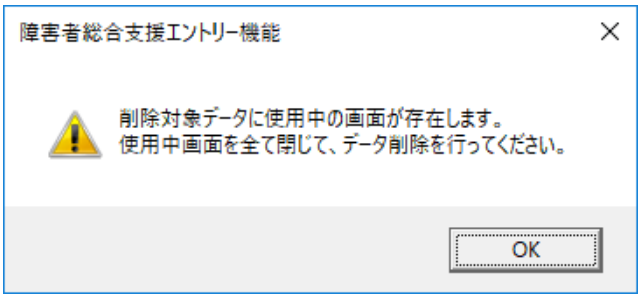
No7



[エラー原因]
・ファイル作成処理時にデータ種別が[訪問調査委託料支払業務]のデータの場合で[明細情報]が作成され[基本情報]が１件も作成されていない場合に表示されます。

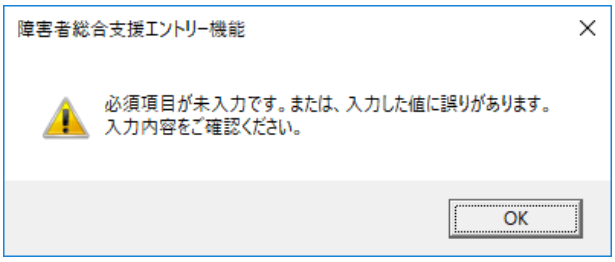
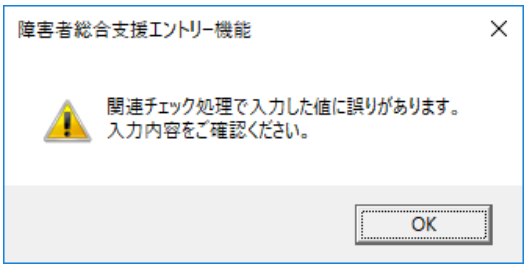
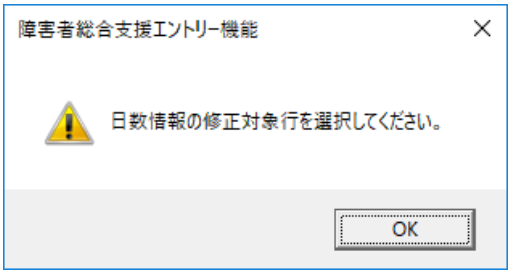
[対処方法]
・[基本情報]を１件作成してください。

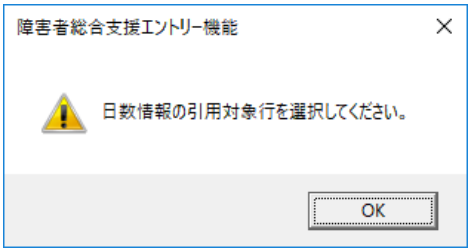
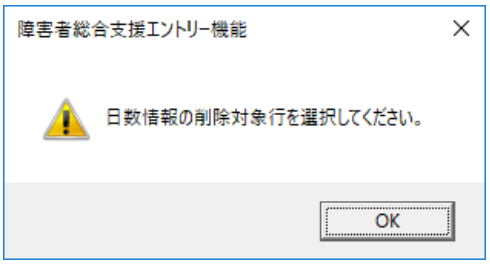
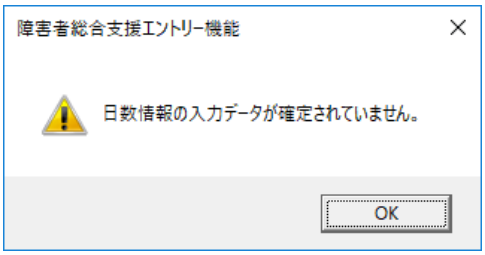
●データ削除操作

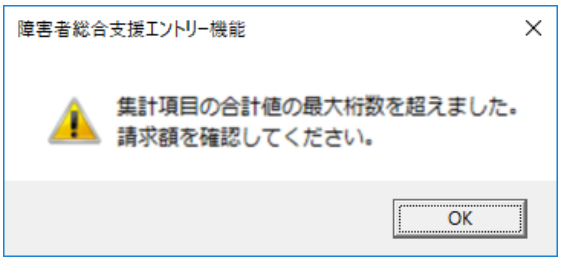
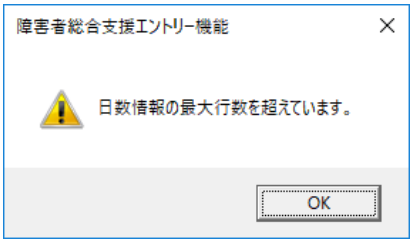
No8		
	[エラー原因] ・選択したデータにチェック済みフラグが未チェックの状態のもの（『CK』欄が「－：未チェック」）がある場合に表示されます。	[対処方法] ・対象となるデータを選択しデータ修正処理を行ってください。 データ修正処理の画面にて修正後、[実行]ボタンをクリックすることで「○：チェック済み」とすることが可能です。
No9		
	[エラー原因] ・ファイル作成処理の対象データを、既にデータ修正処理の画面で表示している場合に表示されます。	[対処方法] ・データ修正処理の画面を閉じてから、ファイル作成処理を行ってください。
No10		
	[エラー原因] ・データ削除処理の対象データを既にデータ修正処理の画面にて表示している場合に表示されます。	[対処方法] ・データ修正処理の画面を閉じてから、データ削除処理を行ってください。

Ｂ．４．入力画面でのエラーメッセージ

入力画面にて表示されるメッセージボックス、エラー原因及び対処方法を示します。

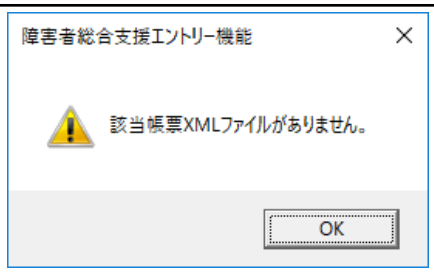
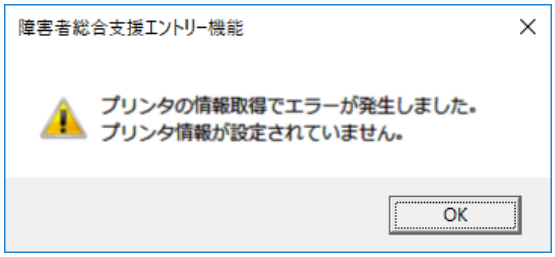
No1		
	[エラー原因] ・必須項目未入力の状態で[実行]ボタンをクリックした場合に表示されます。	[対処方法] ・入力値に誤りがあります。 エラーの該当項目がマゼンタ色で表示されていますので、修正してください。
No2		
	[エラー原因] ・関連チェック項目のエラーがある場合に表示されます。	[対処方法] ・入力値に誤りがあります。 エラーの該当項目がマゼンタ色で表示されていますので、修正してください。
No3		
	[エラー原因] ・タブ内の「情報一覧」でデータが１件も選択されていない状態で[修正]ボタンをクリックした場合に表示されます。	[対処方法] ・「情報一覧」より１件選択し修正処理を行ってください。

<table>
<tr><td rowspan="2">No4</td><td colspan="2"> 
</td></tr>
<tr><td>[エラー原因]
・タブ内の「情報一覧」でデータが１件も選択されていない状態で[引用]ボタンをクリックした場合に表示されます。</td><td>[対処方法]
・「情報一覧」より１件選択し、引用処理を行ってください。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">No5</td><td colspan="2"> 
</td></tr>
<tr><td>[エラー原因]
・タブ内の「情報一覧」でデータが１件も選択されていない状態で[削除]ボタンをクリックした場合に表示されます。</td><td>[対処方法]
・「情報一覧」より１件選択し、削除処理を行ってください。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">No6</td><td colspan="2"> 
</td></tr>
<tr><td>[エラー原因]
・タブ内の[追加]ボタン、[修正]ボタン、[引用]ボタン、[削除]ボタンのいずれかをクリックしてデータを表示中の状態で、かつ[確定]ボタンがクリックされていない状態（「情報一覧」にデータが反映されていない状態）で、[実行]ボタンをクリックした場合に表示されます。
【日数情報】、【明細情報】、【集計情報】、【契約情報】タブで同様のエラーメッセージが表示されます。</td><td>[対処方法]
・タブ内で選択している追加処理、修正処理、引用処理、削除処理を[確定]ボタンクリックで確定した後、[実行]ボタンをクリックしてください。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="2">No7</td><td colspan="2"> 
</td></tr>
<tr><td>［エラー原因］
・【集計情報】タブの『請求額集計』欄の合計が【基本情報】タブの『請求額集計（合計）』欄の入力項目の最大桁数を超える場合に表示されます。</td><td>［対処方法］
・【集計情報】タブの『請求額集計』欄の入力項目の修正を行ってください。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">No8</td><td colspan="2"> 
</td></tr>
<tr><td>［エラー原因］
・タブ内の「情報一覧」の最大数を超えた場合に表示されます。</td><td>［対処方法］
・「情報一覧」の最大数を確認してください。
日数情報･･･50行
明細情報･･･500行
集計情報･･･50行
契約情報･･･50行</td></tr>
</table>

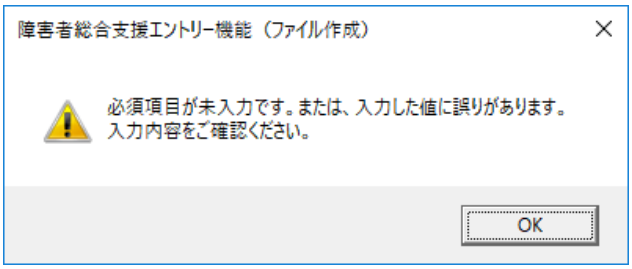
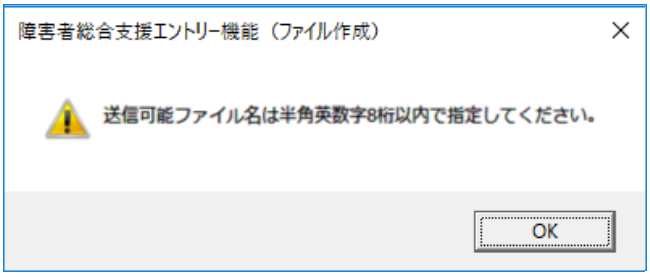
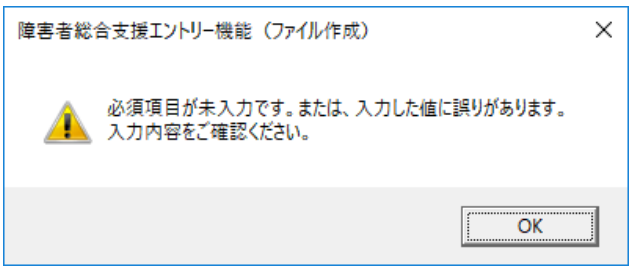
Ｂ．５．帳票印刷でのエラーメッセージ

帳票印刷画面にて表示されるメッセージボックス、エラー原因及び対処方法を示します。

No1		
	[エラー原因] ・該当帳票XMLファイルがない場合に表示されます。	[対処方法] ・アンインストールを行い、再インストールを実施してください。
No2		
	[エラー原因] ・[印刷情報]画面で印刷プレビューを表示する際、Windowsにプリンタが１台も設定されていない場合に表示されます。	[対処方法] ・コントロールパネルの[プリンタとFAX]の設定画面で、プリンタの追加を行ってください。

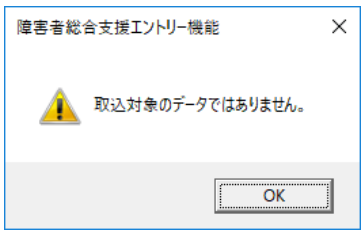
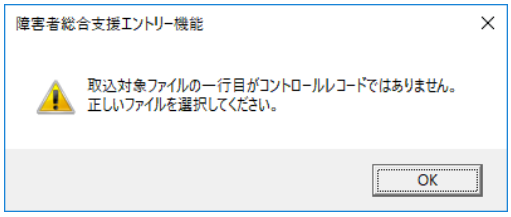
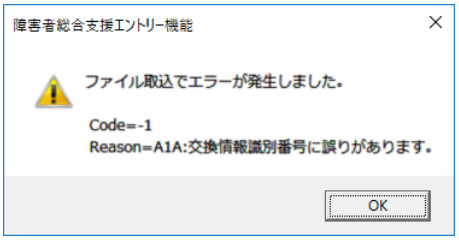
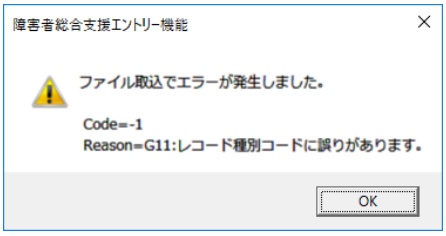
Ｂ．６．ファイル作成でのエラーメッセージ

ファイル作成画面にて表示されるメッセージボックス、エラー原因及び対処方法を示します。

No1		
	[エラー原因] ・処理対象年月が未入力の場合、または誤っている場合に表示されます。	[対処方法] ・正しい処理対象年月を入力してください。
No2		
	[エラー原因] ・送信可能ファイル名が８桁を超えている場合または全角文字が含まれている場合に表示されます。	[対処方法] ・送信可能ファイル名は、半角英数字８桁以内で入力してください。
No3		
	[エラー原因] ・『媒体区分』でリストに存在しない値を入力した場合に表示されます。	[対処方法] ・正しい媒体区分を入力してください。

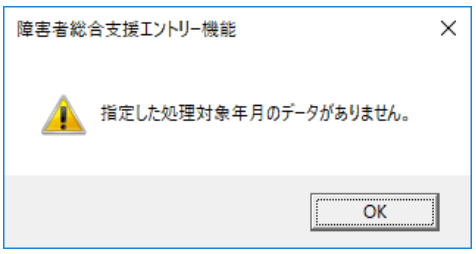
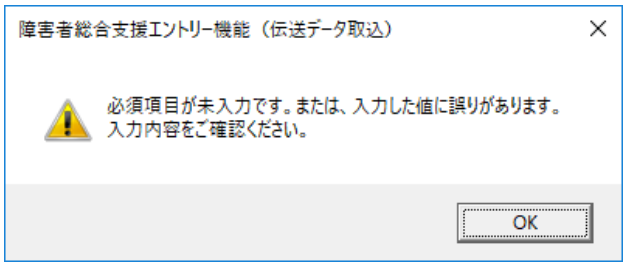
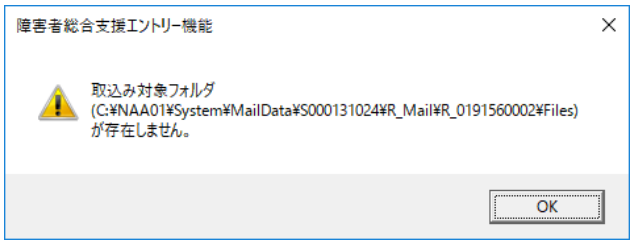
Ｂ．７．ファイル取込時のエラーメッセージ

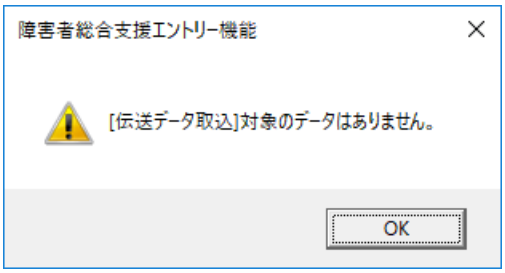
ファイル取込画面にて表示されるメッセージボックス、エラー原因及び対処方法を示します。

No1		
	［エラー原因］ ・取込ファイルの一行目のコントロールレコードのデータ種別が誤っている場合に表示されます。	［対処方法］ ・取込ファイルを再度確認し、正しいコントロールレコードのファイルを指定してください。
No2		
	［エラー原因］ ・取込ファイルの一行目がコントロールレコードではない場合に表示されます。	［対処方法］ ・コントロールレコードがある正しいファイルを指定してください。
No3		
	［エラー原因］ ・取込ファイルの交換情報識別番号が誤っている場合に表示されます。	［対処方法］ ・正しいファイルを指定しているか確認してください。 途中までデータが取り込まれている可能性がありますので、必要に応じて削除してください。
No4		
	［エラー原因］ ・取込ファイルの内容が障害福祉サービス費市町村保有給付実績で、かつ基本情報レコードがない場合およびレコード種別コードが誤っている場合に表示されます。	［対処方法］ ・正しいファイルを指定しているか確認してください。 途中までデータが取り込まれている可能性がありますので、必要に応じて削除してください。

Ｂ．８．伝送データ取込でのエラーメッセージ

伝送データ取込画面にて表示されるメッセージボックス、エラー原因及び対処方法を示します。

No1		
	[エラー原因] ・指定した処理対象年月のデータを[伝送通信ソフト]で受信していない場合に表示されます。	[対処方法] ・データが存在する処理対象年月を指定してください。
No2		
	[エラー原因] ・処理対象年月が未入力の場合、または誤っている場合に表示されます。	[対処方法] ・正しい処理対象年月を入力してください。
No3		
	[エラー原因] ・取込対象フォルダが存在しない場合に表示されます。	[対処方法] ・メッセージに表示されたパスの配下に伝送IDと同じ名前のフォルダが出来ているか、確認してください。

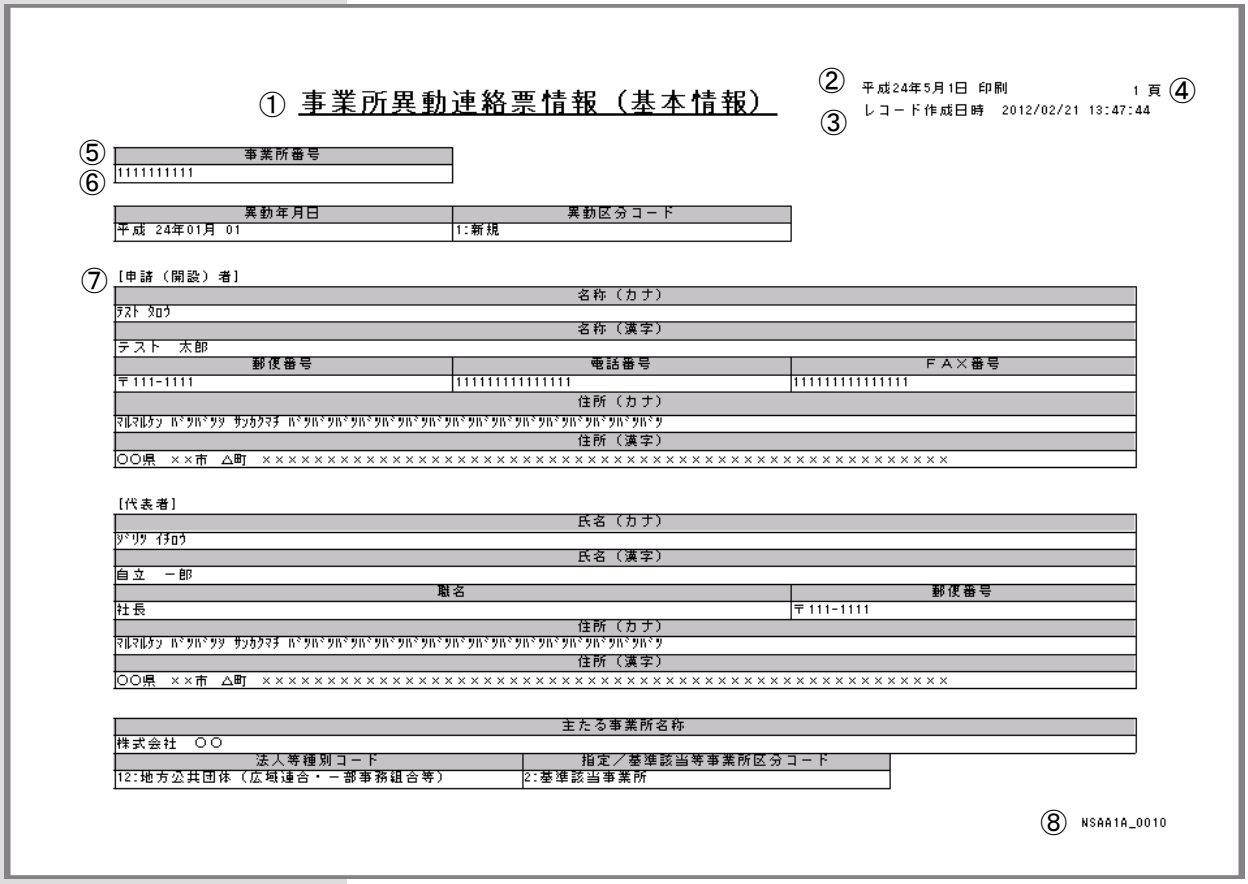
No4		
	[エラー原因] ・取込対象データが１件もない場合に表示されます。	[対処方法] ・[一次審査結果票情報]の受信メールがあるかどうかを確認してください。

付録Ｃ．出力帳票レイアウト

Ｃ．１．単票形式

単票形式レイアウト(横)

例）事業所異動連絡票情報（基本情報）



① 事業所異動連絡票情報（基本情報）

② 平成24年5月1日 印刷　　1 頁 ④
③ レコード作成日時　2012/02/21 13:47:44

⑤ 事業所番号
⑥ 1111111111

異動年月日	異動区分コード
平成 24年01月 01	1:新規

⑦ [申請（開設）者]

名称（カナ）		
ﾃｽﾄ ﾀﾛｳ		
名称（漢字）		
テスト　太郎		
郵便番号	電話番号	ＦＡＸ番号
〒111-1111	11111111111111	11111111111111
住所（カナ）		
ﾏﾙﾏﾙｹﾝ ﾊﾟﾘﾊﾟﾘﾀﾞ ｻｯｶｸﾏﾁ ﾊﾟﾘﾊﾟﾘﾊﾟﾘﾊﾟﾘﾊﾟﾘﾊﾟﾘﾊﾟﾘﾊﾟﾘﾊﾟﾘﾊﾟﾘﾊﾟﾘﾊﾟﾘﾊﾟﾘﾊﾟﾘﾊﾟﾘﾊﾟﾘ		
住所（漢字）		
○○県　××市　△町　××		

[代表者]

氏名（カナ）	
ﾀﾞﾘﾘｻﾞ ｲﾁﾛｳ	
氏名（漢字）	
自立　一郎	
職名	郵便番号
社長	〒111-1111
住所（カナ）	
ﾏﾙﾏﾙｹﾝ ﾊﾟﾘﾊﾟﾘﾀﾞ ｻｯｶｸﾏﾁ ﾊﾟﾘﾊﾟﾘﾊﾟﾘﾊﾟﾘﾊﾟﾘﾊﾟﾘﾊﾟﾘﾊﾟﾘﾊﾟﾘﾊﾟﾘﾊﾟﾘﾊﾟﾘﾊﾟﾘﾊﾟﾘﾊﾟﾘ	
住所（漢字）	
○○県　××市　△町　××	

主たる事業所名称	
株式会社　○○	
法人等種別コード	指定／基準該当等事業所区分コード
12:地方公共団体（広域連合・一部事務組合等）	2:基準該当事業所

⑧ NSAA1A_0010

	帳票エリア名	説明
①	帳票タイトル部分	帳票名が表示されます。
②	印刷日付	帳票を印刷した日付（和暦）が表示されます。
③	レコード作成日時	データ（レコード）を作成した日時が表示されます。 （ggge“年”m“月”d“日 印刷” の形式で表示）
④	ページ	ページ番号を表示します。
⑤	項目見出し	データの項目名を表示します（背景色がグレーです）。
⑥	データ表示領域	データ内容を表示します。
⑦	中タイトル部分	項目のまとまりは、中タイトルとしてまとめています。
⑧	帳票ＩＤ	帳票ＩＤが表示されます。 （画面識別_画面ＩＤの形式で表示　例：NSAA1A_0010 ）

※単票形式レイアウトは、入力画面と同じ配置になっています。

C．２．一覧形式

一覧形式レイアウト(横)

例）障害児支援受給者異動連絡票情報（支給決定情報）

①障害児支援受給者異動連絡票情報（支給決定情報）　②平成24年4月12日 印刷　1 頁 ③

④ レコード作成日時	受給者証番号 / 証記載都道府県等番号 / 決定支給量	政令市市町村番号 / 支給量単位区分	異動年月日 / 決定サービスコード / 決定支給期間（開始年月日）	異動区分コード / 決定支給期間（終了年月日）	異動事由 / 相互利用対象者区分
⑤ 2012/05/15 10:34:05	1111111111		平成 24年04月 01	1:新規	03:政令市における受給者の区間異動
	111111	611000:児童発達支援基本決定(H24.4～)			
	020	2:日数	平成 24年04月01日	平成 25年03月31日	
2012/05/15 10:34:21	2222222222		平成 24年04月 01	1:新規	03:政令市における受給者の区間異動
	111111	611000:児童発達支援基本決定(H24.4～)			
	020	2:日数	平成 24年04月01日	平成 25年03月31日	
2012/05/15 10:34:34	3333333333		平成 24年04月 01	1:新規	03:政令市における受給者の区間異動
	111111	611000:児童発達支援基本決定(H24.4～)			
	020	2:日数	平成 24年04月01日	平成 25年03月31日	
2012/05/15 10:34:45	4444444444		平成 24年04月 01	1:新規	03:政令市における受給者の区間異動
	111111	611000:児童発達支援基本決定(H24.4～)			
	020	2:日数	平成 24年04月01日	平成 25年03月31日	
2012/05/15 10:34:50	5555555555		平成 24年04月 01	1:新規	03:政令市における受給者の区間異動
	111111	611000:児童発達支援基本決定(H24.4～)			
	020	2:日数	平成 24年04月01日	平成 25年03月31日	
2012/05/15 10:34:59	6666666666		平成 24年04月 01	1:新規	03:政令市における受給者の区間異動
	111111	611000:児童発達支援基本決定(H24.4～)			
	020	2:日数	平成 24年04月01日	平成 25年03月31日	
2012/05/15 10:35:05	7777777777		平成 24年04月 01	1:新規	03:政令市における受給者の区間異動
	111111	611000:児童発達支援基本決定(H24.4～)			
	020	2:日数	平成 24年04月01日	平成 25年03月31日	

⑥

⑦ NSAB11_0020

	帳票エリア名	説明
①	帳票タイトル部分	帳票名が表示されます。
②	印刷日付	帳票を印刷した日付（和暦）が表示されます。
③	ページ	データ（レコード）を作成した日時が表示されます。 （ggge“年”m“月”d“日 印刷” の形式で表示）
④	項目見出し	データの項目名を表示します（背景色がグレーです）。
⑤	データ表示領域	データ内容を一覧で表示します。
⑥	レコード作成日時	データ（レコード）を作成した日時が表示されます。 （ggge“年”m“月”d“日 印刷” の形式で表示）
⑦	帳票ＩＤ	帳票ＩＤが表示されます。 （画面識別_画面ＩＤの形式で表示　例：NSAA1A_0010 ）

付録Ｄ．インタフェース変更による注意点

Ｄ．１．項目名称の変更

平成２４年４月の制度改正・報酬改定、平成２５年４月の制度改正、平成２６年４月の制度改正、平成２７年４月の報酬改定、平成３０年４月の制度改正・報酬改定、令和３年４月報酬改定、および令和６年４月制度改正・報酬改定より、項目名称が変更となった画面項目を以下に示します。
※帳票印刷にて印刷される帳票項目についても同様に変更されます。

●事業所異動連絡票情報
（サービス情報）

平成２４年４月制度改正・報酬改定以前 （平成２４年３月３１日以前）	平成２４年４月制度改正・報酬改定以降 （平成２４年４月１日以降）
送迎サービス実施の有無	送迎加算の有無
看護師加算の有無	看護職員配置加算の有無
共同生活介護夜間支援体制加算の有無	共同生活介護夜間支援体制加算（Ⅰ）の有無

令和６年４月制度改正・報酬改定以前 （令和６年３月３１日以前）	令和６年４月制度改正・報酬改定以降 （令和６年４月１日以降）
重度障害者支援加算Ⅱの有無	重度障害者支援加算Ⅱ・Ⅲの有無

平成２４年４月制度改正・報酬改定以前（平成２４年３月３１日以前）	平成２４年４月制度改正・報酬改定以降（平成２４年４月１日以降）
大規模住居減算の有無	大規模住居等減算の有無

平成２４年４月制度改正・報酬改定以前 （平成２４年３月３１日以前）	平成２４年４月制度改正・報酬改定以降 （平成２４年４月１日以降）
共同生活援助夜間防災体制加算の有無	共同生活援助夜間防災・緊急時支援体制加算（Ⅰ）の有無
共同生活援助夜間防災対象利用者数	共同生活援助夜間防災・緊急時支援対象利用者数

令和３年４月報酬改定以前 （令和３年３月３１日以前）	令和３年４月報酬改定以降 （令和３年４月１日以降）
相談支援特定事業所加算の有無	相談支援機能強化型体制の有無

平成２４年４月制度改正・報酬改定以前 （平成２４年３月３１日以前）	平成２４年４月制度改正・報酬改定以降 （平成２４年４月１日以降）
処遇改善助成金交付の有無	福祉・介護職員処遇改善加算の有無
処遇改善助成金キャリアパス区分	福祉・介護職員処遇改善加算キャリアパス区分

平成２５年４月制度改正以前 （平成２５年３月３１日以前）	平成２５年４月制度改正以降 （平成２５年４月１日以降）
主たる事業所サービス種類コード	主たる事業所サービス種類コード１

平成２７年４月報酬改定以前 （平成２７年３月３１日以前）	平成２７年４月報酬改定以降 （平成２７年４月１日以降）
就労定着実績区分	就労移行・定着実績区分

以下の項目は改訂前の名称での画面表示となります。

令和６年４月制度改正・報酬改定以前 （令和６年３月３１日以前）	令和６年４月制度改正・報酬改定以降 （令和６年４月１日以降）
職業指導員体制の有無	日中活動支援加算の有無

令和３年４月報酬改定以前 （令和３年３月３１日以前）	令和３年４月報酬改定以降 （令和３年４月１日以降）
移行準備支援体制加算（Ⅰ）の有無	移行準備支援体制加算の有無
医療連携体制加算（Ⅴ）の有無	医療連携体制加算の有無

●事業所訂正連絡票情報
（サービス情報）

平成２４年４月制度改正・報酬改定以前 （平成２４年３月３１日以前）	平成２４年４月制度改正・報酬改定以降 （平成２４年４月１日以降）
送迎サービス実施の有無	送迎加算の有無
看護師加算の有無	看護職員配置加算の有無
共同生活介護夜間支援体制加算の有無	共同生活介護夜間支援体制加算（Ⅰ）の有無

令和６年４月制度改正・報酬改定以前 （令和６年３月３１日以前）	令和６年４月制度改正・報酬改定以降 （令和６年４月１日以降）
重度障害者支援加算Ⅱの有無	重度障害者支援加算Ⅱ・Ⅲの有無

平成２４年４月制度改正・報酬改定以前（平成２４年３月３１日以前）	平成２４年４月制度改正・報酬改定以降（平成２４年４月１日以降）
大規模住居減算の有無	大規模住居等減算の有無

平成２４年４月制度改正・報酬改定以前 （平成２４年３月３１日以前）	平成２４年４月制度改正・報酬改定以降 （平成２４年４月１日以降）
共同生活援助夜間防災体制加算の有無	共同生活援助夜間防災・緊急時支援体制加算（Ⅰ）の有無
共同生活援助夜間防災対象利用者数	共同生活援助夜間防災・緊急時支援対象利用者数

令和３年４月報酬改定以前 （令和３年３月３１日以前）	令和３年４月報酬改定以降 （令和３年４月１日以降）
相談支援特定事業所加算の有無	相談支援機能強化型体制の有無

平成２４年４月制度改正・報酬改定以前 （平成２４年３月３１日以前）	平成２４年４月制度改正・報酬改定以降 （平成２４年４月１日以降）
処遇改善助成金交付の有無	福祉・介護職員処遇改善加算の有無
処遇改善助成金キャリアパス区分	福祉・介護職員処遇改善加算キャリアパス区分

平成２５年４月制度改正以前 （平成２５年３月３１日以前）	平成２５年４月制度改正以降 （平成２５年４月１日以降）
主たる事業所サービス種類コード	主たる事業所サービス種類コード１

平成２７年４月報酬改定以前 （平成２７年３月３１日以前）	平成２７年４月報酬改定以降 （平成２７年４月１日以降）
就労定着実績区分	就労移行・定着実績区分

以下の項目は改訂前の名称での画面表示となります。

令和６年４月制度改正・報酬改定以前 （令和６年３月３１日以前）	令和６年４月制度改正・報酬改定以降 （令和６年４月１日以降）
職業指導員体制の有無	日中活動支援加算の有無

令和３年４月報酬改定以前 （令和３年３月３１日以前）	令和３年４月報酬改定以降 （令和３年４月１日以降）
移行準備支援体制加算（Ⅰ）の有無	移行準備支援体制加算の有無
医療連携体制加算（Ⅴ）の有無	医療連携体制加算の有無

●障害児施設異動連絡票情報
（サービス情報）

以下の項目は改訂前の名称での画面表示となります。

令和６年４月制度改正・報酬改定以前 （令和６年３月３１日以前）	令和６年４月制度改正・報酬改定以降 （令和６年４月１日以降）
職業指導員体制の有無	日中活動支援加算の有無

平成２４年４月制度改正・報酬改定以前（平成２４年３月３１日以前）	平成２４年４月制度改正・報酬改定以降（平成２４年４月１日以降）
処遇改善助成金交付の有無	福祉・介護職員処遇改善加算の有無
処遇改善助成金キャリアパス区分	福祉・介護職員処遇改善加算キャリアパス区分

平成３０年４月制度改正・報酬改定以前（平成３０年３月３１日以前）	平成３０年４月制度改正・報酬改定以降（平成３０年４月１日以降）
看護師配置加算の有無	看護職員配置加算の有無

平成３０年４月制度改正・報酬改定以前 （平成３０年３月３１日以前）	平成３０年４月制度改正・報酬改定以降 （平成３０年４月１日以降）
有資格者配置の有無	児童指導員等配置加算の有無
専門訪問支援員体制の有無	訪問支援員特別加算の有無

令和３年４月報酬改定以前 （令和３年３月３１日以前）	令和３年４月報酬改定以降 （令和３年４月１日以降）
相談支援特定事業所加算の有無	相談支援機能強化型体制の有無

●障害児施設訂正連絡票情報
（サービス情報）

以下の項目は改訂前の名称での画面表示となります。

令和６年４月制度改正・報酬改定以前 （令和６年３月３１日以前）	令和６年４月制度改正・報酬改定以降 （令和６年４月１日以降）
職業指導員体制の有無	日中活動支援加算の有無

平成２４年４月制度改正・報酬改定以前 （平成２４年３月３１日以前）	平成２４年４月制度改正・報酬改定以降 （平成２４年４月１日以降）
処遇改善助成金交付の有無	福祉・介護職員処遇改善加算の有無
処遇改善助成金キャリアパス区分	福祉・介護職員処遇改善加算キャリアパス区分

平成３０年４月制度改正・報酬改定以前 （平成３０年３月３１日以前）	平成３０年４月制度改正・報酬改定以降 （平成３０年４月１日以降）
看護師配置加算の有無	看護職員配置加算の有無

平成３０年４月制度改正・報酬改定以前 （平成３０年３月３１日以前）	平成３０年４月制度改正・報酬改定以降 （平成３０年４月１日以降）
有資格者配置の有無	児童指導員等配置加算の有無
専門訪問支援員体制の有無	訪問支援員特別加算の有無

令和３年４月報酬改定以前 （令和３年３月３１日以前）	令和３年４月報酬改定以降 （令和３年４月１日以降）
相談支援特定事業所加算の有無	相談支援機能強化型体制の有無

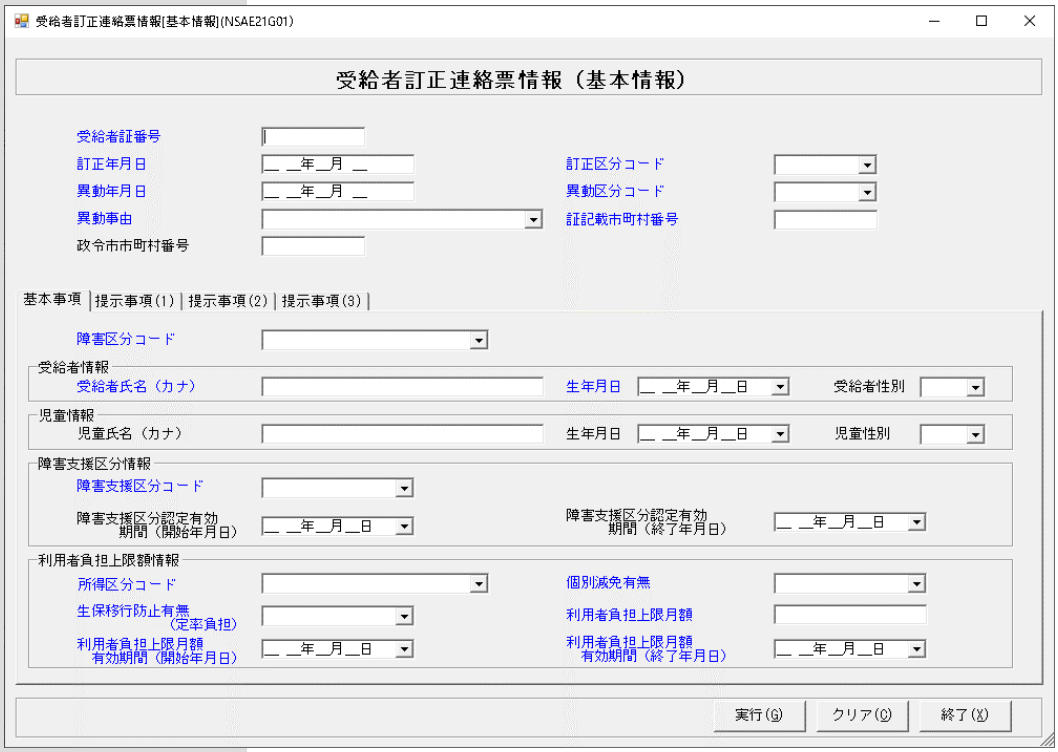
●受給者異動連絡票情報
（基本情報）

平成２６年４月制度改正以前 （平成２６年３月３１日以前）	平成２６年４月制度改正以降 （平成２６年４月１日以降）
障害程度区分情報	障害支援区分情報
障害程度区分コード	障害支援区分コード
障害程度区分認定有効期間（開始年月日）	障害支援区分認定有効期間（開始年月日）
障害程度区分認定有効期間（終了年月日）	障害支援区分認定有効期間（終了年月日）

平成２４年４月制度改正・報酬改定以前（平成２４年３月３１日以前）	平成２４年４月制度改正・報酬改定以降（平成２４年４月１日以降）
サービス利用計画作成情報	計画相談支援情報
サービス利用計画作成有無	計画相談支援有無
サービス利用計画作成事業所番号	計画相談支援事業所番号
サービス利用計画作成有効期間（開始年月日）	計画相談支援有効期間（開始年月日）
サービス利用計画作成有効期間（終了年月日）	計画相談支援有効期間（終了年月日）

平成２４年４月制度改正・報酬改定以前 （平成２４年３月３１日以前）	平成２４年４月制度改正・報酬改定以降 （平成２４年４月１日以降）
法第三十一条に基づく給付率情報	給付費等の額の特例情報
法第三十一条に基づく給付率の適用有無	市町村が定める額の適用有無
法第三十一条に基づく給付率	市町村が定める額
法第三十一条に基づく給付率の有効期間 （開始年月日）	市町村が定める額の有効期間 （開始年月日）
法第三十一条に基づく給付率の有効期間 （終了年月日）	市町村が定める額の有効期間 （終了年月日）

●受給者訂正連絡票情報
（基本情報）

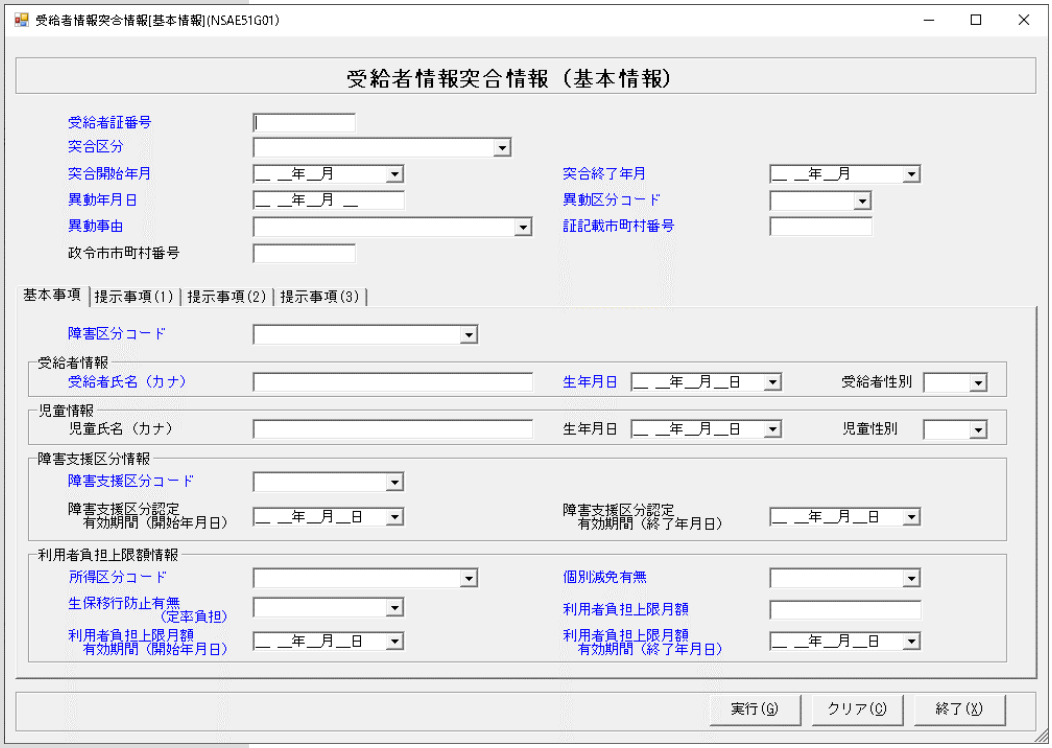


平成２６年４月制度改正以前 （平成２６年３月３１日以前）	平成２６年４月制度改正以降 （平成２６年４月１日以降）
障害程度区分情報	障害支援区分情報
障害程度区分コード	障害支援区分コード
障害程度区分認定有効期間（開始年月日）	障害支援区分認定有効期間（開始年月日）
障害程度区分認定有効期間（終了年月日）	障害支援区分認定有効期間（終了年月日）

平成２４年４月制度改正・報酬改定以前（平成２４年３月３１日以前）	平成２４年４月制度改正・報酬改定以降（平成２４年４月１日以降）
サービス利用計画作成情報	計画相談支援情報
サービス利用計画作成有無	計画相談支援有無
サービス利用計画作成事業所番号	計画相談支援事業所番号
サービス利用計画作成有効期間（開始年月日）	計画相談支援有効期間（開始年月日）
サービス利用計画作成有効期間（終了年月日）	計画相談支援有効期間（終了年月日）

平成２４年４月制度改正・報酬改定以前 （平成２４年３月３１日以前）	平成２４年４月制度改正・報酬改定以降 （平成２４年４月１日以降）
法第三十一条に基づく給付率情報	給付費等の額の特例情報
法第三十一条に基づく給付率の適用有無	市町村が定める額の適用有無
法第三十一条に基づく給付率	市町村が定める額
法第三十一条に基づく給付率の有効期間 （開始年月日）	市町村が定める額の有効期間 （開始年月日）
法第三十一条に基づく給付率の有効期間 （終了年月日）	市町村が定める額の有効期間 （終了年月日）

●受給者情報突合情報
（基本情報）

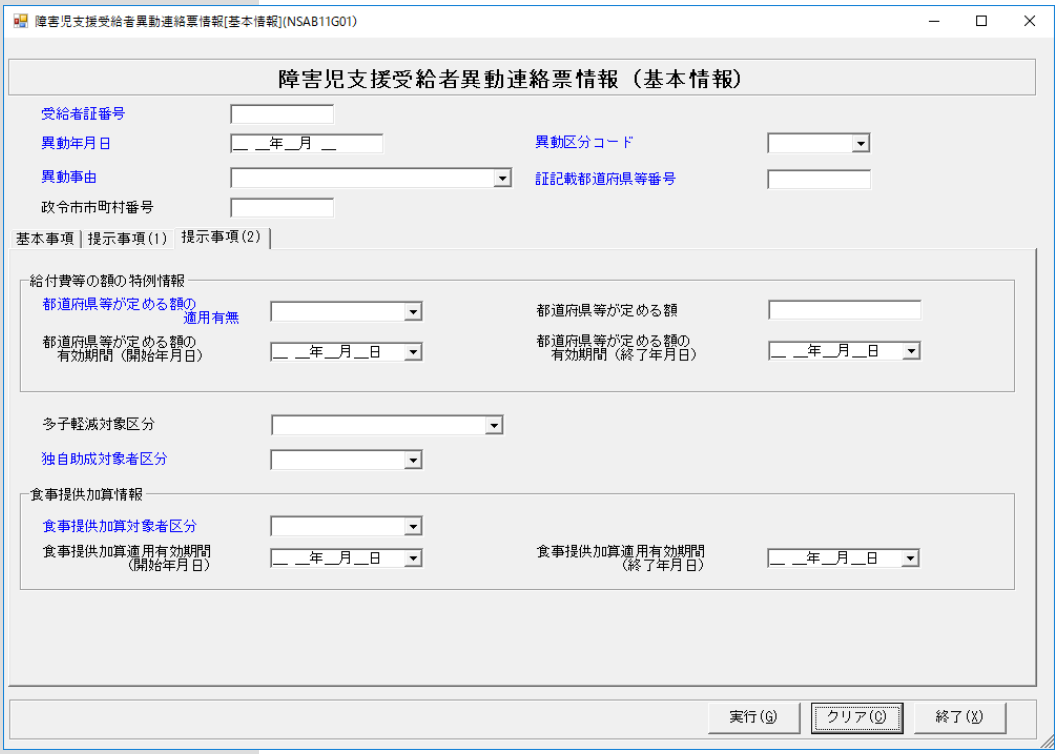


平成２６年４月制度改正以前 （平成２６年３月３１日以前）	平成２６年４月制度改正以降 （平成２６年４月１日以降）
障害程度区分情報	障害支援区分情報
障害程度区分コード	障害支援区分コード
障害程度区分認定有効期間（開始年月日）	障害支援区分認定有効期間（開始年月日）
障害程度区分認定有効期間（終了年月日）	障害支援区分認定有効期間（終了年月日）

平成２４年４月制度改正・報酬改定以前（平成２４年３月３１日以前）	平成２４年４月制度改正・報酬改定以降（平成２４年４月１日以降）
サービス利用計画作成情報	計画相談支援情報
サービス利用計画作成有無	計画相談支援有無
サービス利用計画作成事業所番号	計画相談支援事業所番号
サービス利用計画作成有効期間（開始年月日）	計画相談支援有効期間（開始年月日）
サービス利用計画作成有効期間（終了年月日）	計画相談支援有効期間（終了年月日）

平成２４年４月制度改正・報酬改定以前 （平成２４年３月３１日以前）	平成２４年４月制度改正・報酬改定以降 （平成２４年４月１日以降）
法第三十一条に基づく給付率情報	給付費等の額の特例情報
法第三十一条に基づく給付率の適用有無	市町村が定める額の適用有無
法第三十一条に基づく給付率	市町村が定める額
法第三十一条に基づく給付率の有効期間 （開始年月日）	市町村が定める額の有効期間 （開始年月日）
法第三十一条に基づく給付率の有効期間 （終了年月日）	市町村が定める額の有効期間 （終了年月日）

●障害児支援受給者異動連絡票情報（基本情報）



平成２４年４月制度改正・報酬改定以前（平成２４年３月３１日以前）	平成２４年４月制度改正・報酬改定以降（平成２４年４月１日以降）
法第二十四条に基づく給付率情報	給付費等の額の特例情報
法第二十四条に基づく給付率の適用有無	都道府県等が定める額の適用有無
法第二十四条に基づく給付率	都道府県等が定める額
法第二十四条に基づく給付率の有効期間（開始年月日）	都道府県等が定める額の有効期間（開始年月日）
法第二十四条に基づく給付率の有効期間（終了年月日）	都道府県等が定める額の有効期間（終了年月日）

●障害児支援受給者訂正連絡票情報（基本情報）

平成２４年４月制度改正・報酬改定以前（平成２４年３月３１日以前）	平成２４年４月制度改正・報酬改定以降（平成２４年４月１日以降）
法第二十四条に基づく給付率情報	給付費等の額の特例情報
法第二十四条に基づく給付率の適用有無	都道府県等が定める額の適用有無
法第二十四条に基づく給付率	都道府県等が定める額
法第二十四条に基づく給付率の有効期間（開始年月日）	都道府県等が定める額の有効期間（開始年月日）
法第二十四条に基づく給付率の有効期間（終了年月日）	都道府県等が定める額の有効期間（終了年月日）

●障害児支援受給者情報突合情報（基本情報）

平成２４年４月制度改正・報酬改定以前（平成２４年３月３１日以前）	平成２４年４月制度改正・報酬改定以降（平成２４年４月１日以降）
法第二十四条に基づく給付率情報	給付費等の額の特例情報
法第二十四条に基づく給付率の適用有無	都道府県等が定める額の適用有無
法第二十四条に基づく給付率	都道府県等が定める額
法第二十四条に基づく給付率の有効期間（開始年月日）	都道府県等が定める額の有効期間（開始年月日）
法第二十四条に基づく給付率の有効期間（終了年月日）	都道府県等が定める額の有効期間（終了年月日）

●障害福祉サービス費市町村保有給付実績情報（明細書）

平成２４年４月制度改正・報酬改定以前 （平成２４年３月３１日以前）	平成２４年４月制度改正・報酬改定以降 （平成２４年４月１日以降）
請求額集計欄・請求額	請求額集計欄・１割相当額

●二次審査結果票情報

平成３０年４月制度改正・報酬改定以前 （平成３０年３月３１日以前）	平成３０年４月制度改正・報酬改定以降 （平成３０年４月１日以降）
点検件数	受付件数
エラー件数	返戻件数
B811の場合、審査年月日 E811の場合、市町村審査年月日	二次審査年月日

●二次審査結果一覧情報

平成３０年４月制度改正・報酬改定以前 （平成３０年３月３１日以前）	平成３０年４月制度改正・報酬改定以降 （平成３０年４月１日以降）
B821の場合、審査年月日 E821の場合、市町村審査年月日	二次審査年月日

付録Ｅ．ヘルプデスクへのお問い合わせ

Ｅ．１．ヘルプデスクへのお問い合わせ

ソフトの操作上のお問い合わせ先

「国保中央会伝送ソフト」ヘルプデスク

e-mail　k-denso@trust.ocn.ne.jp

TEL　0570-059401
FAX　0570-059411

<< 受付時間 >>
請求期間（毎月1～10日）の受付時間
平日　10:00～19:00
土曜日　10:00～17:00
[日・祝日の受付は行いません。]
請求期間以外（毎月11日～月末）の受付時間
平日　10:00～17:00
[土・日・祝日の受付は行いません。]

※ 毎月1日～10日は、電話が大変つながりにくくなっておりますので、
e-mail、FAXでのお問い合わせにご協力をお願いいたします。

「国保中央会伝送ソフト」ホームページ

https://www.kokuho.or.jp/system/care/software.html

※　「国保中央会伝送ソフト」のホームページに、エラー対処方法等の最新情報を掲載しております。毎月のご利用の際には、ご確認をお願いいたします。

■　**ヘルプデスクへお問い合わせの前に・・・**

「国保中央会伝送ソフト」ホームページに解決のヒントとなるものがないか、ご確認をお願いいたします。

■　**ヘルプデスクへお問い合わせ方法**

お手数ですが、ヘルプデスクへお問い合わせの際には、事前に本マニュアルの最終ページにあります問い合わせ票を印刷し、必要事項のご記入をお願いいたします。

■　**メールでお問い合わせの場合**

問い合わせ票の記入内容をメールに記載し、ご送付をお願いいたします。

■　**ＦＡＸでお問い合わせの場合**

問い合わせ票に必要事項をご記入の上、ＦＡＸ送信をお願いいたします。

■　**電話でお問い合わせの場合**

問い合わせ票の記入内容をお伝えください。

伝送ソフト（都道府県・市町村版）等問合わせ票

お問合わせ先　　FAX　0570-059411　　E-Mail　k-denso@trust.ocn.ne.jp

■「よくある質問集」を国保中央会ホームページにおいてご案内しております
URL●　https://www.kokuho.or.jp/system/care/software.html

お問合わせ内容等

お問合わせ日	令和　　年　　月　　日	回線種類	高速回線
都道府県・市町村（保険者）番号		使用OS	Windows　（　　）
		使用IE	Internet Explorer　（　　）
都道府県・市町村（保険者）名等	（フリガナ）		
ご担当者名	（フリガナ） 様　　担当部署（　　）　役職（　　）		
ご連絡先	TEL.（　　）　　－	FAX.（　　）　　－	
	メールアドレス		
環境情報	□伝送通信ソフト（都道府県・市町村版）　Ver.（　　） □保険者エントリー機能　Ver.（　　） □給付実績検索システム　Ver.（　　） □高額合算エントリー機能　Ver.（　　） □苦情相談エントリー機能　Ver.（　　） □障害者総合支援エントリー機能　Ver.（　　） □媒体暗号化ソフト　Ver.（　　） □個人番号エントリー機能　Ver.（　　） □その他（　　）		

お問合わせ内容

※　当問合わせ票は、伝送ソフト（都道府県・市町村版）等に係る操作方法及び障害報告で使用されるものであり、
制度の解釈等に係る場合、ご回答致しかねます。

【ヘルプデスク確認欄】

回答日	回答者	回答方法
令和　年　月　日		□FAX　□Mail　□電話